

條約案

呈案附箋ノ通

法外 四九 三月拾日

和二普通第三五九號

大正十三年十一月十四日

外務大臣男爵 幣原喜重

郎

内閣總理大臣子爵 加藤高明 殿

「スピツベルゲン」ニ關スル條約

公布ノ件

大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於テ帝國全權委員カ關係各國全權委員ト共ニ署名シタル「スピツベルゲン」ニ關スル條約御批准濟ノ上ハ右ノ趣ヲ直ニ在佛帝國大使ニ電報シ右條約第十條第五

外甲 一六

外務省

項ノ規定ニ依リ同大使ヲシテ佛國政府ニ右批准濟ノ旨ヲ通報セシ
ムヘキニ付同大使ヨリ批准書ノ寄託調書作成濟ノ旨電報ニ接シタ
ルトキハ至急本件條約ヲ公布相成様致度別紙條約公布案相添此段
及請議候也

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於テ帝國全權委員カ關係各國全權委員ト共ニ署名シタル「スピッツベルゲン」ニ關スル條約ヲ批准シ茲ニ之ヲ公布セシム

御 名 御 璽

攝 政 名

大正十三年一月十九日

内閣總理大臣
外務大臣

外務省

條約第三號

亞米利加合衆國大統領、大不列顛愛蘭聯合王國及大不列顛海外領土皇帝印度皇帝陛下、丁抹國皇帝陛下、佛蘭西共和國大統領、伊太利國皇帝陛下、日本國皇帝陛下、諾威國皇帝陛下、和蘭國皇帝陛下、瑞典國皇帝陛下ハ

諸威國カ熊島ヲ含ム「スピッツベルゲン」群島上ニ主權ヲ有スルコトヲ承認スルト共ニ此等ノ地域ニ於テ其ノ開發ト平和的利用トヲ確保スヘキ衡平ナル制度ノ設ケラルルニ至ルヘキコトヲ希望シ

之カ爲條約ヲ締結スルノ目的ヲ以テ左ノ如ク各其ノ全權委員ヲ任命セリ

亞米利加合衆國大統領

佛蘭西國駐劄亞米利加合衆國特命全權大使「ヒュー、キアムブル、ウオレス」

大不列顛愛蘭聯合王國及大不列顛海外領土皇帝印度皇帝陛下

佛蘭西國駐劄英帝國特命全權大使「ダービー」伯

加奈陀

聯合王國駐在加奈陀辨務長官「サー、ジョージ、ハルシー、バーレー」

濠太利聯邦

聯合王國駐在濠太利辨務長官「アンドリュ、フィッシャー」

新西蘭

聯合王國駐在新西蘭辨務長官「サー、トーマス、マッケンジー」

南阿弗利加聯邦

聯合王國駐在南阿弗利加聯邦辨務長官代理「レジナルド、アンドリュ、グランケンバーグ」

印度

「ダービー」伯

丁抹國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄丁抹國特命全權公使「ヘルマン、アンケル、ベルンホフト」

佛蘭西共和國大統領

內閣議長外務大臣「アレキサンドル、ミルラン」

伊太利國皇帝陛下

參議院議員「マッジョリーノ、フェラーリス」

日本國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄日本國特命全權大使松井慶四郎

諾威國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄諾威國特命全權公使男爵「ジエデル、ヤールスベルグ」

和蘭國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄和蘭國特命全權公使「ヨーン、ラウドン」

瑞典國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄瑞典國特命全權公使伯爵「エーレンスヴェルド」

右各員ハ其ノ全權委任狀ヲ示シ之カ良好妥當ナルヲ認メタル後左ノ如ク協定セリ

第一條

締約國ハ熊島即チ「ペーレン、アイランド」ト共ニ緯度東經十度乃至三十五度、北緯七十四度乃至八十一度ノ間ニ存在スル一切ノ島嶼殊ニ西「スピッツベルゲン」島、北東島、「バーレンツ」島、「エッジ」島、「ウイ」諸島、希望島即チ「ホーベン、アイランド」、「フランス、シール」島並附屬ノ島嶼及岩礁ヲ包含スル「スピッツベルゲン」群島ニ對スル諾威國ノ完全無缺ナル主權ヲ本條約ノ規定ニ從ヒ承認スルコトニ一致ス（附屬地圖參照）

第二條

一切ノ締約國ノ船舶及國民ハ第一條所掲ノ地域及其ノ領水内ニ於ケル漁獵權ノ行使ヲ均等ニ許容セラルヘシ

六
諸威國ハ右地域及其ノ領水内ニ於ケル地方動植物ノ保存ヲ及必要アルトキハ其ノ繁殖ヲ確保スルニ適當ナル措置ヲ維持シ、採用シ又ハ命令スルノ機能ヲ有ス尤モ此等ノ措置ハ一切ノ締約國ノ國民ニ常ニ均等ニ適用セラルヘク其ノ中ノ或一國ノ利益ノ爲直接又ハ間接ニ何等ノ免除、特權又ハ恩典ヲ設クヘカラサルモノトス

土地占有者ニシテ第六條及第七條ノ規定ニ依リ其ノ權利ヲ承認セラレタルモノハ(一)地方警察規則ノ條件ニ從ヒ住宅、家屋、倉庫、工場及土地開發ノ目的ヲ以テ爲サレタル設備ノ附近ニ於テ(二)企業又ハ開發事業ノ本據ヨリ十吉米ノ圈内ニ於テ其ノ有スル土地ノ上ニ排他的狩獵權ヲ享有スヘシ但シ右孰レノ場合ニ於テモ諸威國政府ノ本條ニ準據シテ制定スル規則ヲ遵守スヘキモノトス

第三條

一切ノ締約國ノ國民ハ事由及目的ノ如何ヲ問ハス第一條所掲ノ地域内ノ水域、峽江及港灣ニ到リ及之ニ寄航スルノ自由ヲ均等ニ有スヘシ右國民ハ當該地方ノ法令規則ヲ遵守スル限リ完全ナル均等ノ基礎ニ於テ海海上、工業上、礦業上及商業上ノ一切ノ作業ニ何等ノ障礙ヲ受クルコトナク從事スルコトヲ得ヘシ

右國民ハ陸上ニ於テモ領水内ニ於テモ海海上、工業上、礦業上及商業上ノ一切ノ企業ヲ實行經營

スルコトヲ同シク均等條件ノ下ニ許サルヘク企業ノ如何ヲ問ハス獨占權ハ決シテ之ヲ設定スヘカラサルモノトス

沿岸貿易ニ關スル諸威國現行ノ法規ノ如何ニ拘ラス第一條所掲ノ地域ヲ發シ又ハ之ニ向フ締約國船舶ハ右地域ヨリ來リ若ハ之ニ向フ旅客若ハ貨物ヲ搭載シ若ハ陸揚スル爲ニ又ハ其ノ他ノ目的ノ爲ニ往航復航共諸威國港灣ニ寄航スルノ權利ヲ有スヘシ

一切ノ締約國ノ國民並其ノ船舶及貨物ハ一切ノ點ニ關シ殊ニ輸出、輸入及通過ニ關シ諸威國ニ於テ最惠國待遇ヲ享受スル國民、船舶及貨物ニ適用セラレサル何等ノ負擔又ハ制限ヲ課セラルコトナカルヘク諸威國ノ國民並其ノ船舶及貨物ハ之カ爲他ノ締約國ノモノト同一視セラレ何レノ點ニ付テモ一層ノ優遇ヲ享ケサルヘキモノトス

締約國中ノ或一國ノ領域ニ仕向ケラル貨物ノ輸出ニ課スル負擔及制限ハ他ノ締約國(諸威國ヲ含ム)又ハ別國ノ領域ニ仕向ケラル同種ノ貨物ノ輸出ニ課スルモノト異リ又ハ之ヨリ重キモノニ非サルコトヲ要ス

第四條

諸威國政府ノ認許ニ依リ又ハ其ノ經營ノ下ニ第一條所掲ノ地域内ニ既ニ設置セラレ又ハ將來設置

セラルヘキ公衆用無線電信局ハ千九百十二年七月五日ノ無線電信條約又ハ同條約ニ代フル爲締結セラルヘキ國際條約ノ定ムル條件ニ從ヒ各國ノ船舶及締約國ノ國民ノ通信ノ爲完全ナル均等ノ基礎ニ於テ常ニ之ヲ公開スルコトヲ要ス

不動産ノ所有者ハ自己ノ用務ノ爲ニ常ニ無線電信裝置ヲ架設利用スルコトヲ得ヘク該無線電信裝置ハ私用ノ爲ニ他ノ固定又ハ移動無線電信局（船舶上及航空機上ニ設ケラレタルモノヲ含ム）ト通信スルノ自由ヲ有スヘシ但シ戰爭狀態ヨリ生スル國際義務ニ從フモノトス

第五條

締約國ハ第一條所掲ノ地域内ニ國際測候所ヲ設置スルノ有益ナルコトヲ承認ス其ノ構成ハ後日ノ條約ニ依リ之ヲ規定スヘシ

右ノ地域内ニ於テ科學的研究ヲ行フノ條件モ亦條約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

第六條

締約國ノ國民ニ屬スル既得權ハ有效ト認メラルヘシ但シ本條ノ規定ヲ留保ス

本條約署名前ニ於ケル土地ノ占有又ハ先占ニ基ク權利ニ關スル請求ハ本條約附屬書ノ規定ニ從ヒテ處理セラルヘク該附屬書ハ本條約ト同一ノ效力ヲ有スヘシ

第七條

諸威國ハ第一條所掲ノ地域内ニ於ケル所有權（鑛業權ヲ含ム）ノ取得、享有及行使ノ方法ニ關シテハ締約國ノ一切ノ國民ニ對シ完全ナル均等ヲ基礎トシ且本條約ノ規定ニ準據スル待遇ヲ許スルコトヲ約ス

公用徵收ハ公共ノ利益ヲ目的トシ且正當ナル補償金ノ支拂ヲ以テスルニ非サレハ之ヲ行フコトヲ得サルヘシ

第八條

諸威國ハ主トシテ各種ノ税金、課金又ハ料金並労働ノ一般的及特別的條件ノ見地ヨリ締約國（諸威國ヲ含ム）中ノ一國又ハ其ノ國民ノ爲ノ一切ノ特權、獨占權又ハ恩典ヲ排斥シ且各種ノ有給從業員ニ對シ其ノ身體上、道德上及智能上ノ福祉ニ必要ナル給料及保護ノ保障ヲ確保スヘキ鑛業法規ヲ第一條所掲ノ地域ニ付制定スルコトヲ約ス

徵收スヘキ税金、課金及手数料ハ専ラ右地域内ノ費途ニ供セラルヘク且其ノ目的上正當ト認メラルル限度ヲ超過スルコトヲ得サルヘシ

特ニ鑛物ノ輸出ニ關シテハ諸威國政府ハ輸出稅ヲ設クルノ權能ヲ有スヘシ尤モ該稅ハ十萬噸以內

ニ付テハ輸出礦物ノ最高價格ノ百分ノ一ヲ超ユルコトヲ得サルヘク其ノ超過噸數ニ付テハ遞減率ニ從フヘシ價格ハ本船積込值段ノ平均ヲ計算シテ航行可能季終了ノ際之ヲ決定スヘシ

諸威國政府ハ鑛業法規ノ草案ヲ同法實施ノ爲定メタル日ヨリ三月前ニ他ノ締約國ニ通知スルコトヲ要ス右ノ期間内ニ其ノ一國又ハ數國カ該規則ノ施行前其ノ修正ヲ爲スコトヲ提議シタルトキハ諸威國政府ハ締約國ノ各一名ノ代表者ヨリ成ル委員會ノ審議決定ニ付スル爲右ノ提議ヲ他ノ締約國ニ通知スヘシ該委員會ハ諸威國政府ニ依リテ招集セラルヘク且其ノ招集ノ日ヨリ三月ノ期間内ニ決定ヲ爲スコトヲ要ス委員會ノ決定ハ表決ノ過半數ニ依ルヘシ

第九條

諸威國ハ其ノ國際聯盟加入ニ基キテ生スル同國ノ權利及義務ニ從フノ外第一條所掲ノ地域内ニ海軍根據地ヲ設置セス及其ノ設置ヲ容認セス且築城ヲ構設セサルコトヲ約ス前記地域ハ戰爭ノ目的ノ爲ニ之ヲ利用スルコトヲ得サルモノトス

第十條

締約國カ露西亞國政府ヲ承認スルノ結果露西亞國ヲシテ本條約ニ加入スルコトヲ得シムルニ至ル迄ノ間露西亞國ノ國民及會社ハ締約國ノ國民ト同一ノ權利ヲ享有スヘシ

右ノ國民及會社カ第一條所掲ノ地域内ニ於テ主張スルコトアルヘキ請求ハ第六條及本條約附屬書ノ定ムル條件ニ從ヒテ抹國政府ノ仲介ニ由リ提出セラルヘク同政府ハ之カ爲周旋ヲ爲スコトニ同意ス

本條約ハ佛蘭西語及英吉利語ノ本文ヲ以テ正文トシ批准ヲ要ス

批准書ノ寄託ハ成ルヘク速ニ巴里ニ於テ之ヲ爲スヘシ

政府カ歐羅巴以外ノ地ニ在ル國ハ巴里ニ於ケル自國ノ外交代表者ニ由リ佛蘭西共和國政府ニ對シ單ニ其ノ批准濟ノ旨ヲ通報スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ成ルヘク速ニ批准書ヲ送付スルコトヲ要ス

本條約ハ第八條ノ規定ニ關スル限り各署名國ノ批准後直ニ實施セラルヘク其ノ他ノ點ニ關シテハ同條ニ規定スル鑛業法規ト同時ニ實施セラルヘシ

第三國ハ正當ニ批准セラレタル本條約ニ對スル加入ヲ佛蘭西共和國政府ニ依リテ招請セラルヘシ右ノ加入ハ佛蘭西國政府宛ノ通告ニ依リ行ハルヘク同政府ハ之ヲ他ノ締約國ニ通知スヘキモノトス

右證據トシテ前記各全權委員ハ本條約ニ署名ス

千九百二十年二月九日巴里ニ於テ本書一通ヲ作成シ一通ハ之ヲ諾威國政府ニ送付シ他ノ一通ハ之ヲ佛蘭西共和國政府ノ記錄ニ寄託保存スヘク本書ノ認證原本ハ之ヲ各署名國ニ交付スヘシ

ヒュ、シー、ウォレス

ダービー

ジョージ、エッチ、バーレー

アンドリュ、フィッシャー

トーマス、マッケンジー

アール、エー、ブランケンバーク

ダービー

ハー、アー、ベルンホフト

(印)

(印)

(印)

(印)

(印)

(印)

(印)

(印)

アー、ミルラン

マッジョリーノ、フレアリス

松井慶四郎

ヴェデル、ヤールスベルグ

イエー、ラウドン

ジエー、エーレンスヴェルド

(印)

(印)

(印)

(印)

(印)

(印)

附 屬 書

- 一 本條約署名前既ニ諸國政府ニ提出セラレタル一切ノ土地ノ請求ハ請求者ノ本國政府ヨリ該請求ノ審理ヲ擔當スル委員ニ對シ本條約實施ノ日ヨリ三月ノ期間内ニ之ヲ通告スヘシ右委員ハ必要ナル資格ヲ有スル丁抹國民タル裁判官又ハ法律家ニシテ丁抹國政府ノ選任ニ係ルモノタルヘシ
- 二 該通告ハ請求地域ノ限界ヲ明確ニスヘク且請求地域ヲ明示スル百萬分一ヲ下ラサル梯尺ノ地圖ヲ之ニ添附スルコトヲ要ス
- 三 該通告ト同時ニ請求審理費用支辨ノ爲請求地域一「エーカー」(四十「アール」)ニ付一「片」ノ金額ヲ供託スルコトヲ要ス
- 四 委員ハ其ノ必要ト認ムル他ノ一切ノ文書、證書又ハ情報ノ提出ヲ請求者ニ求ムルコトヲ得ヘシ
- 五 委員ハ右通告アリタル請求ヲ審理スヘク之カ爲其ノ必要ト認ムル専門家ノ助力ヲ受ケ且必要

ニ應シ實地調査ヲ行フコトヲ得ヘシ

六 委員ノ報酬ハ丁抹國政府及他ノ關係國政府協議シテ之ヲ定ムヘシ委員ハ其ノ使用ヲ必要ト認ムル補助員ノ報酬ヲ自ラ定ムヘシ

七 請求ノ審理後委員ハ直ニ承認スヘキモノト認ムル請求ト異議其ノ他ノ事由ノ爲後ニ掲クル仲裁裁判ニ付スヘキモノト認ムル請求トヲ精細ニ記載シタル報告書ヲ作成スヘク右報告書ノ原本ハ該委員之ヲ關係國政府ニ送付スヘシ

八 第三號ニ基ク供託金ノ額カ請求審理費用ヲ支辨スルニ足ラサル場合ニ於テ委員カ當該請求ヲ理由アリト認ムルトキハ右委員ハ請求者ノ拂込ムヘキ追加金額ヲ直ニ指定スヘシ右金額ハ請求者ノ権原カ正當ト認メラレタル土地ノ面積ニ應シテ決定セラルヘシ

第三號ニ基ク供託金ノ額カ前記費用ノ額ヲ超過スルトキハ右差額ハ後ニ掲クル仲裁裁判ノ費用ニ之ヲ充ツヘシ

九 諾威國政府ハ委員カ正當ト認ムル請求ヲ爲シタル請求者ニ對シ當該土地ニ對スル排他的所有權ヲ之ニ確保スヘキ有效ナル権原證書ヲ付與スル爲本節第七號ニ掲クル報告書ノ日附ヨリ三月ノ期間内ニ必要ナル措置ヲ執ルヘシ尤モ本條約第一條所掲ノ地域内ニ於テ既ニ實施セラレ又ハ

將來實施セラルヘキ法令及規則ニ從フヘク且同條約第八條所掲ノ礦業法規ヲ留保ス
尤モ本節第八號ニ基キ追加金額ノ拂込ヲ必要トスル場合ハ假權原證書ノ付與ニ止ムヘク該證書ハ當該請求者カ諾威國政府ノ定ムル相當ノ期間内ニ右拂込ヲ了シタル時ヨリ確定的ト爲ルモノトス

二

第一節所掲ノ委員カ證據ノ如何ヲ問ハス理由アリト認メサリシ請求ハ次ノ規定ニ從ヒテ處理セラ

ルヘシ

一 承認セラレサリシ請求ヲ爲シタル請求者ノ本國政府ハ前節第七號ニ掲クル報告書ノ日附ヨリ三月ノ期間内ニ各一名ノ仲裁裁判官ヲ選任スヘシ

委員ハ斯ク構成セラレタル裁判所ノ裁判長タルヘク可否同數ノ場合ニハ決定表決權ヲ有スヘシ委員ハ本節第二號ニ掲クル書類ノ受理ト裁判所ノ開廷ニ必要ナル手續ノ執行トヲ擔當スヘキ書記一名ヲ選任スヘシ

二 第一號ニ掲クル書記ノ任命ノ日ヨリ一月ノ期間内ニ請求者ハ其ノ請求ヲ明細ニ記載シタル覺書ヲ各自ノ本國政府ヲ經由シテ右ノ書記ニ送付スヘク該覺書ニハ請求者カ援用セムト欲ス

ルコトアルヘキ文書及論證ヲ添附スヘシ

三 裁判所ハ其ノ付託セラレタル請求ヲ審理スル爲第一號ニ掲クル書記ノ任命ノ日ヨリ二月ノ期間内ニ「コーペンハーゲン」ニ開廷スヘシ

四 裁判所ノ用語ハ英吉利語タルヘシ文書又ハ論證ハ關係當事者ヨリ自國語ヲ以テ裁判所ニ之ヲ提出スルコトヲ得ヘシ但シ常ニ英吉利語ノ譯文ヲ添附スルコトヲ要ス

五 請求者ハ希望ヲ表示スルニ於テハ自身又ハ辯護人ヨリ裁判所ニ意見ヲ陳述スルノ權利ヲ有スヘク裁判所ハ其ノ必要ト認ムル補充的ノ説明書、文書又ハ論證ノ提出ヲ請求者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

六 事件ノ辯論開始前ニ於テ裁判所ハ裁判費用中各當事者ノ分擔額ノ支辨ニ必要ト認ムル金額ノ供託又ハ擔保ヲ當事者ニ求ムルコトヲ要ス裁判所ハ右金額ヲ決定スルニ當リテハ主トシテ請求地域ノ面積ヲ基礎トスヘシ尙裁判所ハ特別ノ費用ヲ要スル事件ニ付テハ供託金ノ追加ヲ當事者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

七 裁判官ノ報酬額ハ月俸トシ關係國政府之ヲ決定スヘク書記及裁判所ノ使用スル其ノ他ノ人員ノ給料ハ裁判長之ヲ決定スヘシ

一八

八 本附屬書ノ規定ニ從フノ外裁判所ハ自ラ其ノ手續ヲ定ムルノ充分ナル權能ヲ有スヘシ

九 裁判所ハ請求ノ審理ニ當リ左ノ點ニ付考量スルコトヲ要ス

(イ) 適用シ得ヘキ國際法ノ法規

(ロ) 正義及衡平ノ一般原則

(ハ) 左ノ事情

(一) 請求ノ土地カ請求者又ハ其ノ前主ニ依リ最初ニ占有セラレタル日

(二) 請求カ請求者ノ本國政府ニ通告セラレタル日

(三) 請求者又ハ其ノ前主カ右請求ノ土地ヲ開發經營セル程度右ニ關シ裁判所ハ千九百十四年乃至千九百十九年ノ戰爭狀態ニ基キ請求者カ其ノ事業ノ遂行ヲ妨ケラルルニ至リタル事情又ハ制限ヲ參酌スルコトヲ要ス

十 裁判ノ一切ノ費用ハ裁判所ノ定ムル割合ニ從ヒ請求者間ニ分擔セシメラルヘシ第六號ノ規定ニ依ル供託金ノ額カ裁判費用ノ額ヲ超過スルトキハ其ノ差額ハ請求ノ承認ヲ受ケタル當事者ニ對シ裁判所ノ衡平ト認ムル割合ニ從ヒ還付セラルヘシ

十一 裁判所ハ其ノ判定ヲ關係國政府ニ及一切ノ場合ニ於テ諸威國政府ニ通知スヘシ

一九

諸威國政府ハ裁判所ニ依リ請求ノ承認ヲ受ケタル請求者ニ對シ判定受領後三月ノ期間内ニ有
效ナル權原證書ヲ付與スル爲必要ナル措置ヲ執ルヘシ尤モ本條約第一條所掲ノ地域内ニ於テ
既ニ實施セラレ又ハ將來實施セラルヘキ法令及規則ニ從フヘク且同條約第八條所掲ノ鑛業法
規ヲ留保ス該權原證書ハ又請求者カ裁判費用中自己ノ負擔部分ヲ諸威國政府ノ定ムル相當ノ
期間内ニ拂込ミタル後ニ非サレハ確定的ト爲ルコトナカルヘシ

三

第一節第一號ニ從ヒ委員ニ通告セラレサリシ請求又ハ委員ノ承認ヲ得ス第二節ニ從ヒ裁判所ニ付
託セラレサリシ請求ハ終局的ニ消滅シタルモノト看做サルヘシ

このコマには 図面
表等がありますから下
記の原本をみてください。

請求番号 2A 12 ⑧ 1533

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐メル
日本國皇帝（御名）此ノ書ヲ見ル有衆ニ宣示ス

朕大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於テ帝國全權委員カ關係各國
全權委員ト共ニ署名シタル「スピッツベルゲン」ニ關スル條約ヲ
閱覽點檢シ之ヲ嘉納批准ス

神武天皇即位紀元二千五百八十四年大正十三年 月 日

ニ於テ親ラ名ヲ署シ璽ヲ鈐セシム

御名 國璽

攝政名

外務大臣

右佛文及英文左、如之

LE PRÉSIDENT DES ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE,
SA MAJESTÉ LE ROI DE GRANDE-BRETAGNE ET
D'IRLANDE ET DES TERRITOIRES BRITANNIQUES
AU DELÀ DES MERS, EMPEREUR DES INDES, SA
MAJESTÉ LE ROI DE DANEMARK, LE PRÉSIDENT
DE LA RÉPUBLIQUE FRANÇAISE, SA MAJESTÉ LE
ROI D'ITALIE, SA MAJESTÉ L'EMPEREUR DU JAPON,
SA MAJESTÉ LE ROI DE NORVÈGE, SA MAJESTÉ
LA REINE DES PAYS-BAS, SA MAJESTÉ LE ROI DE
SUÈDE,

Désireux, en reconnaissant la souveraineté de la Norvège
sur l'archipel du Spitsberg, y compris l'île aux Ours, de voir
ces régions pourvues d'un régime équitable propre à en as-
surer la mise en valeur et l'utilisation pacifique,

Ont désigné pour leurs plénipotentiaires respectifs en
vue de conclure un Traité à cet effet:

LE PRÉSIDENT DES ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE:

M. Hugh CAMPBELL WALLACE, Ambassadeur extraordi-
naire et plénipotentiaire des États-Unis d'Amérique à
Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE GRANDE-BRETAGNE ET
D'IRLANDE ET DES TERRITOIRES BRITANNIQUES
AU DELÀ DES MERS, EMPEREUR DES INDES:

— 2 —

THE PRESIDENT OF THE UNITED STATES OF
AMERICA; HIS MAJESTY THE KING OF GREAT BRIT-
AIN AND IRELAND AND OF THE BRITISH DOMIN-
IONS BEYOND THE SEAS, EMPEROR OF INDIA; HIS
MAJESTY THE KING OF DENMARK; THE PRESI-
DENT OF THE FRENCH REPUBLIC; HIS MAJESTY
THE KING OF ITALY; HIS MAJESTY THE EMPE-
ROR OF JAPAN; HIS MAJESTY THE KING OF
NORWAY; HER MAJESTY THE QUEEN OF THE NE-
THERLANDS; HIS MAJESTY THE KING OF SWEDEN,

Desirous, while recognising the sovereignty of Norway
over the Archipelago of Spitsbergen, including Bear Island, of
seeing these territories provided with an equitable régime, in
order to assure their development and peaceful utilisation,

Have appointed as their respective Plenipotentiaries with
a view to concluding a Treaty to this effect:

THE PRESIDENT OF THE UNITED STATES OF
AMERICA:

Mr. Hugh CAMPBELL WALLACE, Ambssador Extraordi-
nary and Plenipotentiary of the United States of
America at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF GREAT BRITAIN AND
IRELAND AND OF THE BRITISH DOMINIONS BE-
YOND THE SEAS, EMPEROR OF INDIA:

— 3 —

Le Très Honorable Comte de DERBY, K. G., G. C. V. O.,
C. B., Ambassadeur extraordinaire et plénipotentiaire
de S. M. Britannique à Paris;

Et,

pour le DOMINION du CANADA:

L'Honorable Sir George HALSEY PERLEY, K. C. M. G., Haut
Commissaire du Canada dans le Royaume-Uni;

pour le COMMONWEALTH d'AUSTRALIE:

Le Très Honorable Andrew FISHER, Haut Commissaire de
l'Australie dans le Royaume-Uni;

pour le DOMINION de la NOUVELLE-ZÉLANDE:

Le Très Honorable Sir Thomas MACKENZIE, K. C. M. G.,
Haut Commissaire de la Nouvelle-Zélande dans le
Royaume-Uni;

pour l'UNION SUD-AFRICAINE:

M. Reginald Andrew BLANKENBERG, O. B. E., faisant
fonction de Haut Commissaire de l'Union Sud-Africaine
dans le Royaume-Uni;

pour l'INDE:

Le Très Honorable Comte de DERBY, K. G., G. C. V. O.,
C. B.;

The Right Honourable the Earl of DERBY, K. G., G. C. V.
O., C. B., His Ambassador Extraordinary and Plenipo-
tentiary at Paris;

And

for the DOMINION of CANADA:

The Right Honourable Sir George HALSEY PERLEY, K. C.
M. G., High Commissioner for Canada in the United
Kingdom;

for the COMMONWEALTH of AUSTRALIA:

The Right Honourable Andrew FISHER, High Commis-
sioner for Australia in the United Kingdom;

for the DOMINION of NEW ZEALAND:

The Right Honourable Sir Thomas MACKENZIE, K. C. M.
G., High Commissioner for New Zealand in the United
Kingdom;

for the UNION of SOUTH AFRICA:

Mr. Reginald Andrew BLANKENBERG, O. B. E., Acting
High Commissioner for South Africa in the United
Kingdom;

for INDIA:

The Right Honourable the Earl of DERBY, K. G., G. C. V.
O., C. B.;

SA MAJESTÉ LE ROI DE DANEMARK:

M. Herman Anker BERNHOFT, Envoyé extraordinaire et
Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Danemark
à Paris;

LE PRÉSIDENT DE LA RÉPUBLIQUE FRANÇAISE:

M. Alexandre MILLERAND, Président du Conseil, Ministre
des Affaires étrangères;

SA MAJESTÉ LE ROI D'ITALIE:

L'Honorable Maggiorino FERRARIS, Sénateur du Royaume;

SA MAJESTÉ L'EMPEREUR DU JAPON:

M. K. MATSUI, Ambassadeur extraordinaire et Plénipo-
tentiaire de S. M. l'Empereur du Japon à Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE NORVÈGE:

M. le Baron de WEDEL JARLSBERG, Envoyé extraordinaire
et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Norvège
à Paris;

SA MAJESTÉ LA REINE DES PAYS-BAS:

M. John LOUDON, Envoyé extraordinaire et Ministre Plé-
nipotentiaire de S. M. la Reine des Pays-Bas à Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE SUÈDE:

M. le Comte J.-J.-A. EHRENSVÄRD, Envoyé extraordinaire

HIS MAJESTY THE KING OF DENMARK:

Mr. Herman Anker BERNHOFT, Envoy Extraordinary and
Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Denmark
at Paris;

THE PRESIDENT OF THE FRENCH REPUBLIC:

Mr. Alexandre MILLERAND, President of the Council,
Minister for Foreign Affairs;

HIS MAJESTY THE KING OF ITALY:

The Honourable Maggiorino FERRARIS, Senator of the
Kingdom;

HIS MAJESTY THE EMPEROR OF JAPAN:

Mr. K. MATSUI, Ambassador Extraordinary and Plenipo-
tentary of H. M. the Emperor of Japan at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF NORWAY:

Baron WEDEL JARLSBERG, Envoy Extraordinary and
Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Norway
at Paris;

HER MAJESTY THE QUEEN OF THE NETHERLANDS:

Mr. John LOUDON, Envoy Extraordinary and Minister
Plenipotentiary of H. M. the Queen of the Netherlands
at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF SWEDEN:

Count J.-J.-A. EHRENSVÄRD, Envoy Extraordinary and

et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Suède à Paris;

Lesquels, après avoir échangé leurs pleins pouvoirs, reconnus en bonne et due forme, sont convenus des stipulations ci-après :

ARTICLE PREMIER.

Les Hautes Parties Contractantes sont d'accord pour reconnaître, dans les conditions stipulées par le présent Traité, la pleine et entière souveraineté de la Norvège sur l'archipel du Spitsberg comprenant, avec l'île aux Ours ou Beeren-Eiland, toutes les îles situées entre les 10° et 35° de longitude Est de Greenwich et entre les 74° et 81° de latitude Nord, notamment : le Spitsberg occidental, la terre du Nord-Est, l'île de Barents, l'île d'Edge, les îles Wiche, l'île d'Espérance ou Hopen-Eiland et la terre du Prince-Charles, ensemble les îles, îlots et rochers qui en dépendent (Voir la carte annexée).

ARTICLE 2.

Les navires et ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes seront également admis à l'exercice du droit de pêche et de chasse dans les régions visées à l'article 1^{er} et leurs eaux territoriales.

Il appartiendra à la Norvège de maintenir, prendre ou édicter les mesures propres à assurer la conservation et, s'il y a lieu, la reconstitution de la faune et de la flore dans lesdites régions et leurs eaux territoriales, étant entendu que ces mesures devront toujours être également applicables aux ressortissants

Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Sweden at Paris;

Who, having communicated their full powers, found in good and due form, have agreed as follows:

ARTICLE 1.

The High Contracting Parties undertake to recognise, subject to the stipulations of the present Treaty, the full and absolute sovereignty of Norway over the Archipelago of Spitsbergen, comprising, with Bear Island or Beeren-Eiland, all the islands situated between 10° and 35° longitude East of Greenwich and between 74° and 81° latitude North, especially West Spitsbergen, North-East Land, Barents Island, Edge Island, Wiche Islands, Hope Island or Hopen-Eiland, and Prince Charles Foreland, together with all islands great or small and rocks appertaining thereto (see annexed map).

ARTICLE 2.

Ships and nationals of all the High Contracting Parties shall enjoy equally the rights of fishing and hunting in the territories specified in Article 1 and in their territorial waters.

Norway shall be free to maintain, take or decree suitable measures to ensure the preservation and, if necessary, the re-constitution of the fauna and flora of the said regions, and their territorial waters; it being clearly understood that these measures shall always be applicable equally to the nationals of all the High Contracting Parties without any exemption,

de toutes les Hautes Parties Contractantes, sans exemptions, privilèges et faveurs quelconques, directs ou indirects, au profit de l'une quelconque d'entre elles.

Les occupants dont les droits seront reconnus selon les termes des articles 6 et 7 jouiront du droit exclusif de chasse sur leurs fonds de terre: 1° à proximité des habitations, des maisons, des magasins, des usines, des installations aménagées aux fins de l'exploitation du fonds de terre, dans les conditions fixées par les règlements de la police locale; 2° dans un rayon de 10 kilomètres autour du siège principal des entreprises ou exploitations; et dans les deux cas sous réserve de l'observation des règlements édictés par le Gouvernement norvégien dans les conditions énoncées au présent article.

ARTICLE 3.

Les ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes auront une égale liberté d'accès et de relâche pour quelque cause et objet que ce soit, dans les eaux, fjords et ports des régions visées à l'article 1^{er}; ils pourront s'y livrer, sans aucune entrave, sous réserve de l'observation des lois et règlements locaux, à toutes opérations maritimes, industrielles, minières et commerciales sur un pied de parfaite égalité.

Ils seront admis dans les mêmes conditions d'égalité à l'exercice et à l'exploitation de toutes entreprises maritimes, industrielles, minières ou commerciales, tant à terre que dans les eaux territoriales, sans qu'aucun monopole, à aucun égard et pour quelque entreprise que ce soit, puisse être établi.

Nonobstant les règles qui seraient en vigueur en Norvège

privilege or favour whatsoever, direct or indirect, to the advantage of any one of them.

Occupiers of land whose rights have been recognised in accordance with the terms of Articles 6 and 7 will enjoy the exclusive right of hunting on their own land: (1) in the neighbourhood of their habitations, houses, stores, factories and installations, constructed for the purpose of developing their property, under conditions laid down by the local police regulations; (2) within a radius of 10 kilometres round the headquarters of their place of business or works; and in both cases, subject always to the observance of regulations made by the Norwegian Government in accordance with the conditions laid down in the present Article.

ARTICLE 3.

The nationals of all the High Contracting Parties shall have equal liberty of access and entry for any reason or object whatever to the waters, fjords and ports of the territories specified in Article 1; subject to the observance of local laws and regulations, they may carry on there without impediment all maritime, industrial, mining and commercial operations on a footing of absolute equality.

They shall be admitted under the same conditions of equality to the exercise and practice of all maritime, industrial, mining or commercial enterprises both on land and in the territorial waters, and no monopoly shall be established on any account or for any enterprise whatever.

Notwithstanding any rules relating to coasting trade

relativement au cabotage, les navires des Hautes Parties Contractantes en provenance ou à destination des régions visées à l'article premier auront le droit de relâcher, tant à l'aller qu'au retour, dans les ports norvégiens, pour embarquer ou débarquer des voyageurs ou des marchandises en provenance ou à destination desdites régions, ou pour toute autre cause.

Il est entendu qu'à tous égards, et notamment en tout ce qui concerne l'exportation, l'importation et le transit, les ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes, leurs navires et leurs marchandises, ne seront soumis à aucune charge ni restriction quelconque, qui ne sera pas appliquée aux ressortissants, aux navires ou aux marchandises, jouissant en Norvège du traitement de la nation la plus favorisée, les ressortissants norvégiens, leurs navires et leurs marchandises étant dans ce but assimilés à ceux des autres Hautes Parties Contractantes, et ne jouissant d'un traitement plus favorable à aucun égard.

L'exportation de toutes marchandises destinées au territoire d'une quelconque des Puissances contractantes ne devra être frappée d'aucune charge ni restriction qui puissent être différentes ou plus onéreuses que celles prévues à l'exportation de marchandises de la même espèce à destination du territoire d'une autre Puissance contractante (y compris la Norvège) ou de tout autre pays.

ARTICLE 4.

Toute station publique de télégraphie sans fil établie ou à établir, avec l'autorisation ou par les soins du Gouvernement

which may be in force in Norway, ships of the High Contracting Parties going to or coming from the territories specified in Article 1 shall have the right to put into Norwegian ports on their outward or homeward voyage for the purpose of taking on board or disembarking passengers or cargo going to or coming from the said territories, or for any other purpose.

It is agreed that in every respect and especially with regard to exports, imports and transit traffic, the nationals of all the High Contracting Parties, their ships and goods shall not be subject to any charges or restrictions whatever which are not borne by the nationals, ships or goods which enjoy in Norway the treatment of the most favoured nation; Norwegian nationals, ships or goods being for this purpose assimilated to those of the other High Contracting Parties, and not treated more favourably in any respect.

No charge or restriction shall be imposed on the exportation of any goods to the territories of any of the Contracting Powers other or more onerous than on the exportation of similar goods to the territory of any other Contracting Power (including Norway) or to any other destination.

ARTICLE 4.

All public wireless telegraphy stations established or to be established by, or with the authorisation of, the Norwegian

norvégien, dans les régions visées à l'article 1^{er}, devra toujours être ouverte sur un pied de parfaite égalité aux communications des navires de tous pavillons et des ressortissants des Hautes Parties Contractantes dans les conditions prévues par la Convention radio-télégraphique du 5 juillet 1912 ou de la Convention internationale qui serait conclue pour être substituée à celle-ci.

Sous réserve des obligations internationales résultant d'un état de guerre, les propriétaires d'un bien-fonds pourront toujours établir et utiliser pour leurs propres affaires des installations de télégraphie sans fil, qui auront la liberté de communiquer pour affaires privées avec des stations fixes ou mobiles, y compris les stations établies sur les navires et les aéronefs.

ARTICLE 5.

Les Hautes Parties Contractantes reconnaissent l'utilité d'établir dans les régions visées à l'article premier une station internationale de météorologie, dont l'organisation fera l'objet d'une Convention ultérieure.

Il sera pourvu également par voie de convention aux conditions dans lesquelles les recherches d'ordre scientifique pourront être effectuées dans lesdites régions.

ARTICLE 6.

Sous réserve des dispositions du présent article, les droits acquis appartenant aux ressortissants des Hautes Parties Contractantes seront reconnus valables.

Les réclamations relativement aux droits résultant de

Government within the territories referred to in Article 1 shall always be open on a footing of absolute equality to communications from ships of all flags and from nationals of the High Contracting Parties, under the conditions laid down in the Wireless Telegraphy Convention of July 5, 1912, or in the subsequent International Convention which may be concluded to replace it.

Subject to international obligations arising out of a state of war, owners of landed property shall always be at liberty to establish and use for their own purposes wireless telegraphy installations, which shall be free to communicate on private business with fixed or moving wireless stations, including those on board ships and aircraft.

ARTICLE 5.

The High Contracting Parties recognise the utility of establishing an international meteorological station in the territories specified in Article 1, the organisation of which shall form the subject of a subsequent Convention.

Conventions shall also be concluded laying down the conditions under which scientific investigations may be conducted in the said territories.

ARTICLE 6.

Subject to the provisions of the present Article, acquired rights of nationals of the High Contracting Parties shall be recognised.

Claims arising from taking possession or from occupation

prises de possession ou d'occupation antérieures à la signature du présent Traité seront réglées d'après les dispositions de l'Annexe ci-jointe, qui aura même force et valeur que le présent Traité.

ARTICLE 7.

Dans les régions visées à l'article 1^{er}, la Norvège s'engage à accorder à tous les ressortissants des Hautes Parties Contractantes, en ce qui concerne les modes d'acquisition, la jouissance et l'exercice du droit de propriété, y compris les droits miniers, un traitement basé sur une parfaite égalité et conforme aux stipulations du présent Traité.

Il ne pourra être effectué d'expropriation que pour cause d'utilité publique et contre le versement d'une juste indemnité.

ARTICLE 8.

La Norvège s'engage à pourvoir les régions visées à l'article 1^{er} d'un régime minier qui, notamment au point de vue des impôts, taxes ou redevances de toute nature, des conditions générales et particulières du travail, devra exclure tous privilèges, monopoles ou faveurs tant au profit de l'État, qu'au profit des ressortissants d'une des Hautes Parties Contractantes, y compris la Norvège, et assurer au personnel salarié de toute catégorie les garanties de salaire et de protection nécessaires à leur bien-être physique, moral et intellectuel.

Les impôts, taxes et droits qui seront perçus devront être exclusivement consacrés auxdites régions et ne pourront être établis que dans la mesure où ils seront justifiés par leur objet.

of land before the signature of the present Treaty shall be dealt with in accordance with the Annex hereto, which will have the same force and effect as the present Treaty.

ARTICLE 7.

With regard to methods of acquisition, enjoyment and exercise of the right of ownership of property, including mineral rights, in the territories specified in Article 1, Norway undertakes to grant to all nationals of the High Contracting Parties treatment based on complete equality and in conformity with the stipulations of the present Treaty.

Expropriation may be resorted to only on grounds of public utility and on payment of proper compensation.

ARTICLE 8.

Norway undertakes to provide for the territories specified in Article 1 mining regulations which, especially from the point of view of imposts, taxes or charges of any kind, and of general or particular labour conditions, shall exclude all privileges, monopolies or favours for the benefit of the State or of the nationals of any one of the High Contracting Parties, including Norway, and shall guarantee to the paid staff of all categories the remuneration and protection necessary for their physical, moral and intellectual welfare.

Taxes, dues and duties levied shall be devoted exclusively to the said territories and shall not exceed what is required for the object in view.

En ce qui concerne spécialement l'exportation des minerais, le Gouvernement norvégien aura la faculté d'établir une taxe à l'exportation ; toutefois cette taxe ne pourra être supérieure à 1 p. 100 de la valeur maxima des minerais exportés jusqu'à concurrence de 100,000 tonnes, et au-dessus de cette quantité la taxe suivra une proportion décroissante. La valeur sera déterminée à la fin de la saison navigable en calculant le prix moyen franco-bord.

Trois mois avant la date prévue pour sa mise en vigueur, le projet de régime minier devra être communiqué par le Gouvernement norvégien aux autres Puissances contractantes. Si, dans ce délai, une ou plusieurs desdites Puissances proposaient d'apporter des modifications à cette réglementation avant qu'elle soit appliquée, ces propositions seraient communiquées par le Gouvernement norvégien aux autres Puissances contractantes, pour être soumises à l'examen et à la décision d'une Commission composée d'un représentant de chacune desdites Puissances. Cette Commission sera réunie par le Gouvernement norvégien et devra statuer dans un délai de trois mois à dater de sa réunion. Ses décisions seront prises à la majorité des voix.

ARTICLE 9.

Sous réserve des droits et devoirs pouvant résulter pour la Norvège de son adhésion à la Société des Nations, la Norvège s'engage à ne créer et à ne laisser s'établir aucune base navale dans les régions visées à l'article 1^{er}, à ne construire aucune fortification dans lesdites régions, qui ne devront jamais être utilisées dans un but de guerre.

So far, particularly, as the exportation of minerals is concerned, the Norwegian Government shall have the right to levy an export duty which shall not exceed 1% of the maximum value of the minerals exported up to 100,000 tons, and beyond that quantity the duty will be proportionately diminished. The value shall be fixed at the end of the navigation season by calculating the average free on board price obtained.

Three months before the date fixed for their coming into force, the draft mining regulations shall be communicated by the Norwegian Government to the other Contracting Powers. If during this period one or more of the said Powers propose to modify these regulations before they are applied, such proposals shall be communicated by the Norwegian Government to the other Contracting Powers in order that they may be submitted to examination and the decision of a Commission composed of one representative of each of the said Powers. This Commission shall meet at the invitation of the Norwegian Government and shall come to a decision within a period of three months from the date of its first meeting. Its decisions shall be taken by a majority.

ARTICLE 9.

Subject to the rights and duties resulting from the admission of Norway to the League of Nations, Norway undertakes not to create nor to allow the establishment of any naval base in the territories specified in Article 1 and not to construct any fortification in the said territories, which may never be used for warlike purposes.

ARTICLE 10.

En attendant que la reconnaissance par les Hautes Parties Contractantes d'un Gouvernement russe permette à la Russie d'adhérer au présent Traité, les nationaux et sociétés russes jouiront des mêmes droits que les ressortissants des Hautes Parties Contractantes.

Les réclamations qu'ils auraient à faire valoir dans les régions visées à l'article 1^{er} seront présentées, dans les conditions stipulées par l'article 6 et l'Annexe du présent Traité, par les soins du Gouvernement danois, qui consent à prêter, dans ce but, ses bons offices.

LE PRÉSENT TRAITÉ, dont les textes français et anglais feront foi, sera ratifié.

Le dépôt des ratifications sera effectué à Paris, le plus tôt qu'il sera possible.

Les Puissances dont le Gouvernement a son siège hors d'Europe, auront la faculté de se borner à faire connaître au Gouvernement de la République française, par leur représentant diplomatique à Paris, que leur ratification a été donnée et, dans ce cas, elles devront en transmettre l'instrument aussitôt que faire se pourra.

Le présent Traité entrera en vigueur, en ce qui concerne les stipulations de l'article 8, dès qu'il aura été ratifié par chacune des Puissances signataires, et, à tous autres égards, en même temps que le régime minier prévu audit article.

ARTICLE 10.

Until the recognition by the High Contracting Parties of a Russian Government shall permit Russia to adhere to the present Treaty, Russian nationals and companies shall enjoy the same rights as nationals of the High Contracting Parties.

Claims in the territories specified in Article 1 which they may have to put forward shall be presented under the conditions laid down in the present Treaty (Article 6 and Annex) through the intermediary of the Danish Government, who declare their willingness to lend their good offices for this purpose.

THE PRESENT TREATY, of which the French and English texts are both authentic, shall be ratified.

Ratifications shall be deposited at Paris as soon as possible.

Powers of which the seat of the Government is outside Europe may confine their action to informing the Government of the French Republic, through their diplomatic representative at Paris, that their ratification has been given, and in this case, they shall transmit the instrument as soon as possible.

The present Treaty will come into force, in so far as the stipulations of Article 8 are concerned, from the date of its ratification by all the signatory Powers; and in all other respects on the same date as the mining regulations provided for in that Article.

Les tierces Puissances seront invitées par le Gouvernement de la République française à adhérer au présent Traité dûment ratifié. Cette adhésion sera effectuée par voie de notification adressée au Gouvernement français, à qui il appartiendra d'en aviser les autres Parties Contractantes.

En foi de quoi, les Plénipotentiaires susnommés ont signé le présent Traité.

Fait à Paris, le neuf février 1920, en deux exemplaires, dont un sera remis au Gouvernement de Sa Majesté le Roi de Norvège et un restera déposé dans les archives du Gouvernement de la République française et dont les expéditions authentiques seront remises aux autres Puissances signataires.

(L.S.) HUGH C. WALLACE.
(L.S.) DERBY.
(L.S.) GEORGE H. PERLEY.
(L.S.) ANDREW FISHER.
(L.S.) TH. MACKENZIE.
(L.S.) R. A. BLANKENBERG.
(L.S.) DERBY.
(L.S.) H. A. BERNHOFT.
(L.S.) A. MILLERAND.
(L.S.) MAGGIORINO FERRARIS.
(L.S.) K. MATSUI.
(L.S.) WEDEL JARLSBERG.
(L.S.) J. LOUDON.
(L.S.) J. EHRENSVARD.

Third Powers will be invited by the Government of the French Republic to adhere to the present Treaty duly ratified. This adhesion shall be effected by a communication addressed to the French Government, which will undertake to notify the other Contracting Parties.

In witness whereof the above-named Plenipotentiaries have signed the present Treaty.

Done at Paris, the ninth day of February, 1920, in duplicate, one copy to be transmitted to the Government of His Majesty the King of Norway, and one deposited in the archives of the French Republic; authenticated copies will be transmitted to the other Signatory Powers.

ANNEXE.

§1.

1° Dans un délai de trois mois à dater de la mise en vigueur du présent Traité, toutes les revendications territoriales qui auraient déjà été formulées auprès des Gouvernements des diverses Puissances antérieurement à la signature du présent Traité devront être notifiées par le Gouvernement du réclamant à un Commissaire chargé d'examiner ces revendications. Ce Commissaire sera un juge ou un jurisconsulte de nationalité danoise possédant les qualités nécessaires et désigné par le Gouvernement danois.

2° Cette notification devra comprendre une délimitation exacte de l'étendue du terrain revendiqué, et être accompagnée d'une carte, qui sera établie à l'échelle d'au moins 1/1,000,000, et sur laquelle sera indiqué clairement le terrain revendiqué.

3° La notification devra être accompagné du dépôt de la somme d'un penny (1 d.) par acre (40 ares) de terrain revendiqué, pour couvrir les frais occasionnés par l'examen des revendications.

4° Le Commissaire pourra requérir des réclamants la production de tous autres documents, actes ou informations qu'il jugerait nécessaires.

5° Le Commissaire examinera les revendications ainsi notifiées. A cette fin, il pourra recourir à telle assistance

ANNEX.

1.

(1) Within three months from the coming into force of the present Treaty, notification of all claims to land which had been made to any Government before the signature of the present Treaty must be sent by the Government of the claimant to a Commissioner charged to examine such claims. The Commissioner will be a judge or juriscult of Danish nationality possessing the necessary qualifications for the task, and shall be nominated by the Danish Government.

(2) The notification must include a precise delimitation of the land claimed and be accompanied by a map on a scale of not less than 1 1,000,000 on which the land claimed is clearly marked.

(3) The notification must be accompanied by the deposit of a sum of one penny for each acre (40 ares) of land claimed, to defray the expenses of the examination of the claims.

(4) The Commissioner will be entitled to require from the claimants any further documents or information which he may consider necessary.

(5) The Commissioner will examine the claims so notified. For this purpose he will be entitled to avail himself

technique qu'il jugerait nécessaire et, le cas échéant, faire procéder à une enquête sur place.

6 La rémunération du Commissaire sera fixée d'un commun accord par le Gouvernement danois et les autres Gouvernements intéressés. Le Commissaire fixera lui-même la rémunération des adjoints qu'il jugera nécessaire d'employer.

7 Après examen des réclamations, le Commissaire préparera un rapport indiquant avec précision les réclamations qui, d'après lui, doivent être immédiatement reconnues fondées et celles qui, par suite de contestation ou pour toute autre cause, devraient, à son avis, être soumises à l'arbitrage comme il est dit ci-après. Des copies de ce rapport seront transmises par le Commissaire aux Gouvernements intéressés.

8° Si le chiffre des sommes déposées en vertu de l'alinéa 3 ne suffit pas à couvrir les frais occasionnés par l'examen des revendications, le Commissaire, si la revendication lui paraît fondée, indiquera immédiatement le supplément à verser par le réclamant. Le montant de cette somme sera fixé d'après l'étendue du terrain sur lequel les titres du réclamant auront été reconnus justifiés.

Si le montant des sommes déposées en vertu de l'alinéa 3 venait à dépasser celui desdits frais, le solde en serait affecté au paiement des frais de l'arbitrage prévu ci-après.

9 Dans un délai de trois mois à dater du rapport prévu à l'alinéa 7 du présent paragraphe, le Gouvernement norvégien prendra les mesures nécessaires pour conférer au réclamant dont le Commissaire aura reconnu la réclamation

of such expert assistance as he may consider necessary, and in case of need to cause investigations to be carried out on the spot.

(6) The remuneration of the Commissioner will be fixed by agreement between the Danish Government and the other Governments concerned. The Commissioner will fix the remuneration of such assistants as he considers it necessary to employ.

(7) The Commissioner, after examining the claims, will prepare a report showing precisely the claims which he is of opinion should be recognised at once and those which, either because they are disputed or for any other reason, he is of opinion should be submitted to arbitration as hereinafter provided. Copies of this report will be forwarded by the Commissioner to the Governments concerned.

(8) If the amount of the sums deposited in accordance with clause (3) is insufficient to cover the expenses of the examination of the claims, the Commissioner will, in every case where he is of opinion that a claim should be recognised, at once state what further sum the claimant should be required to pay. This sum will be based on the amount of the land to which the claimant's title is recognised.

If the sums deposited in accordance with clause (3) exceed the expenses of the examination, the balance will be devoted to the cost of the arbitration hereinafter provided for.

(9) Within three months from the date of the report referred to in clause (7) of this paragraph, the Norwegian Government shall take the necessary steps to confer upon claimants whose claims have been recognised by the Com-

justifiée, un titre valable lui assurant la propriété exclusive sur le terrain en question, d'accord avec les lois et les règlements qui sont ou seront en vigueur dans les régions visées à l'article 1^{er} du présent Traité et sous réserve des règlements miniers visés à l'article 8 dudit Traité.

Toutefois, dans le cas où un versement complémentaire serait nécessaire en vertu de l'alinéa 8^o ci-dessus, il ne sera délivré qu'un titre provisoire qui deviendra définitif dès que le réclamant aura effectué ledit versement dans tel délai convenable, que pourra fixer le Gouvernement norvégien.

§ 2.

Les réclamations que, pour une raison quelconque, le Commissaire, prévu au paragraphe 1^{er}, n'aura pas reconnues fondées, seront réglées d'après les dispositions suivantes:

1 Dans un délai de trois mois à dater du rapport prévu à l'alinéa 7^o du paragraphe précédent, chacun des Gouvernements auxquels ressortissent les réclamants dont les réclamations n'ont pas été admises, désignera un arbitre.

Le Commissaire présidera le tribunal ainsi constitué. Il aura voix prépondérante en cas de partage. Il désignera un secrétaire chargé de recevoir les documents visés à l'alinéa 2^o du présent paragraphe et de prendre les mesures nécessaires pour la réunion du tribunal.

2 Dans le délai d'un mois à dater de la nomination du

missionner a valid title securing to them the exclusive property in the land in question, in accordance with the laws and regulations in force or to be enforced in the territories specified in Article 1 of the present Treaty, and subject to the mining regulations referred to in Article 8 of the present Treaty.

In the event, however, of a further payment being required in accordance with clause (8) of this paragraph, a provisional title only will be delivered, which title will become definitive on payment by the claimant, within such reasonable period as the Norwegian Government may fix, of the further sum required of him.

2.

Claims which for any reason the Commissioner referred to in clause (1) of the preceding paragraph has not recognised as valid will be settled in accordance with the following provisions:

(1) Within three months from the date of the report referred to in clause (7) of the preceding paragraph, each of the Governments whose nationals have been found to possess claims which have not been recognised will appoint an arbitrator.

The Commissioner will be the President of the Tribunal so constituted. In cases of equal division of opinion, he shall have the deciding vote. He will nominate a Secretary to receive the documents referred to in clause (2) of this paragraph and to make the necessary arrangements for the meeting of the Tribunal.

(2) Within one month from the appointment of the

secrétaire prévu à l'alinéa 1°, les réclamants feront parvenir à ce dernier, par l'intermédiaire de leurs Gouvernements respectifs, un mémoire indiquant avec précision leurs revendications, accompagné de tous documents et argumentations qu'ils pourraient désirer faire valoir à l'appui.

3° Dans le délai de deux mois à dater de la nomination du secrétaire prévu à l'alinéa 1°, le Tribunal se réunira à Copenhague à l'effet d'examiner les revendications qui lui auront été soumises.

4° La langue employée par le Tribunal sera l'anglais. Tous documents ou arguments pourront lui être présentés par les parties intéressées dans leur propre langue, mais devront être accompagnés en tout cas d'une traduction en anglais.

5° Les réclamants auront le droit, s'ils en expriment le désir, d'être entendus par le Tribunal, soit personnellement, soit par des conseils, et le Tribunal aura le droit de demander aux réclamants toutes explications et tous documents ou argumentation complémentaires qu'il jugerait nécessaires.

6° Avant d'entendre la cause, le Tribunal devra requérir des parties un dépôt ou une garantie de toute somme qu'il pourra juger nécessaire pour payer la part de chaque réclamant dans les dépenses du Tribunal. Pour en fixer le montant, le Tribunal se basera principalement sur l'étendue du terrain revendiqué. Il pourra aussi demander aux Parties un complément de dépôt dans les affaires impliquant des dépenses spéciales.

7° Le chiffre des honoraires des arbitres sera déterminé par mois, et fixé par les Gouvernements intéressés. Le prési-

Secretary referred to in clause (1) the claimants concerned will send to him through the intermediary of their respective Governments statements indicating precisely their claims and accompanied by such documents and arguments as they may wish to submit in support thereof.

(3) Within two months from the appointment of the Secretary referred to in clause (1) the Tribunal shall meet at Copenhagen for the purpose of dealing with the claims which have been submitted to it.

(4) The language of the Tribunal shall be English. Documents or arguments may be submitted to it by the interested parties in their own language, but in that case must be accompanied by an English translation.

(5) The claimants shall be entitled, if they so desire, to be heard by the Tribunal either in person or by counsel, and the Tribunal shall be entitled to call upon the claimants to present such additional explanations, documents or arguments as it may think necessary.

(6) Before the hearing of any case the Tribunal shall require from the parties a deposit or security for such sum as it may think necessary to cover the share of each party in the expenses of the Tribunal. In fixing the amount of such sum the Tribunal shall base itself principally on the extent of the land claimed. The Tribunal shall also have power to demand a further deposit from the parties in cases where special expense is involved.

(7) The honorarium of the arbitrators shall be calculated per month, and fixed by the Governments concerned. The

dent fixera les appointements du secrétaire et de toutes autres personnes employées par le Tribunal.

8° Sous réserve des stipulations de la présente Annexe, le Tribunal aura plein pouvoir pour régler sa propre procédure.

9° Dans l'examen des revendications le Tribunal devra prendre en considération :

- a) Toutes règles applicables du droit des gens;
- b) les principes généraux de justice et d'équité;
- c) les circonstances suivantes :

1) la date à laquelle le terrain revendiqué a été occupé pour la première fois par le réclamant ou ses auteurs;

2) la date à laquelle la revendication a été notifiée au Gouvernement du réclamant;

3) la mesure, dans laquelle le réclamant ou ses auteurs ont développé et exploité le terrain revendiqué par le réclamant. A cet égard, le Tribunal devra tenir compte des circonstances ou des entraves qui, par suite de l'existence de l'état de guerre de 1914 à 1919, ont pu empêcher les réclamants de poursuivre leur réclamation.

10° Toutes les dépenses du Tribunal seront partagées entre les réclamants dans la proportion fixée par le Tribunal. Dans le cas où le montant des sommes déposées selon les stipulations de l'alinéa 6° viendrait à dépasser celui des frais du Tribunal, le solde en serait remboursé aux personnes dont les réclamations ont été admises, et cela dans la proportion jugée équitable par le Tribunal.

11 Les décisions du Tribunal seront communiquées, par ce dernier aux Gouvernements intéressés, et dans tous les cas au Gouvernement norvégien.

salary of the Secretary and any other persons employed by the Tribunal shall be fixed by the President.

(8) Subject to the provisions of this Annex the Tribunal shall have full power to regulate its own procedure.

(9) In dealing with the claims the Tribunal shall take into consideration :

- (a) any applicable rules of International Law;
- (b) the general principles of justice and equity;
- (c) the following circumstances :

(i) the date on which the land claimed was first occupied by the claimant or his predecessors in title;

(ii) the date on which the claim was notified to the Government of the claimant;

(iii) the extent to which the claimant or his predecessors in title have developed and exploited the land claimed. In this connection the Tribunal shall take into account the extent to which the claimants may have been prevented from developing their undertakings by conditions or restrictions resulting from the war of 1914-1919.

(10) All the expenses of the Tribunal shall be divided among the claimants in such proportion as the Tribunal shall decide. If the amount of the sums paid in accordance with clause (6) is larger than the expenses of the Tribunal, the balance shall be returned to the parties whose claims have been recognised in such proportion as the Tribunal shall think fit.

(11) The decisions of the Tribunal shall be communicated by it to the Governments concerned, including in every case the Norwegian Government.

Le Gouvernement norvégien, dans un délai de trois mois après qu'il aura reçu une décision, prendra les mesures nécessaires pour conférer aux réclamants, dont les revendications auront été admises par le Tribunal, des titres valables conformément aux lois et règlements, qui sont ou seront en vigueur dans les régions visées à l'article 1^{er} du présent Traité, et sous réserve des règlements miniers, dont il est parlé à l'article 8 dudit Traité. Toutefois, les titres ne deviendront définitifs que lorsque le demandeur aura versé sa quote-part des frais du Tribunal, dans tel délai convenable que pourra fixer le Gouvernement norvégien.

§ 3.

Toute réclamation qui n'aura pas été notifiée au Commissaire conformément à l'alinéa 1^{er} du paragraphe 1^{er}, ou qui, n'ayant pas été admis par lui, n'aura pas été soumise au Tribunal conformément au paragraphe 2, sera considérée comme définitivement éteinte.

The Norwegian Government shall within three months from the receipt of each decision take the necessary steps to confer upon the claimants whose claims have been recognised by the Tribunal a valid title to the land in question, in accordance with the laws and regulations in force or to be enforced in the territories specified in Article 1, and subject to the mining regulations referred to in Article 8 of the present Treaty. Nevertheless, the titles so conferred will only become definitive on the payment by the claimant concerned, within such reasonable period as the Norwegian Government may fix, or his share of the expenses of the Tribunal.

3.

Any claims which are not notified to the Commissioner in accordance with clause (1) of paragraph 1, or which not having been recognised by him are not submitted to the Tribunal in accordance with paragraph 2, will be finally extinguished.

急

條一普通第八號

大正十四年一月八日

外務大臣男爵 幣原 喜重

内閣書記官長 江 木 翼 殿

「スピッツベルゲン」ニ關スル

條約批准寄託濟通知ノ件

本件條約公布方ニ關シ客年十一月十四日附和二普通第三五九號ヲ以テ豫メ申進置候處今般在佛石井大使ヨリ右條約末文第三項ノ規定ニ依リ御批准濟ノ旨ヲ客年十二月二十日附ヲ以テ佛國政府ニ通告シタルニ對シ同月二十九日附ヲ以テ右通告了承ノ回答ニ接シタル旨電報



有之候條直ニ右條約公布方別紙ノ形式ニテ可然御取計相成度此段申
進候也



ノ スピッツベルゲンニ関スル條約御批准

右謹テ裁可ヲ仰ク

大正十三年十二月十二日

内閣總理大臣子爵加藤高明



外甲 第七八號

起 大正十一年十月

止 大正十一年十二月

丁卯年十二月十二日

内閣總理大臣

大正

内閣書記官長

大正

内閣書記官

大正

陸軍大臣

大正

海軍大臣

大正

文部大臣

大正

逓信大臣

大正

農林大臣

大正

陸軍大臣

大正

海軍大臣

大正

文部大臣

大正

逓信大臣

大正

農林大臣

大正

大正

スピッツベルゲンニ関スル條約御批准

ノ件

右樞密院ノ御諮詢ヲ經テ御下付ニ付
同院上奏ノ通御批准ヲ奏請セラレ然
ルヘシト認ム

外務大臣へ通牒案

「スピッツベルゲン」ニ關スル條約御批准ノ
件上奏ノ通裁可ヲ經タリ

大正十三年十二月十日

臣等「スピッツベルゲン」ニ關スル條約御批
准ノ件諮詢ノ命ヲ恪ミ本月十日ヲ以テ
審議ヲ盡シ之ヲ可決セリ乃チ謹テ上奏
シ更ニ

聖明ノ採擇ヲ仰ク

大正十三年十二月十日

樞密院議長子爵臣濱尾新

大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於

御批准案

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐メル

日本國皇帝(御名)此ノ書ヲ見ル有衆ニ

宣示ス

朕大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於

テ帝國全權委員カ關係各國全權委員ト
共ニ署名シタル「スピッツベルゲン」ニ關ス
ル條約ヲ閱覽點檢シ之ヲ嘉納批准ス

神武天皇即位紀元二千五百八十四年大

正十三年十二月十六日東京宮城ニ於テ

親ヲ名ヲ署シ璽ヲ鈐セシム

御名 國璽

攝政名

外務大臣

「スピッツベルゲン」ニ關スル條約

和

證

亞米利加合衆國大統領、大不列顛愛蘭聯合王國及大不列顛海外領土皇帝印
度皇帝陛下、丁抹國皇帝陛下、佛蘭西共和國大統領、伊太利國皇帝陛下、日本
國皇帝陛下、諾威國皇帝陛下、和蘭國皇帝陛下、瑞典國皇帝陛下ハ

諸威國カ熊島ヲ含ム「スビッツベルゲン」群島上ニ主權ヲ有スルコトヲ承認スルト共ニ此等ノ地
域ニ於テ其ノ開發ト平和的利用トヲ確保スヘキ衡平ナル制度ノ設ケラルルニ至ルヘキコトヲ希望
シ

之カ爲條約ヲ締結スルノ目的ヲ以テ左ノ如ク各其ノ全權委員ヲ任命セリ

亞米利加合衆國大統領

佛蘭西國駐劄亞米利加合衆國特命全權大使「ヒュー、キアムブル、ウカレス」

大不列顛愛蘭聯合王國及大不列顛海外領土皇帝印度皇帝陛下

佛蘭西國駐劄英帝國特命全權大使「ダービー」伯

加奈陀

聯合王國駐在加奈陀辨務長官「サー、ジョージ、ハルシー、バーレー」

濠太利聯邦

聯合王國駐在濠太利辨務長官「アンドリュウ、フィッシャー」

新西蘭

聯合王國駐在新西蘭辨務長官「サー、トーマス、マッケンジー」

南阿弗利加聯邦

聯合王國駐在南阿弗利加聯邦辨務長官代理「レジナルド、アンドリュウ、ブランケンバーグ」

印度

「ダービー」伯

丁抹國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄丁抹國特命全權公使「ヘルマン、アンケル、ベルンホフト」

佛蘭西共和國大統領

内閣議長外務大臣「アレキサンドル、ミルラン」

伊太利國皇帝陛下

參議院議員「マッジョリーノ、フエラーリス」

日本國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄日本國特命全權大使松井慶四郎

諾威國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄諾威國特命全權公使男爵「ヴュデル、ヤールスベルグ」

和蘭國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄和蘭國特命全權公使「コーン、ラウドン」

瑞典國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄瑞典國特命全權公使伯爵「エーレンスヴールド」

右各員ハ其ノ全權委任狀ヲ示シ之カ良好妥當ナルヲ認メタル後左ノ如ク協定セリ

第一條

締約國ハ熊島即チ「ペーレン、アイランド」ト共ニ緯度東經十度乃至三十五度、北緯七十四度乃至八十一度ノ間ニ存在スル一切ノ島嶼殊ニ西「スピッツベルゲン」島、北東島、「バーレンツ」島、「エッジ」島、「ウイッヘ」諸島、希望島即チ「ホーベン、アイランド」、「ブランドス、シール」島並附屬ノ島嶼及岩礁ヲ包含スル「スピッツベルゲン」群島ニ對スル諾威國ノ完全無缺ナル主權ヲ本條約ノ規定ニ從ヒ承認スルコトニ一致ス（附屬地圖參照）

第二條

一切ノ締約國ノ船舶及國民ハ第一條所掲ノ地域及其ノ領水内ニ於ケル漁獵權ノ行使ヲ均等ニ許容セラルヘシ

六
諸威國ハ右地域及其ノ領水内ニ於ケル地方動植物ノ保存ヲ及必要アルトキハ其ノ繁殖ヲ確保スル
ニ適當ナル措置ヲ維持シ、採用シ又ハ命令スルノ權能ヲ有ス尤モ此等ノ措置ハ一切ノ締約國ノ國
民ニ常ニ均等ニ適用セラルヘク其ノ中ノ或一國ノ利益ノ爲直接又ハ間接ニ何等ノ免除、特權又ハ
恩典ヲ設クヘカラサルモノトス

土地占有者ニシテ第六條及第七條ノ規定ニ依リ其ノ權利ヲ承認セラレタルモノハ一地方警察規則
ノ條件ニ從ヒ住宅、家屋、倉庫、工場及土地開發ノ目的ヲ以テ爲サレタル設備ノ附近ニ於テ二企
業又ハ開發事業ノ本據ヨリ十百米ノ圈内ニ於テ其ノ有スル土地ノ上ニ排他的狩獵權ヲ享有スヘシ
但シ右執レノ場合ニ於テモ諸威國政府ノ本條ニ準據シテ制定スル規則ヲ遵守スヘキモノトス

第三條

一切ノ締約國ノ國民ハ事由及目的ノ如何ヲ問ハス第一條所掲ノ地域内ノ水域、峽江及港灣ニ到リ
及之ニ寄航スルノ自由ヲ均等ニ有スヘシ右國民ハ當該地方ノ法令規則ヲ遵守スル限リ完全ナル均
等ノ基礎ニ於テ海事上、工業上、礦業上及商業上ノ一切ノ作業ニ何等ノ障礙ヲ受クルコトナク從
事スルコトヲ得ヘシ

右國民ハ陸上ニ於テモ領水内ニ於テモ海事上、工業上、礦業上及商業上ノ一切ノ企業ヲ實行經營

スルコトヲ同シク均等條件ノ下ニ許サルヘク企業ノ如何ヲ問ハス獨占權ハ決シテ之ヲ設定スヘカ
ラサルモノトス

沿岸貿易ニ關スル諸威國現行ノ法規ノ如何ニ拘ラス第一條所掲ノ地域ヲ發シ又ハ之ニ向フ締約國
船舶ハ右地域ヨリ來リ若ハ之ニ向フ旅客若ハ貨物ヲ搭載シ若ハ陸揚スル爲ニ又ハ其ノ他ノ目的ノ
爲ニ往航復航共諸威國港灣ニ寄航スルノ權利ヲ有スヘシ

一切ノ締約國ノ國民並其ノ船舶及貨物ハ一切ノ點ニ關シ殊ニ輸出、輸入及通過ニ關シ諸威國ニ於
テ最惠國待遇ヲ享受スル國民、船舶及貨物ニ適用セラレサル何等ノ負擔又ハ制限ヲ課セラルコ
トナカルヘク諸威國ノ國民並其ノ船舶及貨物ハ之カ爲他ノ締約國ノモノト同一視セラレ何レノ點
ニ付テモ一層ノ優遇ヲ享ケサルヘキモノトス

締約國中ノ或一國ノ領域ニ仕同ケラルル貨物ノ輸出ニ課スル負擔及制限ハ他ノ締約國（諸威國ヲ
含ム）又ハ別國ノ領域ニ仕向ケラルル同種ノ貨物ノ輸出ニ課スルモノト異リ又ハ之ヨリ重キモノ
ニ非サルコトヲ要ス

第四條

諸威國政府ノ認許ニ依リ又ハ其ノ經營ノ下ニ第一條所掲ノ地域内ニ既ニ設置セラレ又ハ將來設置

セラルヘキ公衆用無線電信局ハ千九百十二年七月五日ノ無線電信條約又ハ同條約ニ代フル爲締結セラルヘキ國際條約ノ定ムル條件ニ從ヒ各國ノ船舶及締約國ノ國民ノ通信ノ爲完全ナル均等ノ基礎ニ於テ常ニ之ヲ公開スルコトヲ要ス

不動産ノ所有者ハ自己ノ用務ノ爲ニ常ニ無線電信裝置ヲ架設利用スルコトヲ得ヘク該無線電信裝置ハ私用ノ爲ニ他ノ固定又ハ移動無線電信局（船舶上及航空機上ニ設ケラレタルモノヲ含ム）ト通信スルノ自由ヲ有スヘシ但シ戰爭狀態ヨリ生スル國際義務ニ從フモノトス

第五條

締約國ハ第一條所掲ノ地域内ニ國際測候所ヲ設置スルノ有益ナルコトヲ承認ス其ノ構成ハ後日ノ條約ニ依リ之ヲ規定スヘシ

右ノ地域内ニ於テ科學的研究ヲ行フノ條件モ亦條約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

第六條

締約國ノ國民ニ屬スル既得權ハ有效ト認メラルヘシ但シ本條ノ規定ヲ留保ス
本條約署名前ニ於ケル土地ノ占有又ハ先占ニ基ク權利ニ關スル請求ハ本條約附屬書ノ規定ニ從ヒテ處理セラルヘク該附屬書ハ本條約ト同一ノ效力ヲ有スヘシ

第七條

諸威國ハ第一條所掲ノ地域内ニ於ケル所有權（鑛業權ヲ含ム）ノ取得、享有及行使ノ方法ニ關シテハ締約國ノ一切ノ國民ニ對シ完全ナル均等ヲ基礎トシ且本條約ノ規定ニ準據スル待遇ヲ許與スルコトヲ約ス

公用徵收ハ公共ノ利益ヲ目的トシ且正當ナル補償金ノ支拂ヲ以テスルニ非サレハ之ヲ行フコトヲ得サルヘシ

第八條

諸威國ハ主トシテ各種ノ税金、課金又ハ料金並勞働ノ一般的及特別的條件ノ見地ヨリ締約國（諸威國ヲ含ム）中ノ一國又ハ其ノ國民ノ爲ノ一切ノ特權、獨占權又ハ恩典ヲ排斥シ且各種ノ有給從業員ニ對シ其ノ身體上、道德上及智能上ノ福祉ニ必要ナル給料及保護ノ保障ヲ確保スヘキ鑛業法規ヲ第一條所掲ノ地域ニ付制定スルコトヲ約ス

徵收スヘキ税金、課金及手数料ハ専ラ右地域内ノ費途ニ供セラルヘク且其ノ目的上正當ト認メラルル限度ヲ超過スルコトヲ得サルヘシ

特ニ鑛物ノ輸出ニ關シテハ諸威國政府ハ輸出税ヲ設クルノ權能ヲ有スヘシ尤モ該税ハ十萬噸以內

ニ付テハ輸出礦物ノ最高價格ノ百分ノ一ヲ超ユルコトヲ得サルヘク其ノ超過噸數ニ付テハ遞減率ニ從フヘシ價格ハ本船積込値段ノ平均ヲ計算シテ航行可能季終了ノ際之ヲ決定スヘシ

諸威國政府ハ鑛業法規ノ草案ヲ同法實施ノ爲定メタル日ヨリ三月前ニ他ノ締約國ニ通知スルコトヲ要ス右ノ期間内ニ其ノ一國又ハ數國カ該規則ノ施行前其ノ修正ヲ爲スコトヲ提議シタルトキハ諸威國政府ハ締約國ノ各一名ノ代表者ヨリ成ル委員會ノ審議決定ニ付スル爲右ノ提議ヲ他ノ締約國ニ通知スヘシ該委員會ハ諸威國政府ニ依リテ招集セラルヘク且其ノ招集ノ日ヨリ三月ノ期間内ニ決定ヲ爲スコトヲ要ス委員會ノ決定ハ表決ノ過半數ニ依ルヘシ

第九條

諸威國ハ其ノ國際聯盟加入ニ基キテ生スル同國ノ權利及義務ニ從フノ外第一條所掲ノ地域内ニ海軍根據地ヲ設置セス及其ノ設置ヲ容認セス且築城ヲ構設セサルコトヲ約ス前記地域ハ戰爭ノ目的ノ爲ニ之ヲ利用スルコトヲ得サルモノトス

第十條

締約國カ露西亞國政府ヲ承認スルノ結果露西亞國ヲシテ本條約ニ加入スルコトヲ得シムルニ至ル迄ノ間露西亞國ノ國民及會社ハ締約國ノ國民ト同一ノ權利ヲ享有スヘシ

右ノ國民及會社カ第一條所掲ノ地域内ニ於テ主張スルコトアルヘキ請求ハ第六條及本條約附屬書ノ定ムル條件ニ從ヒ丁抹國政府ノ仲介ニ由リ提出セラルヘク同政府ハ之カ爲周旋ヲ爲スコトニ同意ス

本條約ハ佛蘭西語及英吉利語ノ本文ヲ以テ正文トシ批准ヲ要ス
批准書ノ寄託ハ成ルヘク速ニ巴里ニ於テ之ヲ爲スヘシ

政府カ歐羅巴以外ノ地ニ在ル國ハ巴里ニ於ケル自國ノ外交代表者ニ由リ佛蘭西共和國政府ニ對シ單ニ其ノ批准書ノ旨ヲ通報スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ成ルヘク速ニ批准書ヲ送付スルコトヲ要ス

本條約ハ第八條ノ規定ニ關スル限り各署名國ノ批准後直ニ實施セラルヘク其ノ他ノ點ニ關シテハ同條ニ規定スル鑛業法規ト同時ニ實施セラルヘシ

第三國ハ正當ニ批准セラレタル本條約ニ對スル加入ヲ佛蘭西共和國政府ニ依リテ招請セラルヘシ右ノ加入ハ佛蘭西國政府宛ノ通告ニ依リ行ハルヘク同政府ハ之ヲ他ノ締約國ニ通知スヘキモノトス

右證據トシテ前記各全權委員ハ本條約ニ署名ス

千九百二十年二月九日巴里ニ於テ本書二通ヲ作成シ一通ハ之ヲ諸威國政府ニ送付シ他ノ一通ハ之ヲ佛蘭西共和國政府ノ記錄ニ寄託保存スヘク本書ノ認證謄本ハ之ヲ各署名國ニ交付スヘシ

ヒュー、シー、ウエレス

(印)

ダービー

(印)

ジョージ、エッチ、バーレー

(印)

アンドリュース、フィッシャー

(印)

トーマス、マッケンジー

(印)

アール、エー、ブランケンバーク

(印)

ダービー

(印)

ハー、アー、ベルンホルト

(印)

アー、ミルラン

(印)

マッジ、リノー、フェラーリス

(印)

松井慶四郎

(印)

ヴェデル、ヤールスベルグ

(印)

イエー、ラウドン

(印)

ジェー、エーレンスヴェルト

(印)

附 屬 書

- 一 本條約署名前既ニ諸國政府ニ提出セラレタル一切ノ土地ノ請求ハ請求者ノ本國政府ヨリ該請求ノ審理ヲ擔當スル委員ニ對シ本條約實施ノ日ヨリ三月ノ期間内ニ之ヲ通告スヘシ右委員ハ必要ナル資格ヲ有スル丁抹國民タル裁判官又ハ法律家ニシテ丁抹國政府ノ選任ニ係ルモノタルヘシ
- 二 該通告ハ請求地域ノ限界ヲ明確ニスヘク且請求地域ヲ明示スル百萬分一ヲ下ラサル梯尺ノ地圖ヲ之ニ添附スルコトヲ要ス
- 三 該通告ト同時ニ請求審理費用支辨ノ爲請求地域一「エーカー」(四十「アール」)ニ付二「片」ノ金額ヲ供託スルコトヲ要ス
- 四 委員ハ其ノ必要ト認ムル他ノ一切ノ文書、證書又ハ情報ノ提出ヲ請求者ニ求ムルコトヲ得ヘシ
- 五 委員ハ右通告アリタル請求ヲ審理スヘク之カ爲其ノ必要ト認ムル専門家ノ助力ヲ受ケ且必要

ニ應シ實地調査ヲ行フコトヲ得ヘシ

六 委員ノ報酬ハ丁抹國政府及他ノ關係國政府協議シテ之ヲ定ムヘシ委員ハ其ノ使用ヲ必要ト認ムル補助員ノ報酬ヲ自ラ定ムヘシ

七 請求ノ審理後委員ハ直ニ承認スヘキモノト認ムル請求ト異議其ノ他ノ事由ノ爲後ニ掲クル仲裁裁判ニ付スヘキモノト認ムル請求トヲ精細ニ記載シタル報告書ヲ作成スヘク右報告書ノ原本ハ該委員之ヲ關係國政府ニ送付スヘシ

八 第三號ニ基ク供託金ノ額カ請求審理費用ヲ支辨スルニ足ラサル場合ニ於テ委員カ當該請求ヲ理由アリト認ムルトキハ右委員ハ請求者ノ拂込ムヘキ追加金額ヲ直ニ指定スヘシ右金額ハ請求者ノ權原カ正當ト認メラレタル土地ノ面積ニ應シテ決定セラルヘシ
第三號ニ基ク供託金ノ額カ前記費用ノ額ヲ超過スルトキハ右差額ハ後ニ掲クル仲裁裁判ノ費用ニ之ヲ充ツヘシ

九 諾威國政府ハ委員カ正當ト認ムル請求ヲ爲シタル請求者ニ對シ當該土地ニ對スル排他的所有權ヲ之ニ確保スヘキ有效ナル權原證書ヲ付與スル爲本節第七號ニ掲クル報告書ノ日附ヨリ三月ノ期間内ニ必要ナル措置ヲ執ルヘシ尤モ本條約第一條所掲ノ地域内ニ於テ既ニ實施セラレ又ハ

將來實施セラルヘキ法令及規則ニ從フヘク且同條約第八條所掲ノ續業法規ヲ留保ス

尤モ本節第八號ニ基キ追加金額ノ拂込ヲ必要トスル場合ハ假權原證書ノ付與ニ止ムヘク該證書ハ當該請求者カ諾威國政府ノ定ムル相當ノ期間内ニ右拂込ヲ了シタル時ヨリ確定的ト爲ルモノトス

二

第一節所掲ノ委員カ證據ノ如何ヲ問ハス理由アリト認メサリシ請求ハ次ノ規定ニ從ヒテ處理セラ

ルヘシ
一 承認セラレサリシ請求ヲ爲シタル請求者ノ本國政府ハ前節第七號ニ掲クル報告書ノ日附ヨリ三月ノ期間内ニ各一名ノ仲裁裁判官ヲ選任スヘシ
委員ハ斯ク構成セラレタル裁判所ノ裁判長タルヘク可否同數ノ場合ニハ決定表決權ヲ有スヘシ委員ハ本節第二號ニ掲クル書類ノ受理ト裁判所ノ開廷ニ必要ナル手續ノ執行トヲ擔當スヘキ書記一名ヲ選任スヘシ

二 第一號ニ掲クル書記ノ任命ノ日ヨリ一月ノ期間内ニ請求者ハ其ノ請求ヲ明細ニ記載シタル覺書ヲ各自ノ本國政府ヲ經由シテ右ノ書記ニ送付スヘク該覺書ニハ請求者カ援用セムト欲ス

ルコトアルヘキ文書及論證ヲ添附スヘシ

三 裁判所ハ其ノ付託セラレタル請求ヲ審理スル爲第一號ニ掲クル書記ノ任命ノ日ヨリ二月ノ期間内ニ「コーベンハーゲン」ニ開廷スヘシ

四 裁判所ノ用語ハ英吉利語タルヘシ文書又ハ論證ハ關係當事者ヨリ自國語ヲ以テ裁判所ニ之ヲ提出スルコトヲ得ヘシ但シ常ニ英吉利語ノ譯文ヲ添附スルコトヲ要ス

五 請求者ハ希望ヲ表示スルニ於テハ自身又ハ辯護人ヨリ裁判所ニ意見ヲ陳述スルノ權利ヲ有スヘク裁判所ハ其ノ必要ト認ムル補充的ノ説明書、文書又ハ論證ノ提出ヲ請求者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

六 事件ノ辯論開始前ニ於テ裁判所ハ裁判費用中各當事者ノ分擔額ノ支辨ニ必要ト認ムル金額ノ供託又ハ擔保ヲ當事者ニ求ムルコトヲ要ス裁判所ハ右金額ヲ決定スルニ當リテハ主トシテ請求地域ノ面積ヲ基礎トスヘシ尙裁判所ハ特別ノ費用ヲ要スル事件ニ付テハ供託金ノ追加ヲ當事者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

七 裁判官ノ報酬額ハ月俸トシ關係國政府之ヲ決定スヘク書記及裁判所ノ使用スル其ノ他ノ人員ノ給料ハ裁判長之ヲ決定スヘシ

八 本附屬書ノ規定ニ從フノ外裁判所ハ自ラ其ノ手續ヲ定ムルノ充分ナル權能ヲ有スヘシ

九 裁判所ハ請求ノ審理ニ當リ左ノ點ニ付考量スルコトヲ要ス

(イ) 適用シ得ヘキ國際法ノ法規

(ロ) 正義及衡平ノ一般原則

(ハ) 左ノ事情

(一) 請求ノ土地カ請求者又ハ其ノ前主ニ依リ最初ニ占有セラレタル日

(二) 請求カ請求者ノ本國政府ニ通告セラレタル日

(三) 請求者又ハ其ノ前主カ右請求ノ土地ヲ開發經營セル程度右ニ關シ裁判所ハ千九百十四年乃至千九百十九年ノ戰爭狀態ニ基キ請求者カ其ノ事業ノ遂行ヲ妨ケラレルニ至リタル事情又ハ制限ヲ參酌スルコトヲ要ス

十 裁判ノ一切ノ費用ハ裁判所ノ定ムル割合ニ從ヒ請求者間ニ分擔セシメラルヘシ第六號ノ規定ニ依ル供託金ノ額カ裁判費用ノ額ヲ超過スルトキハ其ノ差額ハ請求ノ承認ヲ受ケタル當事者ニ對シ裁判所ノ衡平ト認ムル割合ニ從ヒ還付セラルヘシ

十一 裁判所ハ其ノ判定ヲ關係國政府ニ及一切ノ場合ニ於テ諸威國政府ニ通知スヘシ

諾威國政府ハ裁判所ニ依リ請求ノ承認ヲ受ケタル請求者ニ對シ判定受領後三月ノ期間内ニ有
效ナル權原證書ヲ付與スル爲必要ナル措置ヲ執ルヘシ尤モ本條約第一條所掲ノ地域内ニ於テ
既ニ實施セラレ又ハ將來實施セラレヘキ法令及規則ニ從フヘク且同條約第八條所掲ノ續業法
規ヲ留保ス該權原證書ハ又請求者カ裁判費用中自己ノ負擔部分ヲ諾威國政府ノ定ムル相當ノ
期間内ニ拂込ミタル後ニ非サレハ確定的ト爲ルコトナカルヘシ

三

第一節第一號ニ從ヒ委員ニ通告セラレサリシ請求又ハ委員ノ承認ヲ得ヌ第二節ニ從ヒ裁判所ニ付
託セラレサリシ請求ハ終局的ニ消滅シタルモノト看做サルヘシ

このコマには図面
表等がありますから下
記の原本をみてください。

請求番号 2A 12 ⑧ 1533

TRAITÉ CONCERNANT LE SPITSBERG

SIGNÉ À PARIS, LE 9 FÉVRIER 1920

TREATY RESPECTING SPITSBERGEN

SIGNED AT PARIS, FEBRUARY 9, 1920

LE PRÉSIDENT DES ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE,
SA MAJESTÉ LE ROI DE GRANDE-BRETAGNE ET
D'IRLANDE ET DES TERRITOIRES BRITANNIQUES
AU DELÀ DES MERS, EMPEREUR DES INDES, SA
MAJESTÉ LE ROI DE DANEMARK, LE PRÉSIDENT
DE LA RÉPUBLIQUE FRANÇAISE, SA MAJESTÉ LE
ROI D'ITALIE, SA MAJESTÉ L'EMPEREUR DU JAPON,
SA MAJESTÉ LE ROI DE NORVÈGE, SA MAJESTÉ
LA REINE DES PAYS-BAS, SA MAJESTÉ LE ROI DE
SUÈDE,

Désireux, en reconnaissant la souveraineté de la Norvège
sur l'archipel du Spitsberg, y compris l'île aux Ours, de voir
ces régions pourvues d'un régime équitable propre à en as-
surer la mise en valeur et l'utilisation pacifique,

Ont désigné pour leurs plénipotentiaires respectifs en
vue de conclure un Traité à cet effet:

LE PRÉSIDENT DES ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE:

M. Hugh CAMPBELL WALLACE, Ambassadeur extraordi-
naire et plénipotentiaire des États-Unis d'Amérique à
Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE GRANDE-BRETAGNE ET
D'IRLANDE ET DES TERRITOIRES BRITANNIQUES
AU DELÀ DES MERS, EMPEREUR DES INDES:

— 2 —

THE PRESIDENT OF THE UNITED STATES OF
AMERICA; HIS MAJESTY THE KING OF GREAT BRIT-
AIN AND IRELAND AND OF THE BRITISH DOMIN-
IONS BEYOND THE SEAS, EMPEROR OF INDIA; HIS
MAJESTY THE KING OF DENMARK; THE PRESI-
DENT OF THE FRENCH REPUBLIC; HIS MAJESTY
THE KING OF ITALY; HIS MAJESTY THE EMPE-
ROR OF JAPAN; HIS MAJESTY THE KING OF
NORWAY; HER MAJESTY THE QUEEN OF THE NE-
THERLANDS; HIS MAJESTY THE KING OF SWEDEN,

Desirous, while recognising the sovereignty of Norway
over the Archipelago of Spitsbergen, including Bear Island, of
seeing these territories provided with an equitable régime, in
order to assure their development and peaceful utilisation,

Have appointed as their respective Plenipotentiaries with
a view to concluding a Treaty to this effect:

THE PRESIDENT OF THE UNITED STATES OF
AMERICA:

Mr. Hugh CAMPBELL WALLACE, Ambssador Extraordi-
nary and Plenipotentiary of the United States of
America at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF GREAT BRITAIN AND
IRELAND AND OF THE BRITISH DOMINIONS BE-
YOND THE SEAS, EMPEROR OF INDIA:

— 3 —

Le Très Honorable Comte de DERBY, K. G., G. C. V. O.,
C. B., Ambassadeur extraordinaire et plénipotentiaire
de S. M. Britannique à Paris;

Et,

pour le DOMINION du CANADA:

L'Honorable Sir George HALSEY PERLEY, K. C. M. G., Haut
Commissaire du Canada dans le Royaume-Uni;

pour le COMMONWEALTH d'AUSTRALIE:

Le Très Honorable Andrew FISHER, Haut Commissaire de
l'Australie dans le Royaume-Uni;

pour le DOMINION de la NOUVELLE-ZÉLANDE:

Le Très Honorable Sir Thomas MACKENZIE, K. C. M. G.,
Haut Commissaire de la Nouvelle-Zélande dans le
Royaume-Uni;

pour l'UNION SUD-AFRICAINE:

M. Reginald Andrew BLANKENBERG, O. B. E., faisant
fonction de Haut Commissaire de l'Union Sud-Africaine
dans le Royaume-Uni;

pour l'INDE:

Le Très Honorable Comte de DERBY, K. G., G. C. V. O.,
C. B.;

The Right Honourable the Earl of DERBY, K. G., G. C. V.
O., C. B., His Ambassador Extraordinary and Plenipo-
tentiary at Paris;

And

for the DOMINION of CANADA:

The Right Honourable Sir George HALSEY PERLEY, K. C.
M. G., High Commissioner for Canada in the United
Kingdom;

for the COMMONWEALTH of AUSTRALIA:

The Right Honourable Andrew FISHER, High Commis-
sioner for Australia in the United Kingdom;

for the DOMINION of NEW ZEALAND:

The Right Honourable Sir Thomas MACKENZIE, K. C. M.
G., High Commissioner for New Zealand in the United
Kingdom;

for the UNION of SOUTH AFRICA:

Mr. Reginald Andrew BLANKENBERG, O. B. E., Acting
High Commissioner for South Africa in the United
Kingdom;

for INDIA:

The Right Honourable the Earl of DERBY, K. G., G. C. V.
O., C. B.;

SA MAJESTÉ LE ROI DE DANEMARK:

M. Herman Anker BERNHOFT, Envoyé extraordinaire et
Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Danemark
à Paris;

LE PRÉSIDENT DE LA RÉPUBLIQUE FRANÇAISE:

M. Alexandre MILLERAND, Président du Conseil, Ministre
des Affaires étrangères;

SA MAJESTÉ LE ROI D'ITALIE:

L'Honorable Maggiorino FERRARIS, Sénateur du Royaume;

SA MAJESTÉ L'EMPEREUR DU JAPON:

M. K. MATSUI, Ambassadeur extraordinaire et Plénipo-
tentiaire de S. M. l'Empereur du Japon à Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE NORVÈGE:

M. le Baron de WEDEL JARLSBERG, Envoyé extraordinaire
et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Norvège
à Paris;

SA MAJESTÉ LA REINE DES PAYS-BAS:

M. John LOUDON, Envoyé extraordinaire et Ministre Plé-
nipotentiaire de S. M. la Reine des Pays-Bas à Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE SUÈDE:

M. le Comte J.-J.-A. EHRENSVÄRD, Envoyé extraordinaire

HIS MAJESTY THE KING OF DENMARK:

Mr. Herman Anker BERNHOFT, Envoy Extraordinary and
Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Denmark
at Paris;

THE PRESIDENT OF THE FRENCH REPUBLIC:

Mr. Alexandre MILLERAND, President of the Council,
Minister for Foreign Affairs;

HIS MAJESTY THE KING OF ITALY:

The Honourable Maggiorino FERRARIS, Senator of the
Kingdom;

HIS MAJESTY THE EMPEROR OF JAPAN:

Mr. K. MATSUI, Ambassador Extraordinary and Plenipo-
tentary of H. M. the Emperor of Japan at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF NORWAY:

Baron WEDEL JARLSBERG, Envoy Extraordinary and
Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Norway
at Paris;

HER MAJESTY THE QUEEN OF THE NETHERLANDS:

Mr. John LOUDON, Envoy Extraordinary and Minister
Plenipotentiary of H. M. the Queen of the Netherlands
at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF SWEDEN:

Count J.-J.-A. EHRENSVÄRD, Envoy Extraordinary and

et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Suède à Paris;

Lesquels, après avoir échangé leurs pleins pouvoirs, reconnus en bonne et due forme, sont convenus des stipulations ci-après:

ARTICLE PREMIER.

Les Hautes Parties Contractantes sont d'accord pour reconnaître, dans les conditions stipulées par le présent Traité, la pleine et entière souveraineté de la Norvège sur l'archipel du Spitsberg comprenant, avec l'île aux Ours ou Beeren-Eiland, toutes les îles situées entre les 10° et 35° de longitude Est de Greenwich et entre les 74° et 81° de latitude Nord, notamment: le Spitsberg occidental, la terre du Nord-Est, l'île de Barents, l'île d'Edge, les îles Wiche, l'île d'Espérance ou Hopen-Eiland et la terre du Prince-Charles, ensemble les îles, îlots et rochers qui en dépendent (Voir la carte annexée).

ARTICLE 2.

Les navires et ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes seront également admis à l'exercice du droit de pêche et de chasse dans les régions visées à l'article 1^{er} et leurs eaux territoriales.

Il appartiendra à la Norvège de maintenir, prendre ou édicter les mesures propres à assurer la conservation et, s'il y a lieu, la reconstitution de la faune et de la flore dans lesdites régions et leurs eaux territoriales, étant entendu que ces mesures devront toujours être également applicables aux ressortissants

Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Sweden at Paris;

Who, having communicated their full powers, found in good and due form, have agreed as follows:

ARTICLE 1.

The High Contracting Parties undertake to recognise, subject to the stipulations of the present Treaty, the full and absolute sovereignty of Norway over the Archipelago of Spitsbergen, comprising, with Bear Island or Beeren-Eiland, all the islands situated between 10° and 35° longitude East of Greenwich and between 74° and 81° latitude North, especially West Spitsbergen, North-East Land, Barents Island, Edge Island, Wiche Islands, Hope Island or Hopen-Eiland, and Prince Charles Foreland, together with all islands great or small and rocks appertaining thereto (see annexed map).

ARTICLE 2.

Ships and nationals of all the High Contracting Parties shall enjoy equally the rights of fishing and hunting in the territories specified in Article 1 and in their territorial waters.

Norway shall be free to maintain, take or decree suitable measures to ensure the preservation and, if necessary, the re-constitution of the fauna and flora of the said regions, and their territorial waters; it being clearly understood that these measures shall always be applicable equally to the nationals of all the High Contracting Parties without any exemption.

de toutes les Hautes Parties Contractantes, sans exemptions, privilèges et faveurs quelconques, directs ou indirects, au profit de l'une quelconque d'entre elles.

Les occupants dont les droits seront reconnus selon les termes des articles 6 et 7 jouiront du droit exclusif de chasse sur leurs fonds de terre: 1^{er} à proximité des habitations, des maisons, des magasins, des usines, des installations aménagées aux fins de l'exploitation du fonds de terre, dans les conditions fixées par les règlements de la police locale; 2^o dans un rayon de 10 kilomètres autour du siège principal des entreprises ou exploitations; et dans les deux cas sous réserve de l'observation des règlements édictés par le Gouvernement norvégien dans les conditions énoncées au présent article.

ARTICLE 3.

Les ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes auront une égale liberté d'accès et de relâche pour quelque cause et objet que ce soit, dans les eaux, fjords et ports des régions visées à l'article 1^{er}; ils pourront s'y livrer, sans aucune entrave, sous réserve de l'observation des lois et règlements locaux, à toutes opérations maritimes, industrielles, minières et commerciales sur un pied de parfaite égalité.

Ils seront admis dans les mêmes conditions d'égalité à l'exercice et à l'exploitation de toutes entreprises maritimes, industrielles, minières ou commerciales, tant à terre que dans les eaux territoriales, sans qu'aucun monopole, à aucun égard et pour quelque entreprise que ce soit, puisse être établi.

Nonobstant les règles qui seraient en vigueur en Norvège

privilege or favour whatsoever, direct or indirect, to the advantage of any one of them.

Occupiers of land whose rights have been recognised in accordance with the terms of Articles 6 and 7 will enjoy the exclusive right of hunting on their own land: (1) in the neighbourhood of their habitations, houses, stores, factories and installations, constructed for the purpose of developing their property, under conditions laid down by the local police regulations; (2) within a radius of 10 kilometres round the headquarters of their place of business or works; and in both cases, subject always to the observance of regulations made by the Norwegian Government in accordance with the conditions laid down in the present Article.

ARTICLE 3.

The nationals of all the High Contracting Parties shall have equal liberty of access and entry for any reason or object whatever to the waters, fjords and ports of the territories specified in Article 1; subject to the observance of local laws and regulations, they may carry on there without impediment all maritime, industrial, mining and commercial operations on a footing of absolute equality.

They shall be admitted under the same conditions of equality to the exercise and practice of all maritime, industrial, mining or commercial enterprises both on land and in the territorial waters, and no monopoly shall be established on any account or for any enterprise whatever.

Notwithstanding any rules relating to coasting trade

relativement au cabotage, les navires des Hautes Parties Contractantes en provenance ou à destination des régions visées à l'article premier auront le droit de relâcher, tant à l'aller qu'au retour, dans les ports norvégiens, pour embarquer ou débarquer des voyageurs ou des marchandises en provenance ou à destination desdites régions, ou pour toute autre cause.

Il est entendu qu'à tous égards, et notamment en tout ce qui concerne l'exportation, l'importation et le transit, les ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes, leurs navires et leurs marchandises, ne seront soumis à aucune charge ni restriction quelconque, qui ne sera pas appliquée aux ressortissants, aux navires ou aux marchandises, jouissant en Norvège du traitement de la nation la plus favorisée, les ressortissants norvégiens, leurs navires et leurs marchandises étant dans ce but assimilés à ceux des autres Hautes Parties Contractantes, et ne jouissant d'un traitement plus favorable à aucun égard.

L'exportation de toutes marchandises destinées au territoire d'une quelconque des Puissances contractantes ne devra être frappée d'aucune charge ni restriction qui puissent être différentes ou plus onéreuses que celles prévues à l'exportation de marchandises de la même espèce à destination du territoire d'une autre Puissance contractante (y compris la Norvège) ou de tout autre pays.

ARTICLE 4.

Toute station publique de télégraphie sans fil établie ou à établir, avec l'autorisation ou par les soins du Gouvernement

which may be in force in Norway, ships of the High Contracting Parties going to or coming from the territories specified in Article 1 shall have the right to put into Norwegian ports on their outward or homeward voyage for the purpose of taking on board or disembarking passengers or cargo going to or coming from the said territories, or for any other purpose.

It is agreed that in every respect and especially with regard to exports, imports and transit traffic, the nationals of all the High Contracting Parties, their ships and goods shall not be subject to any charges or restrictions whatever which are not borne by the nationals, ships or goods which enjoy in Norway the treatment of the most favoured nation; Norwegian nationals, ships or goods being for this purpose assimilated to those of the other High Contracting Parties, and not treated more favourably in any respect.

No charge or restriction shall be imposed on the exportation of any goods to the territories of any of the Contracting Powers other or more onerous than on the exportation of similar goods to the territory of any other Contracting Power (including Norway) or to any other destination.

ARTICLE 4.

All public wireless telegraphy stations established or to be established by, or with the authorisation of, the Norwegian

norvégien, dans les régions visées à l'article 1^{er}, devra toujours être ouverte sur un pied de parfaite égalité aux communications des navires de tous pavillons et des ressortissants des Hautes Parties Contractantes dans les conditions prévues par la Convention radio-télégraphique du 5 juillet 1912 ou de la Convention internationale qui serait conclue pour être substituée à celle-ci.

Sous réserve des obligations internationales résultant d'un état de guerre, les propriétaires d'un bien-fonds pourront toujours établir et utiliser pour leurs propres affaires des installations de télégraphie sans fil, qui auront la liberté de communiquer pour affaires privées avec des stations fixes ou mobiles, y compris les stations établies sur les navires et les aéronefs.

ARTICLE 5.

Les Hautes Parties Contractantes reconnaissent l'utilité d'établir dans les régions visées à l'article premier une station internationale de météorologie, dont l'organisation fera l'objet d'une Convention ultérieure.

Il sera pourvu également par voie de convention aux conditions dans lesquelles les recherches d'ordre scientifique pourront être effectuées dans lesdites régions.

ARTICLE 6.

Sous réserve des dispositions du présent article, les droits acquis appartenant aux ressortissants des Hautes Parties Contractantes seront reconnus valables.

Les réclamations relativement aux droits résultant de

Government within the territories referred to in Article 1 shall always be open on a footing of absolute equality to communications from ships of all flags and from nationals of the High Contracting Parties, under the conditions laid down in the Wireless Telegraphy Convention of July 5, 1912, or in the subsequent International Convention which may be concluded to replace it.

Subject to international obligations arising out of a state of war, owners of landed property shall always be at liberty to establish and use for their own purposes wireless telegraphy installations, which shall be free to communicate on private business with fixed or moving wireless stations, including those on board ships and aircraft.

ARTICLE 5.

The High Contracting Parties recognise the utility of establishing an international meteorological station in the territories specified in Article 1, the organisation of which shall form the subject of a subsequent Convention.

Conventions shall also be concluded laying down the conditions under which scientific investigations may be conducted in the said territories.

ARTICLE 6.

Subject to the provisions of the present Article, acquired rights of nationals of the High Contracting Parties shall be recognised.

Claims arising from taking possession or from occupation

prises de possession ou d'occupation antérieures à la signature du présent Traité seront réglées d'après les dispositions de l'Annexe ci-jointe, qui aura même force et valeur que le présent Traité.

ARTICLE 7.

Dans les régions visées à l'article 1^{er}, la Norvège s'engage à accorder à tous les ressortissants des Hautes Parties Contractantes, en ce qui concerne les modes d'acquisition, la jouissance et l'exercice du droit de propriété, y compris les droits miniers, un traitement basé sur une parfaite égalité et conforme aux stipulations du présent Traité.

Il ne pourra être effectué d'expropriation que pour cause d'utilité publique et contre le versement d'une juste indemnité.

ARTICLE 8.

La Norvège s'engage à pourvoir les régions visées à l'article 1^{er} d'un régime minier qui, notamment au point de vue des impôts, taxes ou redevances de toute nature, des conditions générales et particulières du travail, devra exclure tous privilèges, monopoles ou faveurs tant au profit de l'État, qu'au profit des ressortissants d'une des Hautes Parties Contractantes, y compris la Norvège, et assurer au personnel salarié de toute catégorie les garanties de salaire et de protection nécessaires à leur bien-être physique, moral et intellectuel.

Les impôts, taxes et droits qui seront perçus devront être exclusivement consacrés auxdites régions et ne pourront être établis que dans la mesure où ils seront justifiés par leur objet.

of land before the signature of the present Treaty shall be dealt with in accordance with the Annex hereto, which will have the same force and effect as the present Treaty.

ARTICLE 7.

With regard to methods of acquisition, enjoyment and exercise of the right of ownership of property, including mineral rights, in the territories specified in Article 1, Norway undertakes to grant to all nationals of the High Contracting Parties treatment based on complete equality and in conformity with the stipulations of the present Treaty.

Expropriation may be resorted to only on grounds of public utility and on payment of proper compensation.

ARTICLE 8.

Norway undertakes to provide for the territories specified in Article 1 mining regulations which, especially from the point of view of imposts, taxes or charges of any kind, and of general or particular labour conditions, shall exclude all privileges, monopolies or favours for the benefit of the State or of the nationals of any one of the High Contracting Parties, including Norway, and shall guarantee to the paid staff of all categories the remuneration and protection necessary for their physical, moral and intellectual welfare.

Taxes, dues and duties levied shall be devoted exclusively to the said territories and shall not exceed what is required for the object in view.

En ce qui concerne spécialement l'exportation des minerais, le Gouvernement norvégien aura la faculté d'établir une taxe à l'exportation; toutefois cette taxe ne pourra être supérieure à 1 p. 100 de la valeur maxima des minerais exportés jusqu'à concurrence de 100,000 tonnes, et au-dessus de cette quantité la taxe suivra une proportion décroissante. La valeur sera déterminée à la fin de la saison navigable en calculant le prix moyen franco-bord.

Trois mois avant la date prévue pour sa mise en vigueur, le projet de régime minier devra être communiqué par le Gouvernement norvégien aux autres Puissances contractantes. Si, dans ce délai, une ou plusieurs desdites Puissances proposaient d'apporter des modifications à cette réglementation avant qu'elle soit appliquée, ces propositions seraient communiquées par le Gouvernement norvégien aux autres Puissances contractantes, pour être soumises à l'examen et à la décision d'une Commission composée d'un représentant de chacune desdites Puissances. Cette Commission sera réunie par le Gouvernement norvégien et devra statuer dans un délai de trois mois à dater de sa réunion. Ses décisions seront prises à la majorité des voix.

ARTICLE 9.

Sous réserve des droits et devoirs pouvant résulter pour la Norvège de son adhésion à la Société des Nations, la Norvège s'engage à ne créer et à ne laisser s'établir aucune base navale dans les régions visées à l'article 1^{er}, à ne construire aucune fortification dans lesdites régions, qui ne devront jamais être utilisées dans un but de guerre.

So far, particularly, as the exportation of minerals is concerned, the Norwegian Government shall have the right to levy an export duty which shall not exceed 1% of the maximum value of the minerals exported up to 100,000 tons, and beyond that quantity the duty will be proportionately diminished. The value shall be fixed at the end of the navigation season by calculating the average free on board price obtained.

Three months before the date fixed for their coming into force, the draft mining regulations shall be communicated by the Norwegian Government to the other Contracting Powers. If during this period one or more of the said Powers propose to modify these regulations before they are applied, such proposals shall be communicated by the Norwegian Government to the other Contracting Powers in order that they may be submitted to examination and the decision of a Commission composed of one representative of each of the said Powers. This Commission shall meet at the invitation of the Norwegian Government and shall come to a decision within a period of three months from the date of its first meeting. Its decisions shall be taken by a majority.

ARTICLE 9.

Subject to the rights and duties resulting from the admission of Norway to the League of Nations, Norway undertakes not to create nor to allow the establishment of any naval base in the territories specified in Article 1 and not to construct any fortification in the said territories, which may never be used for warlike purposes.

ARTICLE 10.

En attendant que la reconnaissance par les Hautes Parties Contractantes d'un Gouvernement russe permette à la Russie d'adhérer au présent Traité, les nationaux et sociétés russes jouiront des mêmes droits que les ressortissants des Hautes Parties Contractantes.

Les réclamations qu'ils auraient à faire valoir dans les régions visées à l'article 1^{er} seront présentées, dans les conditions stipulées par l'article 6 et l'Annexe du présent Traité, par les soins du Gouvernement danois, qui consent à prêter, dans ce but, ses bons offices.

LE PRÉSENT TRAITÉ, dont les textes français et anglais feront foi, sera ratifié.

Le dépôt des ratifications sera effectué à Paris, le plus tôt qu'il sera possible.

Les Puissances dont le Gouvernement a son siège hors d'Europe, auront la faculté de se borner à faire connaître au Gouvernement de la République française, par leur représentant diplomatique à Paris, que leur ratification a été donnée et, dans ce cas, elles devront en transmettre l'instrument aussitôt que faire se pourra.

Le présent Traité entrera en vigueur, en ce qui concerne les stipulations de l'article 8, dès qu'il aura été ratifié par chacune des Puissances signataires, et, à tous autres égards, en même temps que le régime minier prévu audit article.

ARTICLE 10.

Until the recognition by the High Contracting Parties of a Russian Government shall permit Russia to adhere to the present Treaty, Russian nationals and companies shall enjoy the same rights as nationals of the High Contracting Parties.

Claims in the territories specified in Article 1 which they may have to put forward shall be presented under the conditions laid down in the present Treaty (Article 6 and Annex) through the intermediary of the Danish Government, who declare their willingness to lend their good offices for this purpose.

THE PRESENT TREATY, of which the French and English texts are both authentic, shall be ratified.

Ratifications shall be deposited at Paris as soon as possible.

Powers of which the seat of the Government is outside Europe may confine their action to informing the Government of the French Republic, through their diplomatic representative at Paris, that their ratification has been given, and in this case, they shall transmit the instrument as soon as possible.

The present Treaty will come into force, in so far as the stipulations of Article 8 are concerned, from the date of its ratification by all the signatory Powers; and in all other respects on the same date as the mining regulations provided for in that Article.

Les tierces Puissances seront invitées par le Gouvernement de la République française à adhérer au présent Traité dûment ratifié. Cette adhésion sera effectuée par voie de notification adressée au Gouvernement français, à qui il appartiendra d'en aviser les autres Parties Contractantes.

En foi de quoi, les Plénipotentiaires susnommés ont signé le présent Traité.

Fait à Paris, le neuf février 1920, en deux exemplaires, dont un sera remis au Gouvernement de Sa Majesté le Roi de Norvège et un restera déposé dans les archives du Gouvernement de la République française et dont les expéditions authentiques seront remises aux autres Puissances signataires.

(L.S.) HUGH C. WALLACE.
(L.S.) DERBY.
(L.S.) GEORGE H. PERLEY.
(L.S.) ANDREW FISHER.
(L.S.) TH. MACKENZIE.
(L.S.) R. A. BLANKENBERG.
(L.S.) DERBY.
(L.S.) H. A. BERNHOFT.
(L.S.) A. MILLERAND.
(L.S.) MAGGIORINO FERRARIS.
(L.S.) K. MATSUI.
(L.S.) WEDEL JARLSBERG.
(L.S.) J. LOUDON.
(L.S.) J. EHRENSVÄRD.

Third Powers will be invited by the Government of the French Republic to adhere to the present Treaty duly ratified. This adhesion shall be effected by a communication addressed to the French Government, which will undertake to notify the other Contracting Parties.

In witness whereof the above-named Plenipotentiaries have signed the present Treaty.

Done at Paris, the ninth day of February, 1920, in duplicate, one copy to be transmitted to the Government of His Majesty the King of Norway, and one deposited in the archives of the French Republic; authenticated copies will be transmitted to the other Signatory Powers.

ANNEXE.

§1.

1° Dans un délai de trois mois à dater de la mise en vigueur du présent Traité, toutes les revendications territoriales qui auraient déjà été formulées auprès des Gouvernements des diverses Puissances antérieurement à la signature du présent Traité devront être notifiées par le Gouvernement du réclamant à un Commissaire chargé d'examiner ces revendications. Ce Commissaire sera un juge ou un jurisconsulte de nationalité danoise possédant les qualités nécessaires et désigné par le Gouvernement danois.

2° Cette notification devra comprendre une délimitation exacte de l'étendue du terrain revendiqué, et être accompagnée d'une carte, qui sera établie à l'échelle d'au moins 1/1,000,000, et sur laquelle sera indiqué clairement le terrain revendiqué.

3° La notification devra être accompagné du dépôt de la somme d'un penny (1 d.) par acre (40 ares) de terrain revendiqué, pour couvrir les frais occasionnés par l'examen des revendications.

4° Le Commissaire pourra requérir des réclamants la production de tous autres documents, actes ou informations qu'il jugerait nécessaires.

5° Le Commissaire examinera les revendications ainsi notifiées. A cette fin, il pourra recourir à telle assistance

ANNEX.

1.

(1) Within three months from the coming into force of the present Treaty, notification of all claims to land which had been made to any Government before the signature of the present Treaty must be sent by the Government of the claimant to a Commissioner charged to examine such claims. The Commissioner will be a judge or juriscult of Danish nationality possessing the necessary qualifications for the task, and shall be nominated by the Danish Government.

(2) The notification must include a precise delimitation of the land claimed and be accompanied by a map on a scale of not less than 1 1,000,000 on which the land claimed is clearly marked.

(3) The notification must be accompanied by the deposit of a sum of one penny for each acre (40 ares) of land claimed, to defray the expenses of the examination of the claims.

(4) The Commissioner will be entitled to require from the claimants any further documents or information which he may consider necessary.

(5) The Commissioner will examine the claims so notified. For this purpose he will be entitled to avail himself

technique qu'il jugerait nécessaire et, le cas échéant, faire procéder à une enquête sur place.

6 La rémunération du Commissaire sera fixée d'un commun accord par le Gouvernement danois et les autres Gouvernements intéressés. Le Commissaire fixera lui-même la rémunération des adjoints qu'il jugera nécessaire d'employer.

7 Après examen des réclamations, le Commissaire préparera un rapport indiquant avec précision les réclamations qui, d'après lui, doivent être immédiatement reconnues fondées et celles qui, par suite de contestation ou pour toute autre cause, devraient, à son avis, être soumises à l'arbitrage comme il est dit ci-après. Des copies de ce rapport seront transmises par le Commissaire aux Gouvernements intéressés.

8° Si le chiffre des sommes déposées en vertu de l'alinéa 3 ne suffit pas à couvrir les frais occasionnés par l'examen des revendications, le Commissaire, si la revendication lui paraît fondée, indiquera immédiatement le supplément à verser par le réclamant. Le montant de cette somme sera fixé d'après l'étendue du terrain sur lequel les titres du réclamant auront été reconnus justifiés.

Si le montant des sommes déposées en vertu de l'alinéa 3 venait à dépasser celui desdits frais, le solde en serait affecté au paiement des frais de l'arbitrage prévu ci-après.

9° Dans un délai de trois mois à dater du rapport prévu à l'alinéa 7 du présent paragraphe, le Gouvernement norvégien prendra les mesures nécessaires pour conférer au réclamant dont le Commissaire aura reconnu la réclamation

of such expert assistance as he may consider necessary, and in case of need to cause investigations to be carried out on the spot.

(6) The remuneration of the Commissioner will be fixed by agreement between the Danish Government and the other Governments concerned. The Commissioner will fix the remuneration of such assistants as he considers it necessary to employ.

(7) The Commissioner, after examining the claims, will prepare a report showing precisely the claims which he is of opinion should be recognised at once and those which, either because they are disputed or for any other reason, he is of opinion should be submitted to arbitration as hereinafter provided. Copies of this report will be forwarded by the Commissioner to the Governments concerned.

(8) If the amount of the sums deposited in accordance with clause (3) is insufficient to cover the expenses of the examination of the claims, the Commissioner will, in every case where he is of opinion that a claim should be recognised, at once state what further sum the claimant should be required to pay. This sum will be based on the amount of the land to which the claimant's title is recognised.

If the sums deposited in accordance with clause (3) exceed the expenses of the examination, the balance will be devoted to the cost of the arbitration hereinafter provided for.

(9) Within three months from the date of the report referred to in clause (7) of this paragraph, the Norwegian Government shall take the necessary steps to confer upon claimants whose claims have been recognised by the Com-

justifiée, un titre valable lui assurant la propriété exclusive sur le terrain en question, d'accord avec les lois et les règlements qui sont ou seront en vigueur dans les régions visées à l'article 1^{er} du présent Traité et sous réserve des règlements miniers visés à l'article 8 dudit Traité.

Toutefois, dans le cas où un versement complémentaire serait nécessaire en vertu de l'alinéa 8 ci-dessus, il ne sera délivré qu'un titre provisoire qui deviendra définitif dès que le réclamant aura effectué ledit versement dans tel délai convenable, que pourra fixer le Gouvernement norvégien.

§ 2.

Les réclamations que, pour une raison quelconque, le Commissaire, prévu au paragraphe 1^{er}, n'aura pas reconnues fondées, seront réglées d'après les dispositions suivantes:

1 Dans un délai de trois mois à dater du rapport prévu à l'alinéa 7 du paragraphe précédent, chacun des Gouvernements auxquels ressortissent les réclamants dont les réclamations n'ont pas été admises, désignera un arbitre.

Le Commissaire présidera le tribunal ainsi constitué. Il aura voix prépondérante en cas de partage. Il désignera un secrétaire chargé de recevoir les documents visés à l'alinéa 2^o du présent paragraphe et de prendre les mesures nécessaires pour la réunion du tribunal.

2 Dans le délai d'un mois à dater de la nomination du

missionner a valid title securing to them the exclusive property in the land in question, in accordance with the laws and regulations in force or to be enforced in the territories specified in Article 1 of the present Treaty, and subject to the mining regulations referred to in Article 8 of the present Treaty.

In the event, however, of a further payment being required in accordance with clause (8) of this paragraph, a provisional title only will be delivered, which title will become definitive on payment by the claimant, within such reasonable period as the Norwegian Government may fix, of the further sum required of him.

2.

Claims which for any reason the Commissioner referred to in clause (1) of the preceding paragraph has not recognised as valid will be settled in accordance with the following provisions:

(1) Within three months from the date of the report referred to in clause (7) of the preceding paragraph, each of the Governments whose nationals have been found to possess claims which have not been recognised will appoint an arbitrator.

The Commissioner will be the President of the Tribunal so constituted. In cases of equal division of opinion, he shall have the deciding vote. He will nominate a Secretary to receive the documents referred to in clause (2) of this paragraph and to make the necessary arrangements for the meeting of the Tribunal.

(2) Within one month from the appointment of the

secrétaire prévu à l'alinéa 1°, les réclamants feront parvenir à ce dernier, par l'intermédiaire de leurs Gouvernements respectifs, un mémoire indiquant avec précision leurs revendications, accompagné de tous documents et argumentations qu'ils pourraient désirer faire valoir à l'appui.

3° Dans le délai de deux mois à dater de la nomination du secrétaire prévu à l'alinéa 1°, le Tribunal se réunira à Copenhague à l'effet d'examiner les revendications qui lui auront été soumises.

4° La langue employée par le Tribunal sera l'anglais. Tous documents ou arguments pourront lui être présentés par les parties intéressées dans leur propre langue, mais devront être accompagnés en tout cas d'une traduction en anglais.

5° Les réclamants auront le droit, s'ils en expriment le désir, d'être entendus par le Tribunal, soit personnellement, soit par des conseils, et le Tribunal aura le droit de demander aux réclamants toutes explications et tous documents ou argumentation complémentaires qu'il jugerait nécessaires.

6° Avant d'entendre la cause, le Tribunal devra requérir des parties un dépôt ou une garantie de toute somme qu'il pourra juger nécessaire pour payer la part de chaque réclamant dans les dépenses du Tribunal. Pour en fixer le montant, le Tribunal se basera principalement sur l'étendue du terrain revendiqué. Il pourra aussi demander aux Parties un complément de dépôt dans les affaires impliquant des dépenses spéciales.

7° Le chiffre des honoraires des arbitres sera déterminé par mois, et fixé par les Gouvernements intéressés. Le prési-

Secretary referred to in clause (1) the claimants concerned will send to him through the intermediary of their respective Governments statements indicating precisely their claims and accompanied by such documents and arguments as they may wish to submit in support thereof.

(3) Within two months from the appointment of the Secretary referred to in clause (1) the Tribunal shall meet at Copenhagen for the purpose of dealing with the claims which have been submitted to it.

(4) The language of the Tribunal shall be English. Documents or arguments may be submitted to it by the interested parties in their own language, but in that case must be accompanied by an English translation.

(5) The claimants shall be entitled, if they so desire, to be heard by the Tribunal either in person or by counsel, and the Tribunal shall be entitled to call upon the claimants to present such additional explanations, documents or arguments as it may think necessary.

(6) Before the hearing of any case the Tribunal shall require from the parties a deposit or security for such sum as it may think necessary to cover the share of each party in the expenses of the Tribunal. In fixing the amount of such sum the Tribunal shall base itself principally on the extent of the land claimed. The Tribunal shall also have power to demand a further deposit from the parties in cases where special expense is involved.

(7) The honorarium of the arbitrators shall be calculated per month, and fixed by the Governments concerned. The

dent fixera les appointements du secrétaire et de toutes autres personnes employées par le Tribunal.

8° Sous réserve des stipulations de la présente Annexe, le Tribunal aura plein pouvoir pour régler sa propre procédure.

9° Dans l'examen des revendications le Tribunal devra prendre en considération :

- a) Toutes règles applicables du droit des gens;
- b) les principes généraux de justice et d'équité;
- c) les circonstances suivantes :

1) la date à laquelle le terrain revendiqué a été occupé pour la première fois par le réclamant ou ses auteurs;

2) la date à laquelle la revendication a été notifiée au Gouvernement du réclamant;

3) la mesure, dans laquelle le réclamant ou ses auteurs ont développé et exploité le terrain revendiqué par le réclamant. A cet égard, le Tribunal devra tenir compte des circonstances ou des entraves qui, par suite de l'existence de l'état de guerre de 1914 à 1919, ont pu empêcher les réclamants de poursuivre leur réclamation.

10° Toutes les dépenses du Tribunal seront partagées entre les réclamants dans la proportion fixée par le Tribunal. Dans le cas où le montant des sommes déposées selon les stipulations de l'alinéa 6° viendrait à dépasser celui des frais du Tribunal, le solde en serait remboursé aux personnes dont les réclamations ont été admises, et cela dans la proportion jugée équitable par le Tribunal.

11 Les décisions du Tribunal seront communiquées par ce dernier aux Gouvernements intéressés, et dans tous les cas au Gouvernement norvégien.

salary of the Secretary and any other persons employed by the Tribunal shall be fixed by the President.

(8) Subject to the provisions of this Annex the Tribunal shall have full power to regulate its own procedure.

(9) In dealing with the claims the Tribunal shall take into consideration :

- (a) any applicable rules of International Law;
- (b) the general principles of justice and equity;
- (c) the following circumstances :

(i) the date on which the land claimed was first occupied by the claimant or his predecessors in title;

(ii) the date on which the claim was notified to the Government of the claimant;

(iii) the extent to which the claimant or his predecessors in title have developed and exploited the land claimed. In this connection the Tribunal shall take into account the extent to which the claimants may have been prevented from developing their undertakings by conditions or restrictions resulting from the war of 1914-1919.

(10) All the expenses of the Tribunal shall be divided among the claimants in such proportion as the Tribunal shall decide. If the amount of the sums paid in accordance with clause (6) is larger than the expenses of the Tribunal, the balance shall be returned to the parties whose claims have been recognised in such proportion as the Tribunal shall think fit.

(11) The decisions of the Tribunal shall be communicated by it to the Governments concerned, including in every case the Norwegian Government.

Le Gouvernement norvégien, dans un délai de trois mois après qu'il aura reçu une décision, prendra les mesures nécessaires pour conférer aux réclamants, dont les revendications auront été admises par le Tribunal, des titres valables conformément aux lois et règlements, qui sont ou seront en vigueur dans les régions visées à l'article 1^{er} du présent Traité, et sous réserve des règlements miniers, dont il est parlé à l'article 8 dudit Traité. Toutefois, les titres ne deviendront définitifs que lorsque le demandeur aura versé sa quote-part des frais du Tribunal, dans tel délai convenable que pourra fixer le Gouvernement norvégien.

§ 3.

Toute réclamation qui n'aura pas été notifiée au Commissaire conformément à l'alinéa 1^{er} du paragraphe 1^{er}, ou qui, n'ayant pas été admis par lui, n'aura pas été soumise au Tribunal conformément au paragraphe 2, sera considérée comme définitivement éteinte.

The Norwegian Government shall within three months from the receipt of each decision take the necessary steps to confer upon the claimants whose claims have been recognised by the Tribunal a valid title to the land in question, in accordance with the laws and regulations in force or to be enforced in the territories specified in Article 1, and subject to the mining regulations referred to in Article 8 of the present Treaty. Nevertheless, the titles so conferred will only become definitive on the payment by the claimant concerned, within such reasonable period as the Norwegian Government may fix, or his share of the expenses of the Tribunal.

3.

Any claims which are not notified to the Commissioner in accordance with clause (1) of paragraph 1, or which not having been recognised by him are not submitted to the Tribunal in accordance with paragraph 2, will be finally extinguished.

御覽濟内閣へ御下付

外甲七八

十一月十三日

大正十三年十二月八日 内閣書記官長

（蓋）

内閣書記官

内閣總理大臣 齋

法制局長官

外務大臣

古口

大藏大臣

華

海軍大臣

西

文部大臣

山

逓信大臣

齋

内務大臣

大

陸軍大臣

西

司法大臣

赤

農務大臣

赤

鐵道大臣

血

別紙外務大臣上奏ハスピツベルゲンニ

關スル條約御批准ニ關スル件ヲ審

査スルニ右ハ上奏ノ通御批准ヲ奏

請セラレ可然ト認ム

天集

已製明紙



外務大臣男爵幣原喜重郎

內閣總理大臣子爵 加藤 高明 殿

「スピッツベルゲン」ニ關スル條約

御批准奏請ノ件

大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於テ帝國全權委員カ關係各國全權委員ト共ニ署名シタル「スピツベルゲン」ニ關スル條約御批准ノ儀ニ關シ別紙ノ通上奏致候間可然御取計相成度前記條約ノ正

文及譯文各四部相添へ此段申進候也

(已用紙)

大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於テ帝國全權委員カ關係各國全
權委員ト共ニ署名シタル「スピツベルゲン」ニ關スル條約御批
准相成候様仕度別紙御批准案相添ヘ此段謹テ奏ス

大正十三年九月三十日

外務大臣男爵 幣原喜重



天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐メル
日本國皇帝（御名）此ノ書ヲ見ル有衆ニ宣示ス

朕大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於テ帝國全權委員カ關係各國
全權委員ト共ニ署名シタル「スピツベルゲン」ニ關スル條約ヲ
閱覽點檢シ之ヲ嘉納批准ス

神武天皇即位紀元二千五百八十四年大正十三年 月 日

ニ於テ親ラ名ヲ署シ璽ヲ鈐セシム

御名國璽

攝政名

外務大臣

外務省

「スピッツベルゲン」ニ關スル條約

亞米利加合衆國大統領、大不列顛愛蘭聯合王國及大不列顛海外領土
皇帝印度皇帝陛下、丁抹國皇帝陛下、佛蘭西共和國大統領、伊太利國皇
帝陛下、日本國皇帝陛下、諾威國皇帝陛下、和蘭國皇帝陛下、瑞典國皇帝
陛下ハ

諸威國ガ熊島ヲ含ム「スピッツベルゲン」群島上ニ主權ヲ有スルコトヲ承認スルト
共ニ此等ノ地域ニ於テ其ノ開發ト平和的利用トヲ確保スヘキ衡平ナル制度ノ
設ケラルルニ至ルヘキコトヲ希望シ

之カ爲條約ヲ締結スルノ目的ヲ以テ左ノ如ク各其ノ全權委員ヲ任命セリ

亞米利加合衆國大統領

佛蘭西國駐劄亞米利加合衆國特命全權大使「ヒュー、キアムブル、ウオレス」

大不列顛愛蘭聯合王國及大不列顛海外領土皇帝印度皇帝陛下
佛蘭西國駐劄英帝國特命全權大使「ダービー」伯

二

加奈陀

聯合王國駐在加奈陀辨務長官「サー、ジョージ、ハルシー、バーレー」

濠太利聯邦

聯合王國駐在濠太利辨務長官「アンドリュース、フィッシャー」

新西蘭

聯合王國駐在新西蘭辨務長官「サー、トーマス、マッケンジー」

南阿弗利加聯邦

聯合王國駐在南阿弗利加聯邦辨務長官代理「レジナルド、アンドリュース、ブラ
ンケンバーク」

印度

「ダービー」伯

丁抹國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄丁抹國特命全權公使「ヘルマン、アンケル、ベルンホフト」

佛蘭西共和國大統領

内閣議長外務大臣「アレキサンドル、ミルラン」

三

伊太利國皇帝陛下

參議院議員「マッジョリーノ、フェラーリス」

日本國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄日本國特命全權大使松井慶四郎

諾威國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄諾威國特命全權公使男爵「ヴエデル、ヤールスベルグ」

和蘭國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄和蘭國特命全權公使「ヨーン、ラウドン」

瑞典國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄瑞典國特命全權公使伯爵「エーレンスヴェルド」

右各員ハ其ノ全權委任狀ヲ示シ之カ良好妥當ナルヲ認メタル後左ノ如ク協定セリ

第一條

締約國ハ熊島即チ「ペーレン、アイランド」ト共ニ綠威東經十度乃至三十五度、北緯七十四度乃至八十一度ノ間ニ存在スル一切ノ島嶼殊ニ西「スピッツベルゲン」島、北東島「バーレンツ」島、「エッジ」島、「ウィッヘ」諸島、希望島即チ「ホーペン、アイランド」、プランス、シール「島」並附屬ノ島嶼及岩礁ヲ包含スル「スピッツベルゲン」群島ニ對スル諾威國ノ完全無缺ナル主權ヲ本條約ノ規定ニ從ヒ承認スルコトニ一致ス（附屬地圖參照）

第二條

一切ノ締約國ノ船舶及國民ハ第一條所掲ノ地域及其ノ領水内ニ於ケル漁獵權ノ行使ヲ均等ニ許容セラルヘシ

諸威國ハ右地域及其ノ領水内ニ於ケル地方動植物ノ保存ヲ及必要アルトキハ其ノ繁殖ヲ確保スルニ適當ナル措置ヲ維持シ、採用シ又ハ命令スルノ權能ヲ有ス尤モ此等ノ措置ハ一切ノ締約國ノ國民ニ常ニ均等ニ適用セラルヘク其ノ中ノ或一國ノ利益ノ爲直接又ハ間接ニ何等ノ免除、特權又ハ恩典ヲ設クヘカラサルモノトス

土地占有者ニシテ第六條及第七條ノ規定ニ依リ其ノ權利ヲ承認セラレタルモノハ(一)地方警察規則ノ條件ニ從ヒ住宅、家屋、倉庫、工場及土地開發ノ目的ヲ以テ爲サレタル設備ノ附近ニ於テ(二)企業又ハ開發事業ノ本據ヨリ、十吉米ノ圈内ニ於テ其ノ有スル土地ノ上ニ排他的狩獵權ヲ享有スヘシ但シ右孰レノ場合ニ於テモ諸威國政府ノ本條ニ準據シテ制定スル規則ヲ遵守スヘキモノトス

第三條

一切ノ締約國ノ國民ハ事由及目的ノ如何ヲ問ハス第一條所掲ノ地域内ノ水域、峽江及港灣ニ到リ及之ニ寄航スルノ自由ヲ均等ニ有スヘシ右國民ハ當該地方ノ法令規則ヲ遵守スル限り完全ナル均等ノ基礎ニ於テ海事上、工業上、鑛業上及商業上ノ一切ノ作業ニ何等ノ障礙ヲ受クルコトナク從事スルコトヲ得ヘシ右國民ハ陸上ニ於テモ領水内ニ於テモ海事上、工業上、鑛業上及商業上ノ一切ノ企業ヲ實行經營スルコトヲ同シク均等條件ノ下ニ許サルヘク企業ノ如何ヲ問

ハス獨占權ハ決シテ之ヲ設定スヘカラサルモノトス沿岸貿易ニ關スル諸威國現行ノ法規ノ如何ニ拘ラス第一條所掲ノ地域ヲ發シ又ハ之ニ向フ締約國船舶ハ右地域ヨリ來リ若ハ之ニ向フ旅客若ハ貨物ヲ搭載シ若ハ陸揚スル爲ニ又ハ其ノ他ノ目的ノ爲ニ往航復航共諸威國港灣ニ寄航スルノ權利ヲ有スヘシ

一切ノ締約國ノ國民並其ノ船舶及貨物ハ一切ノ點ニ關シ殊ニ輸出、輸入及通過ニ關シ諸威國ニ於テ最惠國待遇ヲ享受スル國民、船舶及貨物ニ適用セラレサル何等ノ負擔又ハ制限ヲ課セラルコトナカルヘク諸威國ノ國民並其ノ船舶及貨物ハ之カ爲他ノ締約國ノモノト同一視セラレ何レノ點ニ付テモ一層ノ優遇ヲ享ケサルヘキモノトス

締約國中ノ或一國ノ領域ニ仕向ケラルル貨物ノ輸出ニ課スル負擔及制限ハ他ノ締約國(諸威國ヲ含ム)又ハ別國ノ領域ニ仕向ケラルル同種ノ貨物ノ輸出ニ課スルモノト異リ又ハ之ヨリ重キモノニ非サルコトヲ要ス

第四條

諸威國政府ノ認許ニ依リ又ハ其ノ經營ノ下ニ第一條所掲ノ地域内ニ既ニ設置セラレ又ハ將來設置セラルヘキ公衆用無線電信局ハ千九百十二年七月五日ノ無線電信條約又ハ同條約ニ代フル爲締結セラルヘキ國際條約ノ定ムル條件ニ從ヒ各國ノ船舶及締約國ノ國民ノ通信ノ爲完全ナル均等ノ基礎ニ於テ常ニ之

ヲ公開スルコトヲ要ス

不動産ノ所有者ハ、自己ノ用務ノ爲ニ常ニ無線電信装置ヲ架設利用スルコトヲ得ヘク該無線電信装置ハ私用ノ爲ニ他ノ固定又ハ移動無線電信局(船舶上及航空機上ニ設ケラレタルモノヲ含ム)ト通信スルノ自由ヲ有スヘシ但シ戦争状態ヨリ生スル國際義務ニ從フモノトス

第五條

締約國ハ第一條所掲ノ地域内ニ國際測候所ヲ設置スルノ有益ナルコトヲ承認ス其ノ構成ハ後日ノ條約ニ依リ之ヲ規定スヘシ
右ノ地域内ニ於テ科學的研究ヲ行フノ條件モ亦條約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

第六條

締約國ノ國民ニ屬スル既得權ハ有效ト認メラルヘシ但シ本條ノ規定ヲ留保ス
本條約署名前ニ於ケル土地ノ占有又ハ先占ニ基ク權利ニ關スル請求ハ本條約附屬書ノ規定ニ從ヒテ處理セラルヘク該附屬書ハ本條約ト同一ノ效力ヲ有スヘシ

第七條

諾威國ハ第一條所掲ノ地域内ニ於ケル所有權(鑛業權ヲ含ム)ノ取得享有及行使ノ方法ニ關シテハ締約國ノ一切ノ國民ニ對シ完全ナル均等ヲ基礎トシ且本條

約ノ規定ニ準據スル待遇ヲ許與スルコトヲ約ス

公用徵收ハ公共ノ利益ヲ目的トシ且正當ナル補償金ノ支拂ヲ以テスルニ非サレハ之ヲ行フコトヲ得サルヘシ

第八條

諾威國ハ主トシテ各種ノ税金課金又ハ料金並勞動ノ一般的及特別的條件ノ見地ヨリ締約國(諾威國ヲ含ム)中ノ一國又ハ其ノ國民ノ爲ノ一切ノ特權獨占權又ハ恩典ヲ排斥シ且各種ノ有給從業員ニ對シ其ノ身體上道德上及智能上ノ福祉ニ必要ナル給料及保護ノ保障ヲ確保スヘキ鑛業法規ヲ第一條所掲ノ地域ニ付制定スルコトヲ約ス

徵收スヘキ税金課金及手数料ハ專ラ右地域内ノ費途ニ供セラルヘク且其ノ目的上正當ト認メラルル限度ヲ超過スルコトヲ得サルヘシ

特ニ鑛物ノ輸出ニ關シテハ諾威國政府ハ輸出稅ヲ設クルノ權能ヲ有スヘシ尤モ該稅ハ十萬噸以内ニ付テハ輸出鑛物ノ最高價格ノ百分ノ一ヲ超ユルコトヲ得サルヘク其ノ超過噸數ニ付テハ遞減率ニ從フヘシ價格ハ本船積込値段ノ平均ヲ計算シテ航行可能季終了ノ際之ヲ決定スヘシ

諾威國政府ハ鑛業法規ノ草案ヲ同法實施ノ爲定メタル日ヨリ三月前ニ他ノ締約國ニ通知スルコトヲ要ス右ノ期間内ニ其ノ一國又ハ數國カ該規則ノ施行前

其ノ修正ヲ爲スコトヲ提議シタルトキハ諸威國政府ハ、締約國ノ各一名ノ代表者ヨリ成ル委員會ノ審議決定ニ付スル爲右ノ提議ヲ他ノ締約國ニ通知スヘシ該委員會ハ諸威國政府ニ依リテ招集セラルヘク且其ノ招集ノ日ヨリ三月ノ期間内ニ決定ヲ爲スコトヲ要ス委員會ノ決定ハ表決ノ過半数ニ依ルヘシ

第九條

諸威國ハ其ノ國際聯盟加入ニ基キテ生スル同國ノ權利及義務ニ從フノ外第一條所掲ノ地域内ニ海軍根據地ヲ設置セス及其ノ設置ヲ容認セス且築城ヲ構設セサルコトヲ約ス前記地域ハ戰爭ノ目的ノ爲ニ之ヲ利用スルコトヲ得サルモノトス

第十條

締約國カ露西亞國政府ヲ承認スルノ結果露西亞國ナシテ本條約ニ加入スルコトヲ得シムルニ至ル迄ノ間露西亞國ノ國民及會社ハ締約國ノ國民ト同一ノ權利ヲ享有スヘシ
右ノ國民及會社カ第一條所掲ノ地域内ニ於テ主張スルコトアルヘキ請求ハ第六條及本條約附屬書ノ定ムル條件ニ從ヒ丁抹國政府ノ仲介ニ由リ提出セラルヘク同政府ハ之カ爲周旋ヲ爲スコトニ同意ス

本條約ハ佛蘭西語及英吉利語ノ本文ヲ以テ正文トシ批准ヲ要ス批准書ノ寄託ハ成ルヘク速ニ巴里ニ於テ之ヲ爲スヘシ

政府カ歐羅巴以外ノ地ニ在ル國ハ巴里ニ於ケル自國ノ外交代表者ニ由リ佛蘭西共和國政府ニ對シ單ニ其ノ批准濟ノ旨ヲ通報スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ成ルヘク速ニ批准書ヲ送付スルコトヲ要ス

本條約ハ第八條ノ規定ニ關スル限り各署名國ノ批准後直ニ實施セラルヘク其ノ他ノ點ニ關シテハ同條ニ規定スル鑛業法規ト同時ニ實施セラルヘシ
第三國ハ正當ニ批准セラレタル本條約ニ對スル加入ヲ佛蘭西共和國政府ニ依リテ招請セラルヘシ右ノ加入ハ佛蘭西國政府宛ノ通告ニ依リ行ハルヘク同政府ハ之ヲ他ノ締約國ニ通知スヘキモノトス

右證據トシテ前記各全權委員ハ本條約ニ署名ス

千九百二十年二月九日巴里ニ於テ本書二通ヲ作成シ一通ハ之ヲ諸威國政府ニ送付シ他ノ一通ハ之ヲ佛蘭西共和國政府ノ記錄ニ寄託保存スヘク本書ノ認證

贈本ハ之ヲ各署名國ニ交付スヘシ

・ 三

ヒュー、シー、ウオレス

(印)

ダービー

(印)

ジョージ、エッチ、バーレー

(印)

アンドリュー、フィッシャー

(印)

トーマス、マッケンジー

(印)

アール、エー、ブランケンバーク

(印)

ダービー

(印)

ハー、アー、ベルンホフト

(印)

アー、ミルラン

(印)

マッジョリーノ、フエラーリス

(印)

松井慶四郎

(印)

ヴェデル、ヤールスベルグ

(印)

イー、ラウドン

(印)

ジェー、エーレンスヴェルト

(印)

附 屬 書

一

一 本條約署名前既ニ諸國政府ニ提出セラレタル一切ノ土地ノ請求ハ請求者ノ本國政府ヨリ該請求ノ審理ヲ擔當スル委員ニ對シ本條約實施ノ日ヨリ三月ノ期間内ニ之ヲ通告スヘシ右委員ハ必要ナル資格ヲ有スル丁抹國民タル裁判官又ハ法律家ニシテ丁抹國政府ノ選任ニ係ルモノタルヘシ

二 該通告ハ請求地域ノ境界ヲ明確ニスヘク且請求地域ヲ明示スル百萬分一ヲ下ラサル梯尺ノ地圖ヲ之ニ添附スルコトヲ要ス

三 該通告ト同時ニ請求審理費用支辨ノ爲請求地域一「エーカー」(四十「アール」ニ付一「片」)ノ金額ヲ供託スルコトヲ要ス

四 委員ハ其ノ必要ト認ムル他ノ一切ノ文書、證書又ハ情報ノ提出ヲ請求者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

五 委員ハ右通告アリタル請求ヲ審理スヘク之カ爲其ノ必要ト認ムル専門家ノ助力ヲ受ケ且必要ニ應シ實地調査ヲ行フコトヲ得ヘシ

六 委員ノ報酬ハ丁抹國政府及他ノ關係國政府協議シテ之ヲ定ムヘシ委員ハ其ノ使用ヲ必要ト認ムル補助員ノ報酬ヲ自ラ定ムヘシ

一三

一四

七 請求ノ審理後委員ハ直ニ承認スヘキモノト認ムル請求ト異議其ノ他ノ事由ノ爲後ニ掲クル仲裁裁判ニ付スヘキモノト認ムル請求トナ精細ニ記載シタル報告書ヲ作成スヘク右報告書ノ謄本ハ該委員之ヲ關係國政府ニ送付スヘシ

八 第三號ニ基ク供託金ノ額カ請求審理費用ヲ支辨スルニ足ラサル場合ニ於テ委員カ當該請求ヲ理由アリト認ムルトキハ右委員ハ請求者ノ拂込ムヘキ追加金額ヲ直ニ指定スヘシ右金額ハ請求者ノ權原カ正當ト認メラレタル土地ノ面積ニ應シテ決定セラルヘシ

第三號ニ基ク供託金ノ額カ前記費用ノ額ヲ超過スルトキハ右差額ハ後ニ掲クル仲裁裁判ノ費用ニ之ヲ充ツヘシ

九 諸威國政府ハ委員カ正當ト認ムル請求ヲ爲シタル請求者ニ對シ當該土地ニ對スル排他的所有權ヲ之ニ確保スヘキ有效ナル權原證書ヲ付與スル爲本節第七號ニ掲クル報告書ノ日附ヨリ三月ノ期間内ニ必要ナル措置ヲ執ルヘシ尤モ本條約第一條所掲ノ地域内ニ於テ既ニ實施セラレ又ハ將來實施セラレヘキ法令及規則ニ從フヘク且同條約第八條所掲ノ鑛業法規ヲ留保ス尤モ本節第八號ニ基キ追加金額ノ拂込ヲ必要トスル場合ハ假權原證書ノ付與ニ止ムヘク該證書ハ當該請求者カ諸威國政府ノ定ムル相當ノ期間内ニ右

拂込ヲ了シタル時ヨリ確定的ト爲ルモノトス

二

第一節所掲ノ委員カ論據ノ如何ヲ問ハス理由アリト認メサリシ請求ハ次ノ規定ニ從ヒテ處理セラルヘシ

一 承認セラレサリシ請求ヲ爲シタル請求者ノ本國政府ハ前節第七號ニ掲クル報告書ノ日附ヨリ三月ノ期間内ニ各一名ノ仲裁裁判官ヲ選任スヘシ委員ハ斯ク構成セラレタル裁判所ノ裁判長タルヘク可否同數ノ場合ニハ決定表決權ヲ有スヘシ委員ハ本節第二號ニ掲クル書類ノ受理ト裁判所ノ開廷ニ必要ナル手續ノ執行トヲ擔當スヘキ書記一名ヲ選任スヘシ

二 第一號ニ掲クル書記ノ任命ノ日ヨリ一月ノ期間内ニ請求者ハ其ノ請求ヲ明細ニ記載シタル覺書ヲ各自ノ本國政府ヲ經由シテ右ノ書記ニ送付スヘク該覺書ニハ請求者カ援用セムト欲スルコトアルヘキ文書及論證ヲ添附スヘシ

三 裁判所ハ其ノ付託セラレタル請求ヲ審理スル爲第一號ニ掲クル書記ノ任命ノ日ヨリ二月ノ期間内ニ「ユ」ペンハーゲンニ開廷スヘシ

四 裁判所ノ用語ハ英吉利語タルヘシ文書又ハ論證ハ關係當事者ヨリ自國語ヲ以テ裁判所ニ之ヲ提出スルコトヲ得ヘシ但シ常ニ英吉利語ノ譯文ヲ

添附スルコトヲ要ス

一六

五 請求者ハ希望ヲ表示スルニ於テハ自身又ハ辯護人ヨリ裁判所ニ意見ヲ陳述スルノ權利ヲ有スヘク裁判所ハ其ノ必要ト認ムル補充的ノ説明書、文書又ハ論證ノ提出ヲ請求者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

六 事件ノ辯論開始前ニ於テ裁判所ハ裁判費用中各當事者ノ分擔額ノ支辨ニ必要ト認ムル金額ノ供託又ハ擔保ヲ當事者ニ求ムルコトヲ要ス裁判所ハ右金額ヲ決定スルニ當リテハ主トシテ請求地域ノ面積ヲ基礎トスヘシ尙裁判所ハ特別ノ費用ヲ要スル事件ニ付テハ供託金ノ追加ヲ當事者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

七 裁判官ノ報酬額ハ月俸トシ關係國政府之ヲ決定スヘク書記及裁判所ノ使用スル其ノ他ノ人員ノ給料ハ裁判長之ヲ決定スヘシ

八 本附屬書ノ規定ニ從フノ外裁判所ハ自ラ其ノ手續ヲ定ムルノ充分ナル權能ヲ有スヘシ

九 裁判所ハ請求ノ審理ニ當リ左ノ點ニ付考量スルコトヲ要ス

(イ) 適用シ得ヘキ國際法ノ法規

(ロ) 正義及衡平ノ一般原則

(ハ) 左ノ事情

(一) 請求ノ土地カ請求者又ハ其ノ前主ニ依リ最初ニ占有セラレタル日

(二) 請求カ請求者ノ本國政府ニ通告セラレタル日

(三) 請求者又ハ其ノ前主カ右請求ノ土地ヲ開發經營セル程度右ニ關シ裁判所ハ千九百十四年乃至千九百十九年ノ戰爭狀態ニ基キ請求者カ其ノ事業ノ遂行ヲ妨ケラルルニ至リタル事情又ハ制限ヲ參酌スルコトヲ要ス

十 裁判ノ一切ノ費用ハ裁判所ノ定ムル割合ニ從ヒ請求者間ニ分擔セシメラルヘシ第六號ノ規定ニ依ル供託金ノ額カ裁判費用ノ額ヲ超過スルトキハ其ノ差額ハ請求ノ承認ヲ受ケタル當事者ニ對シ裁判所ノ衡平ト認ムル割合ニ從ヒ還付セラルヘシ

十一 裁判所ハ其ノ判定ヲ關係國政府ニ及一切ノ場合ニ於テ諾威國政府ニ通知スヘシ

諾威國政府ハ裁判所ニ依リ請求ノ承認ヲ受ケタル請求者ニ對シ判定受領後三月ノ期間内ニ有效ナル權原證書ヲ付與スル爲必要ナル措置ヲ執ルヘシ尤モ本條約第一條所掲ノ地域内ニ於テ既ニ實施セラレ又ハ將來實施セラルヘキ法令及規則ニ從フヘク且同條約第八條所掲ノ鑛業法規ヲ留保ス

該權原證書ハ又請求者カ裁判費用中自己ノ負擔部分ヲ諸威國政府ノ定ムル相當ノ期間内ニ拂込ミタル後ニ非サレハ確定的ト爲ルコトナカルヘシ

三

第一節第一號ニ從ヒ委員ニ通告セラレサリシ請求又ハ委員ノ承認ヲ得ス第二節ニ從ヒ裁判所ニ付託セラレサリシ請求ハ終局的ニ消滅シタルモノト看做サルヘシ

このコマには図面
表等がありますから下
記の原本をみてください。

請求番号 2A 12 ⑧ 1533

TRAITÉ CONCERNANT LE SPITSBERG

SIGNÉ À PARIS, LE 9 FÉVRIER 1920

TREATY RESPECTING SPITSBERGEN

SIGNED AT PARIS, FEBRUARY 9, 1920

LE PRÉSIDENT DES ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE, SA MAJESTÉ
LE ROI DE GRANDE-BRETAGNE ET D'IRLANDE ET DES TER-
RITOIRES BRITANNIQUES AU DELÀ DES MERS, EMPEREUR
DES INDES, SA MAJESTÉ LE ROI DE DANEMARK, LE PRÉSI-
DENT DE LA RÉPUBLIQUE FRANÇAISE, SA MAJESTÉ LE ROI
D'ITALIE, SA MAJESTÉ L'EMPEREUR DU JAPON, SA MAJESTÉ
LE ROI DE NORVÈGE, SA MAJESTÉ LA REINE DES PAYS-BAS,
SA MAJESTÉ LE ROI DE SUÈDE,

Désireux, en reconnaissant la souveraineté de la Norvège sur l'archipel
du Spitsberg, y compris l'île aux Ours, de voir ces régions pourvues d'un
régime équitable propre à en assurer la mise en valeur et l'utilisation paci-
fique,

Ont désigné pour leurs plénipotentiaires respectifs en vue de conclure un
Traité à cet effet :

LE PRÉSIDENT DES ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE :

M. Hugh CAMPBELL WALLACE, Ambassadeur extraordinaire et pléni-
potentiaire des États-Unis d'Amérique à Paris ;

SA MAJESTÉ LE ROI DE GRANDE-BRETAGNE ET D'IRLANDE ET
DES TERRITOIRES BRITANNIQUES AU DELÀ DES MERS,
EMPEREUR DES INDES :

THE PRESIDENT OF THE UNITED STATES OF AMERICA ; HIS
MAJESTY THE KING OF GREAT BRITAIN AND IRELAND AND
OF THE BRITISH DOMINIONS BEYOND THE SEAS, EMPEROR OF
INDIA ; HIS MAJESTY THE KING OF DENMARK ; THE PRESIDENT
OF THE FRENCH REPUBLIC ; HIS MAJESTY THE KING OF ITALY ;
HIS MAJESTY THE EMPEROR OF JAPAN ; HIS MAJESTY THE
KING OF NORWAY ; HER MAJESTY THE QUEEN OF THE NETHER-
LANDS ; HIS MAJESTY THE KING OF SWEDEN,

Desirous, while recognising the sovereignty of Norway over the Archi-
pelago of Spitsbergen, including Bear Island, of seeing these territories
provided with an equitable régime, in order to assure their development and
peaceful utilisation,

Have appointed as their respective Plenipotentiaries with a view to con-
cluding a Treaty to this effect :

THE PRESIDENT OF THE UNITED STATES OF AMERICA :

Mr. Hugh CAMPBELL WALLACE, Ambassador Extraordinary and Pleni-
potentiary of the United States of America at Paris ;

HIS MAJESTY THE KING OF GREAT BRITAIN AND IRELAND
AND OF THE BRITISH DOMINIONS BEYOND THE SEAS,
EMPEROR OF INDIA :

Le Très Honorable Comte de DERBY, K. G., G. C. V. O., C. B.,
Ambassadeur extraordinaire et plénipotentiaire de S. M. Britannique à Paris ;

Et,

pour le DOMINION du CANADA :

L'Honorable Sir George HALSEY PERLEY, K. C. M. G., Haut Commissaire du Canada dans le Royaume-Uni ;

pour le COMMONWEALTH d'AUSTRALIE :

Le Très Honorable Andrew FISHER, Haut Commissaire de l'Australie dans le Royaume-Uni ;

pour le DOMINION de la NOUVELLE-ZÉLANDE :

Le Très Honorable Sir Thomas MACKENZIE, K. C. M. G., Haut Commissaire de la Nouvelle-Zélande dans le Royaume-Uni ;

pour l'UNION SUD-AFRICAINE :

M. Reginald Andrew BLANKENBERG, O. B. E., faisant fonction de Haut Commissaire de l'Union Sud-Africaine dans le Royaume-Uni ;

pour l'INDE :

Le Très Honorable Comte de DERBY, K. G., G. C. V. O., C. B. ;

The Right Honourable the Earl of DERBY, K. G., G. C. V. O., C. B., His Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary at Paris ;

And

for the DOMINION of CANADA :

The Right Honourable Sir George HALSEY PERLEY, K. C. M. G., High Commissioner for Canada in the United Kingdom ;

for the COMMONWEALTH of AUSTRALIA :

The Right Honourable Andrew FISHER, High Commissioner for Australia in the United Kingdom ;

for the DOMINION of NEW ZEALAND :

The Right Honourable Sir Thomas MACKENZIE, K. C. M. G., High Commissioner for New Zealand in the United Kingdom ;

for the UNION of SOUTH AFRICA :

Mr. Reginald Andrew BLANKENBERG, O. B. E., Acting High Commissioner for South Africa in the United Kingdom ;

for INDIA :

The Right Honourable the Earl of DERBY, K. G., G. C. V. O., C. B. ;

SA MAJESTÉ LE ROI DE DANEMARK :

M. Herman Anker BERNHOF, Envoyé extraordinaire et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Danemark à Paris ;

LE PRÉSIDENT DE LA RÉPUBLIQUE FRANÇAISE :

M. Alexandre MILLERAND, Président du Conseil, Ministre des Affaires étrangères ;

SA MAJESTÉ LE ROI D'ITALIE :

L'Honorable Maggiorino FERRARIS, Sénateur du Royaume ;

SA MAJESTÉ L'EMPEREUR DU JAPON :

M. K. MATSUI, Ambassadeur extraordinaire et Plénipotentiaire de S. M. l'Empereur du Japon à Paris ;

SA MAJESTÉ LE ROI DE NORVÈGE :

M. le Baron de WEDEL JARLSBERG, Envoyé extraordinaire et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Norvège à Paris ;

SA MAJESTÉ LA REINE DES PAYS-BAS :

M. John LONDON, Envoyé extraordinaire et Ministre Plénipotentiaire de S. M. la Reine des Pays-Bas à Paris ;

HIS MAJESTY THE KING OF DENMARK :

Mr. Herman Anker BERNHOF, Envoy Extraordinary and Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Denmark at Paris ;

THE PRESIDENT OF THE FRENCH REPUBLIC :

Mr. Alexandre MILLERAND, President of the Council, Minister for Foreign Affairs ;

HIS MAJESTY THE KING OF ITALY :

The Honourable Maggiorino FERRARIS, Senator of the Kingdom ;

HIS MAJESTY THE EMPEROR OF JAPAN :

Mr. K. MATSUI, Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of H. M. the Emperor of Japan at Paris ;

HIS MAJESTY THE KING OF NORWAY :

Baron WEDEL JARLSBERG, Envoy Extraordinary and Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Norway at Paris ;

HER MAJESTY THE QUEEN OF THE NETHERLANDS :

Mr. John LONDON, Envoy Extraordinary and Minister Plenipotentiary of H. M. the Queen of the Netherlands at Paris ;

SA MAJESTÉ LE ROI DE SUÈDE :

M. le Comte J.-J.-A. EHRENSVÄRD, Envoyé extraordinaire et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Suède à Paris ;

Lesquels, après avoir échangé leurs pleins pouvoirs, reconnus en bonne et due forme, sont convenus des stipulations ci-après :

ARTICLE PREMIER.

Les Hautes Parties Contractantes sont d'accord pour reconnaître, dans les conditions stipulées par le présent Traité, la pleine et entière souveraineté de la Norvège sur l'archipel du Spitsberg comprenant, avec l'île aux Ours ou Beeren-Eiland, toutes les îles situées entre les 10° et 35° de longitude Est de Greenwich et entre les 74° et 81° de latitude Nord, notamment : le Spitsberg occidental, la terre du Nord-Est, l'île de Barents, l'île d'Edge, les îles Wiche, l'île d'Espérance ou Hopen-Eiland et la terre du Prince-Charles, ensemble les îles, îlots et rochers qui en dépendent (Voir la carte annexée).

ARTICLE 2.

Les navires et ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes seront également admis à l'exercice du droit de pêche et de chasse dans les régions visées à l'article 1^{er} et leurs eaux territoriales.

Il appartiendra à la Norvège de maintenir, prendre ou édicter les mesures propres à assurer la conservation et, s'il y a lieu, la reconstitution de la faune et de la flore dans lesdites régions et leurs eaux territoriales, étant entendu que ces mesures devront toujours être également applicables aux ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes, sans exemptions, privilèges et faveurs quelconques, directs ou indirects, au profit de l'une quelconque d'entre elles.

Les occupants dont les droits seront reconnus selon les termes des articles 6 et 7 jouiront du droit exclusif de chasse sur leurs fonds de terre : 1° à proximité des habitations, des maisons, des magasins, des usines, des installations aménagées aux fins de l'exploitation du fonds de terre, dans les conditions fixées par les règle-

HIS MAJESTY THE KING OF SWEDEN :

Count J.-J.-A. EHRENSVÄRD, Envoy Extraordinary and Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Sweden at Paris ;

Who, having communicated their full powers, found in good and due form, have agreed as follows :

ARTICLE 1.

The High Contracting Parties undertake to recognise, subject to the stipulations of the present Treaty, the full and absolute sovereignty of Norway over the Archipelago of Spitsbergen, comprising, with Bear Island or Beeren-Eiland, all the islands situated between 10° and 35° longitude East of Greenwich and between 74° and 81° latitude North, especially West Spitsbergen, North-East Land, Barents Island, Edge Island, Wiche Islands, Hope Island or Hopen-Eiland, and Prince Charles Foreland, together with all islands great or small and rocks appertaining thereto (see annexed map).

ARTICLE 2.

Ships and nationals of all the High Contracting Parties shall enjoy equally the rights of fishing and hunting in the territories specified in Article 1 and in their territorial waters.

Norway shall be free to maintain, take or decree suitable measures to ensure the preservation and, if necessary, the re-constitution of the fauna and flora of the said regions, and their territorial waters; it being clearly understood that these measures shall always be applicable equally to the nationals of all the High Contracting Parties without any exemption, privilege or favour whatsoever, direct or indirect, to the advantage of any one of them.

Occupiers of land whose rights have been recognised in accordance with the terms of Articles 6 and 7 will enjoy the exclusive right of hunting on their own land : (1) in the neighbourhood of their habitations, houses, stores, factories and installations, constructed for the purpose of developing their property, under

ments de la police locale; 2° dans un rayon de 10 kilomètres autour du siège principal des entreprises ou exploitations; et dans les deux cas sous réserve de l'observation des règlements édictés par le Gouvernement norvégien dans les conditions énoncées au présent article.

ARTICLE 3.

Les ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes auront une égale liberté d'accès et de relâche pour quelque cause et objet que ce soit, dans les eaux, fjords et ports des régions visées à l'article 1^{er}; ils pourront s'y livrer, sans aucune entrave, sous réserve de l'observation des lois et règlements locaux, à toutes opérations maritimes, industrielles, minières et commerciales sur un pied de parfaite égalité.

Ils seront admis dans les mêmes conditions d'égalité à l'exercice et à l'exploitation de toutes entreprises maritimes, industrielles, minières ou commerciales, tant à terre que dans les eaux territoriales, sans qu'aucun monopole, à aucun égard et pour quelque entreprise que ce soit, puisse être établi.

Nonobstant les règles qui seraient en vigueur en Norvège relativement au cabotage, les navires des Hautes Parties Contractantes en provenance ou à destination des régions visées à l'article premier auront le droit de relâcher, tant à l'aller qu'au retour, dans les ports norvégiens, pour embarquer ou débarquer des voyageurs ou des marchandises en provenance ou à destination desdites régions, ou pour toute autre cause.

Il est entendu qu'à tous égards, et notamment en tout ce qui concerne l'exportation, l'importation et le transit, les ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes, leurs navires et leurs marchandises, ne seront soumis à aucune charge ni restriction quelconque, qui ne sera pas appliquée aux ressortissants, aux navires ou aux marchandises, jouissant en Norvège du traitement de la nation la plus favorisée, les ressortissants norvégiens, leurs navires et leurs marchandises étant dans ce but assimilés à ceux des autres Hautes Parties Contractantes, et ne jouissant d'un traitement plus favorable à aucun égard.

L'exportation de toutes marchandises destinées au territoire d'une quelconque des Puissances contractantes ne devra être frappée d'aucune charge ni restriction qui puissent être différentes ou plus onéreuses que celles prévues à l'exportation de marchandises de la même espèce à destination du territoire d'une autre Puissance contractante (y compris la Norvège) ou de tout autre pays.

conditions laid down by the local police regulations; (2) within a radius of 10 kilometres round the headquarters of their place of business or works; and in both cases, subject always to the observance of regulations made by the Norwegian Government in accordance with the conditions laid down in the present Article.

ARTICLE 3.

The nationals of all the High Contracting Parties shall have equal liberty of access and entry for any reason or object whatever to the waters, fjords and ports of the territories specified in Article 1; subject to the observance of local laws and regulations, they may carry on there without impediment all maritime, industrial, mining and commercial operations on a footing of absolute equality.

They shall be admitted under the same conditions of equality to the exercise and practice of all maritime, industrial, mining or commercial enterprises both on land and in the territorial waters, and no monopoly shall be established on any account or for any enterprise whatever.

Notwithstanding any rules relating to coasting trade which may be in force in Norway, ships of the High Contracting Parties going to or coming from the territories specified in Article 1 shall have the right to put into Norwegian ports on their outward or homeward voyage for the purpose of taking on board or disembarking passengers or cargo going to or coming from the said territories, or for any other purpose.

It is agreed that in every respect and especially with regard to exports, imports and transit traffic, the nationals of all the High Contracting Parties, their ships and goods shall not be subject to any charges or restrictions whatever which are not borne by the nationals, ships or goods which enjoy in Norway the treatment of the most favoured nation; Norwegian nationals, ships or goods being for this purpose assimilated to those of the other High Contracting Parties, and not treated more favourably in any respect.

No charge or restriction shall be imposed on the exportation of any goods to the territories of any of the Contracting Powers other or more onerous than on the exportation of similar goods to the territory of any other Contracting Power (including Norway) or to any other destination.

ARTICLE 4.

Toutè station publique de télégraphie sans fil établie ou à établir, avec l'autorisation ou par les soins du Gouvernement norvégien, dans les régions visées à l'article 1^{er}, devra toujours être ouverte sur un pied de parfaite égalité aux communications des navires de tous pavillons et des ressortissants des Hautes Parties Contractantes dans les conditions prévues par la Convention radio-télégraphique du 5 juillet 1912 ou de la Convention internationale qui serait conclue pour être substituée à celle-ci.

Sous réserve des obligations internationales résultant d'un état de guerre, les propriétaires d'un bien-fonds pourront toujours établir et utiliser pour leurs propres affaires des installations de télégraphie sans fil, qui auront la liberté de communiquer pour affaires privées avec des stations fixes ou mobiles, y compris les stations établies sur les navires et les aéronefs.

ARTICLE 5.

Les Hautes Parties Contractantes reconnaissent l'utilité d'établir dans les régions visées à l'article premier une station internationale de météorologie, dont l'organisation fera l'objet d'une Convention ultérieure.

Il sera pourvu également par voie de convention aux conditions dans lesquelles les recherches d'ordre scientifique pourront être effectuées dans lesdites régions.

ARTICLE 6.

Sous réserve des dispositions du présent article, les droits acquis appartenant aux ressortissants des Hautes Parties Contractantes seront reconnus valables.

Les réclamations relativement aux droits résultant de prises de possession ou d'occupation antérieures à la signature du présent Traité seront réglées d'après les dispositions de l'Annexe ci-jointe, qui aura même force et valeur que le présent Traité.

ARTICLE 4.

All public wireless telegraphy stations established or to be established by, or with the authorisation of, the Norwegian Government within the territories referred to in Article 1 shall always be open on a footing of absolute equality to communications from ships of all flags and from nationals of the High Contracting Parties, under the conditions laid down in the Wireless Telegraphy Convention of July 5, 1912, or in the subsequent International Convention which may be concluded to replace it.

Subject to international obligations arising out of a state of war, owners of landed property shall always be at liberty to establish and use for their own purposes wireless telegraphy installations, which shall be free to communicate on private business with fixed or moving wireless stations, including those on board ships and aircraft.

ARTICLE 5.

The High Contracting Parties recognise the utility of establishing an international meteorological station in the territories specified in Article 1, the organisation of which shall form the subject of a subsequent Convention.

Conventions shall also be concluded laying down the conditions under which scientific investigations may be conducted in the said territories.

ARTICLE 6.

Subject to the provisions of the present Article, acquired rights of nationals of the High Contracting Parties shall be recognised.

Claims arising from taking possession or from occupation of land before the signature of the present Treaty shall be dealt with in accordance with the Annex hereto, which will have the same force and effect as the present Treaty.

ARTICLE 7.

Dans les régions visées à l'article 1^{er}, la Norvège s'engage à accorder à tous les ressortissants des Hautes Parties Contractantes, en ce qui concerne les modes d'acquisition, la jouissance et l'exercice du droit de propriété, y compris les droits miniers, un traitement basé sur une parfaite égalité et conforme aux stipulations du présent Traité.

Il ne pourra être effectué d'expropriation que pour cause d'utilité publique et contre le versement d'une juste indemnité.

ARTICLE 8.

La Norvège s'engage à pourvoir les régions visées à l'article 1^{er} d'un régime minier qui, notamment au point de vue des impôts, taxes ou redevances de toute nature, des conditions générales et particulières du travail, devra exclure tous privilèges, monopoles ou faveurs tant au profit de l'État, qu'au profit des ressortissants d'une des Hautes Parties Contractantes, y compris la Norvège, et assurer au personnel salarié de toute catégorie les garanties de salaire et de protection nécessaires à leur bien-être physique, moral et intellectuel.

Les impôts, taxes et droits qui seront perçus devront être exclusivement consacrés auxdites régions et ne pourront être établis que dans la mesure où ils seront justifiés par leur objet.

En ce qui concerne spécialement l'exportation des minerais, le Gouvernement norvégien aura la faculté d'établir une taxe à l'exportation; toutefois cette taxe ne pourra être supérieure à 1 p. 100 de la valeur maxima des minerais exportés jusqu'à concurrence de 100,000 tonnes, et au-dessus de cette quantité la taxe suivra une proportion décroissante. La valeur sera déterminée à la fin de la saison navigable en calculant le prix moyen franco-bord.

Trois mois avant la date prévue pour sa mise en vigueur, le projet de régime minier devra être communiqué par le Gouvernement norvégien aux autres Puissances contractantes. Si, dans ce délai, une ou plusieurs desdites Puissances proposaient d'apporter des modifications à cette réglementation avant qu'elle soit appliquée, ces propositions seraient communiquées par le Gouvernement norvégien aux autres Puissances contractantes, pour être soumises à l'examen et à la déci-

ARTICLE 7.

With regard to methods of acquisition, enjoyment and exercise of the right of ownership of property, including mineral rights, in the territories specified in Article 1, Norway undertakes to grant to all nationals of the High Contracting Parties treatment based on complete equality and in conformity with the stipulations of the present Treaty.

Expropriation may be resorted to only on grounds of public utility and on payment of proper compensation.

ARTICLE 8.

Norway undertakes to provide for the territories specified in Article 1 mining regulations which, especially from the point of view of imposts, taxes or charges of any kind, and of general or particular labour conditions, shall exclude all privileges, monopolies or favours for the benefit of the State or of the nationals of any one of the High Contracting Parties, including Norway, and shall guarantee to the paid staff of all categories the remuneration and protection necessary for their physical, moral and intellectual welfare.

Taxes, dues and duties levied shall be devoted exclusively to the said territories and shall not exceed what is required for the object in view.

So far, particularly, as the exportation of minerals is concerned, the Norwegian Government shall have the right to levy an export duty which shall not exceed 1% of the maximum value of the minerals exported up to 100,000 tons, and beyond that quantity the duty will be proportionately diminished. The value shall be fixed at the end of the navigation season by calculating the average free on board price obtained.

Three months before the date fixed for their coming into force, the draft mining regulations shall be communicated by the Norwegian Government to the other Contracting Powers. If during this period one or more of the said Powers propose to modify these regulations before they are applied, such proposals shall be communicated by the Norwegian Government to the other Contracting Powers in order that they may be submitted to examination and the decision of a Commission

sion d'une Commission composée d'un représentant de chacune desdites Puissances. Cette Commission sera réunie par le Gouvernement norvégien et devra statuer dans un délai de trois mois à dater de sa réunion. Ses décisions seront prises à la majorité des voix.

ARTICLE 9.

Sous réserve des droits et devoirs pouvant résulter pour la Norvège de son adhésion à la Société des Nations, la Norvège s'engage à ne créer et à ne laisser s'établir aucune base navale dans les régions visées à l'article 1^{er}, à ne construire aucune fortification dans lesdites régions, qui ne devront jamais être utilisées dans un but de guerre.

ARTICLE 10.

En attendant que la reconnaissance par les Hautes Parties Contractantes d'un Gouvernement russe permette à la Russie d'adhérer au présent Traité, les nationaux et sociétés russes jouiront des mêmes droits que les ressortissants des Hautes Parties Contractantes.

Les réclamations qu'ils auraient à faire valoir dans les régions visées à l'article 1^{er} seront présentées, dans les conditions stipulées par l'article 6 et l'Annexe du présent Traité, par les soins du Gouvernement danois, qui consent à prêter, dans ce but, ses bons offices.

LE PRÉSENT TRAITÉ, dont les textes français et anglais feront foi, sera ratifié.

Le dépôt des ratifications sera effectué à Paris, le plus tôt qu'il sera possible.

Les Puissances dont le Gouvernement a son siège hors d'Europe, auront la faculté de se borner à faire connaître au Gouvernement de la République française, par leur représentant diplomatique à Paris, que leur ratification a été donnée et, dans ce cas, elles devront en transmettre l'instrument aussitôt que faire se pourra.

composed of one representative of each of the said Powers. This Commission shall meet at the invitation of the Norwegian Government and shall come to a decision within a period of three months from the date of its first meeting. Its decisions shall be taken by a majority.

ARTICLE 9.

Subject to the rights and duties resulting from the admission of Norway to the League of Nations, Norway undertakes not to create nor to allow the establishment of any naval base in the territories specified in Article 1 and not to construct any fortification in the said territories, which may never be used for war-like purposes.

ARTICLE 10.

Until the recognition by the High Contracting Parties of a Russian Government shall permit Russia to adhere to the present Treaty, Russian nationals and companies shall enjoy the same rights as nationals of the High Contracting Parties.

Claims in the territories specified in Article 1 which they may have to put forward shall be presented under the conditions laid down in the present Treaty (Article 6 and Annex) through the intermediary of the Danish Government, who declare their willingness to lend their good offices for this purpose.

THE PRESENT TREATY, of which the French and English texts are both authentic, shall be ratified.

Ratifications shall be deposited at Paris as soon as possible.

Powers of which the seat of the Government is outside Europe may confine their action to informing the Government of the French Republic, through their diplomatic representative at Paris, that their ratification has been given, and in this case, they shall transmit the instrument as soon as possible.

Le présent Traité entrera en vigueur, en ce qui concerne les stipulations de l'article 8, dès qu'il aura été ratifié par chacune des Puissances signataires, et, à tous autres égards, en même temps que le régime minier prévu audit article.

Les tierces Puissances seront invitées par le Gouvernement de la République française à adhérer au présent Traité dûment ratifié. Cette adhésion sera effectuée par voie de notification adressée au Gouvernement français, à qui il appartiendra d'en aviser les autres Parties Contractantes.

En foi de quoi, les Plénipotentiaires susnommés ont signé le présent Traité.

Fait à Paris, le neuf février 1920, en deux exemplaires, dont un sera remis au Gouvernement de Sa Majesté le Roi de Norvège et un restera déposé dans les archives du Gouvernement de la République française et dont les expéditions authentiques seront remises aux autres Puissances signataires.

(L.S.) HUGH C. WALLACE.
(L.S.) DERBY.
(L.S.) GEORGE H. PERLEY.

The present Treaty will come into force, in so far as the stipulations of Article 8 are concerned, from the date of its ratification by all the signatory Powers; and in all other respects on the same date as the mining regulations provided for in that Article.

Third Powers will be invited by the Government of the French Republic to adhere to the present Treaty duly ratified. This adhesion shall be effected by a communication addressed to the French Government, which will undertake to notify the other Contracting Parties.

In witness whereof the above-named Plenipotentiaries have signed the present Treaty.

Done at Paris, the ninth day of February, 1920, in duplicate, one copy to be transmitted to the Government of His Majesty the King of Norway, and one deposited in the archives of the French Republic; authenticated copies will be transmitted to the other Signatory Powers.

(L.S.) ANDREW FISHER.
(L.S.) TH. MACKENZIE.
(L.S.) R. A. BLANKENBERG.
(L.S.) DERBY.
(L.S.) H. A. BERNHOFT.
(L.S.) A. MILLERAND.
(L.S.) MAGGIORINO FERRARIS.
(L.S.) K. MATSUI.
(L.S.) WEDEL JARLSBERG.
(L.S.) J. LOUDON.
(L.S.) J. EHRENSVARD.

A N N E X E.

§ 1.

1° Dans un délai de trois mois à dater de la mise en vigueur du présent Traité, toutes les revendications territoriales qui auraient déjà été formulées auprès des Gouvernements des diverses Puissances antérieurement à la signature du présent Traité devront être notifiées par le Gouvernement du réclamant à un Commissaire chargé d'examiner ces revendications. Ce Commissaire sera un juge ou un jurisconsulte de nationalité danoise possédant les qualités nécessaires et désigné par le Gouvernement danois.

2° Cette notification devra comprendre une délimitation exacte de l'étendue du terrain revendiqué, et être accompagnée d'une carte, qui sera établie à l'échelle d'au moins 1/1,000,000, et sur laquelle sera indiqué clairement le terrain revendiqué.

3° La notification devra être accompagnée du dépôt de la somme d'un penny (1 d.) par acre (40 ares) de terrain revendiqué, pour couvrir les frais occasionnés par l'examen des revendications.

4° Le Commissaire pourra requérir des réclamants la production de tous autres documents, actes ou informations qu'il jugerait nécessaires.

5° Le Commissaire examinera les revendications ainsi notifiées. A cette fin, il pourra recourir à telle assistance technique qu'il jugerait nécessaire et, le cas échéant, faire procéder à une enquête sur place.

6° La rémunération du Commissaire sera fixée d'un commun accord par le Gouvernement danois et les autres Gouvernements intéressés. Le Commissaire fixera lui-même la rémunération des adjoints qu'il jugera nécessaire d'employer.

7° Après examen des réclamations, le Commissaire préparera un rapport indiquant avec précision les réclamations qui, d'après lui, doivent être immédiatement reconnues fondées et celles qui, par suite de contestation ou pour toute autre cause, devraient, à son avis, être soumises à l'arbitrage comme il est dit ci-après. Des copies de ce rapport seront transmises par le Commissaire aux Gouvernements intéressés.

A N N E X.

1.

(1) Within three months from the coming into force of the present Treaty, notification of all claims to land which had been made to any Government before the signature of the present Treaty must be sent by the Government of the claimant to a Commissioner charged to examine such claims. The Commissioner will be a judge or jurisconsult of Danish nationality possessing the necessary qualifications for the task, and shall be nominated by the Danish Government.

(2) The notification must include a precise delimitation of the land claimed and be accompanied by a map on a scale of not less than 1/1,000,000 on which the land claimed is clearly marked.

(3) The notification must be accompanied by the deposit of a sum of one penny for each acre (40 ares) of land claimed, to defray the expenses of the examination of the claims.

(4) The Commissioner will be entitled to require from the claimants any further documents or information which he may consider necessary.

(5) The Commissioner will examine the claims so notified. For this purpose he will be entitled to avail himself of such expert assistance as he may consider necessary, and in case of need to cause investigations to be carried out on the spot.

(6) The remuneration of the Commissioner will be fixed by agreement between the Danish Government and the other Governments concerned. The Commissioner will fix the remuneration of such assistants as he considers it necessary to employ.

(7) The Commissioner, after examining the claims, will prepare a report showing precisely the claims which he is of opinion should be recognised at once and those which, either because they are disputed or for any other reason, he is of opinion should be submitted to arbitration as hereinafter provided. Copies of this report will be forwarded by the Commissioner to the Governments concerned.

8° Si le chiffre des sommes déposées en vertu de l'alinéa 3° ne suffit pas à couvrir les frais occasionnés par l'examen des revendications, le Commissaire, si la revendication lui paraît fondée, indiquera immédiatement le supplément à verser par le réclamant. Le montant de cette somme sera fixé d'après l'étendue du terrain sur lequel les titres du réclamant auront été reconnus justifiés.

Si le montant des sommes déposées en vertu de l'alinéa 3° venait à dépasser celui desdits frais, le solde en serait affecté au paiement des frais de l'arbitrage prévu ci-après.

9° Dans un délai de trois mois à dater du rapport prévu à l'alinéa 7° du présent paragraphe, le Gouvernement norvégien prendra les mesures nécessaires pour conférer au réclamant dont le Commissaire aura reconnu la réclamation justifiée, un titre valable lui assurant la propriété exclusive sur le terrain en question, d'accord avec les lois et les règlements qui sont ou seront en vigueur dans les régions visées à l'article 1^{er} du présent Traité et sous réserve des règlements miniers visés à l'article 8 dudit Traité.

Toutefois, dans le cas où un versement complémentaire serait nécessaire en vertu de l'alinéa 8° ci-dessus, il ne sera délivré qu'un titre provisoire qui deviendra définitif dès que le réclamant aura effectué ledit versement dans tel délai convenable, que pourra fixer le Gouvernement norvégien.

§ 2.

Les réclamations que, pour une raison quelconque, le Commissaire, prévu au paragraphe 1^{er}, n'aura pas reconnues fondées, seront réglées d'après les dispositions suivantes:

1° Dans un délai de trois mois à dater du rapport prévu à l'alinéa 7° du paragraphe précédent, chacun des Gouvernements auxquels ressortissent les réclamants dont les réclamations n'ont pas été admises, désignera un arbitre.

Le Commissaire présidera le tribunal ainsi constitué. Il aura voix prépondérante en cas de partage. Il désignera un secrétaire chargé de recevoir les documents visés à l'alinéa 2 du présent paragraphe et de prendre les mesures nécessaires pour la réunion du tribunal.

2° Dans le délai d'un mois à dater de la nomination du secrétaire prévu à l'alinéa 1^{er}, les réclamants feront parvenir à ce dernier, par l'intermédiaire de leurs Gouvernements respectifs, un mémoire indiquant avec précision leurs revendica-

(8) If the amount of the sums deposited in accordance with clause (3) is insufficient to cover the expenses of the examination of the claims, the Commissioner will, in every case where he is of opinion that a claim should be recognised, at once state what further sum the claimant should be required to pay. This sum will be based on the amount of the land to which the claimant's title is recognised.

If the sums deposited in accordance with clause (3) exceed the expenses of the examination, the balance will be devoted to the cost of the arbitration herein-after provided for.

(9) Within three months from the date of the report referred to in clause (7) of this paragraph, the Norwegian Government shall take the necessary steps to confer upon claimants whose claims have been recognised by the Commissioner a valid title securing to them the exclusive property in the land in question, in accordance with the laws and regulations in force or to be enforced in the territories specified in Article 1 of the present Treaty, and subject to the mining regulations referred to in Article 8 of the present Treaty.

In the event, however, of a further payment being required in accordance with clause (8) of this paragraph, a provisional title only will be delivered, which title will become definitive on payment by the claimant, within such reasonable period as the Norwegian Government may fix, of the further sum required of him.

2.

Claims which for any reason the Commissioner referred to in clause (1) of the preceding paragraph has not recognised as valid will be settled in accordance with the following provisions:

(1) Within three months from the date of the report referred to in clause (7) of the preceding paragraph, each of the Governments whose nationals have been found to possess claims which have not been recognised will appoint an arbitrator.

The Commissioner will be the President of the Tribunal so constituted. In cases of equal division of opinion, he shall have the deciding vote. He will nominate a Secretary to receive the documents referred to in clause (2) of this paragraph and to make the necessary arrangements for the meeting of the Tribunal.

(2) Within one month from the appointment of the Secretary referred to in clause (1) the claimants concerned will send to him through the intermediary of their respective Governments statements indicating precisely their claims and

tions, accompagné de tous documents et argumentations qu'ils pourraient désirer faire valoir à l'appui.

3° Dans le délai de deux mois à dater de la nomination de secrétaire prévu à l'alinéa 1°, le Tribunal se réunira à Copenhague à l'effet d'examiner les revendications qui lui auront été soumises.

4° La langue employée par le Tribunal sera l'anglais. Tous documents ou arguments pourront lui être présentés par les parties intéressées dans leur propre langue, mais devront être accompagnés en tout cas d'une traduction en anglais.

5° Les réclamants auront le droit, s'ils en expriment le désir, d'être entendus par le Tribunal, soit personnellement, soit par des conseils, et le Tribunal aura le droit de demander aux réclamants toutes explications et tous documents ou argumentation complémentaires qu'il jugerait nécessaires.

6° Avant d'entendre la cause, le Tribunal devra requérir des parties un dépôt ou une garantie de toute somme qu'il pourra juger nécessaire pour payer la part de chaque réclamant dans les dépenses du Tribunal. Pour en fixer le montant, le Tribunal se basera principalement sur l'étendue du terrain revendiqué. Il pourra aussi demander aux Parties un complément de dépôt dans les affaires impliquant des dépenses spéciales.

7° Le chiffre des honoraires des arbitres sera déterminé par mois, et fixé par les Gouvernements intéressés. Le président fixera les appointements des secrétaires, et de toutes autres personnes employées par le Tribunal.

8° Sous réserve des stipulations de la présente Annexe, le Tribunal aura plein pouvoir pour régler sa propre procédure.

9° Dans l'examen des revendications le Tribunal devra prendre en considération:

- a) Toutes règles applicables du droit des gens;
- b) les principes généraux de justice et d'équité;
- c) les circonstances suivantes:

1) la date à laquelle le terrain revendiqué a été occupé pour la première fois par le réclamant ou ses auteurs;

2) la date à laquelle la revendication a été notifiée au Gouvernement du réclamant;

3) la mesure, dans laquelle le réclamant ou ses auteurs ont développé et exploité le terrain revendiqué par le réclamant. A cet égard, le Tribunal devra tenir compte des circonstances ou des entraves qui, par suite de l'existence de

accompanied by such documents and arguments as they may wish to submit in support thereof.

(3) Within two months from the appointment of the Secretary referred to in clause (1) the Tribunal shall meet at Copenhagen for the purpose of dealing with the claims which have been submitted to it.

(4) The language of the Tribunal shall be English. Documents or arguments may be submitted to it by the interested parties in their own language, but in that case must be accompanied by an English translation.

(5) The claimants shall be entitled, if they so desire, to be heard by the Tribunal either in person or by counsel, and the Tribunal shall be entitled to call upon the claimants to present such additional explanations, documents or arguments as it may think necessary.

(6) Before the hearing of any case the Tribunal shall require from the parties a deposit or security for such sum as it may think necessary to cover the share of each party in the expenses of the Tribunal. In fixing the amount of such sum the Tribunal shall base itself principally on the extent of the land claimed. The Tribunal shall also have power to demand a further deposit from the parties in cases where special expense is involved.

(7) The honorarium of the arbitrators shall be calculated per month, and fixed by the Governments concerned. The salary of the Secretary and any other persons employed by the Tribunal shall be fixed by the President.

(8) Subject to the provisions of this Annex the Tribunal shall have full power to regulate its own procedure.

(9) In dealing with the claims the Tribunal shall take into consideration:

- (a) any applicable rules of International Law;
- (b) the general principles of justice and equity;
- (c) the following circumstances:

(i) the date on which the land claimed was first occupied by the claimant or his predecessors in title;

(ii) the date on which the claim was notified to the Government of the claimant;

(iii) the extent to which the claimant or his predecessors in title have developed and exploited the land claimed. In this connection the Tribunal shall take into account the extent to which the claimants may have been prevented from

l'état de guerre de 1914 à 1919, ont pu empêcher les réclamants de poursuivre leur réclamation.

10° Toutes les dépenses du Tribunal seront partagées entre les réclamants dans la proportion fixée par le Tribunal. Dans le cas où le montant des sommes déposées selon les stipulations de l'alinéa 6° viendrait à dépasser celui des frais du Tribunal, le solde en serait remboursé aux personnes dont les réclamations ont été admises, et cela dans la proportion jugée équitable par le Tribunal.

11° Les décisions du Tribunal seront communiquées par ce dernier aux Gouvernements intéressés, et dans tous les cas au Gouvernement norvégien.

Le Gouvernement norvégien, dans un délai de trois mois après qu'il aura reçu une décision, prendra les mesures nécessaires pour conférer aux réclamants, dont les revendications auront été admises par le Tribunal, des titres valables conformément aux lois et règlements, qui sont ou seront en vigueur dans les régions visées à l'article 1^{er} du présent Traité, et sous réserve des règlements miniers, dont il est parlé à l'article 8 dudit Traité. Toutefois, les titres ne deviendront définitifs que lorsque le demandeur aura versé sa quote-part des frais du Tribunal, dans tel délai convenable que pourra fixer le Gouvernement norvégien.

§ 3.

Toute réclamation qui n'aura pas été notifiée au Commissaire conformément à l'alinéa 1^{er} du paragraphe 1^{er}, ou qui, n'ayant pas été admis par lui, n'aura pas été soumise au Tribunal conformément au paragraphe 2, sera considérée comme définitivement éteinte.

developing their undertakings by conditions or restrictions resulting from the war of 1914-1919.

(10) All the expenses of the Tribunal shall be divided among the claimants in such proportion as the Tribunal shall decide. If the amount of the sums paid in accordance with clause (6) is larger than the expenses of the Tribunal, the balance shall be returned to the parties whose claims have been recognised in such proportion as the Tribunal shall think fit.

(11) The decisions of the Tribunal shall be communicated by it to the Governments concerned, including in every case the Norwegian Government.

The Norwegian Government shall within three months from the receipt of each decision take the necessary steps to confer upon the claimants whose claims have been recognised by the Tribunal a valid title to the land in question, in accordance with the laws and regulations in force or to be enforced in the territories specified in Article 1, and subject to the mining regulations referred to in Article 8 of the present Treaty. Nevertheless, the titles so conferred will only become definitive on the payment by the claimant concerned, within such reasonable period as the Norwegian Government may fix, of his share of the expenses of the Tribunal.

3.

Any claims which are not notified to the Commissioner in accordance with clause (1) of paragraph 1, or which not having been recognised by him are not submitted to the Tribunal in accordance with paragraph 2, will be finally extinguished.

一「スピッツベルゲン」ニ関スル條約御批准ノ件

會候也

大正十三年十二月六日

樞密院書記官

內閣書記官

御中

御批准案

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐メル日本國
皇帝(御名)此ノ書ヲ見ル有衆ニ宣示ス

朕大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於テ帝國
全權委員カ關係各國全權委員ト共ニ署名シタ
ル「スピッツベルゲン」ニ關スル條約ヲ閱覽點檢シ
之ヲ嘉納批准ス

神武天皇即位紀元二千五百八十四年大正十三
年 月 日
ニ於テ親ラ名ヲ署シ
璽ヲ鈐セシム

御名 國璽
攝政名

外務大臣

「スピッツベルゲン」ニ關スル條約御批准ノ件
右別紙ノ通本院ニ於テ決議上奏候條此段
及通牒候也

大正十三年十二月十日

樞密院議長子爵濱尾新

内閣總理大臣子爵加藤高明殿

臣等「スピッツベルゲン」ニ關スル條約御批准ノ件
諮詢ノ命ヲ恪ミ本月十日ヲ以テ審議ヲ
盡シ之ヲ可決セリ乃チ謹テ上奏シ更ニ
聖明ノ採擇ヲ仰ク

大正十二年十二月十日

樞密院議長子爵 臣 濱尾 新

御批准案

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐マル日本國
皇帝(御名)此ノ書ヲ見ル有衆ニ宣示ス

朕大正九年二月九日佛蘭西國巴里ニ於テ帝國
全權委員カ關係各國全權委員ト共ニ署名シタ
ル「スピッツベルゲン」ニ關スル條約ヲ閱覽點檢シ
之ヲ嘉納批准ス

神武天皇即位紀元二千五百八十四年大正十三
年 月 日

璽ヲ鈐セシム

ニ於テ親ヲ名ヲ署シ

御名 國璽
攝政名

外務大臣

「スピッツベルゲン」ニ關スル條約

亞米利加合衆國大統領、大不列顛愛蘭聯合王國及大不列顛海外領土皇帝印
度皇帝陛下、丁抹國皇帝陛下、佛蘭西共和國大統領、伊太利國皇帝陛下、日本
國皇帝陛下、諾威國皇帝陛下、和蘭國皇帝陛下、瑞典國皇帝陛下ハ

諸威國カ熊島ヲ含ム「スピッツベルゲン」群島上ニ主權ヲ有スルコトヲ承認スルト共ニ此等ノ地
域ニ於テ其ノ開發ト平和的利用トヲ確保スヘキ衡平ナル制度ノ設ケラルルニ至ルヘキコトヲ希望
シ

之カ爲條約ヲ締結スルノ目的ヲ以テ左ノ如ク各其ノ全權委員ヲ任命セリ

亞米利加合衆國大統領

佛蘭西國駐劄亞米利加合衆國特命全權大使「ヒュー、キアムブル、ウァレス」

大不列顛愛蘭聯合王國及大不列顛海外領土皇帝印度皇帝陛下

佛蘭西國駐劄英帝國特命全權大使「ダービー」伯

加奈陀

聯合王國駐在加奈陀辨務長官「サー、ジョージ、ハルシー、バーレー」

濠太利聯邦

聯合王國駐在濠太利辨務長官「アンドリュ、フィッシャー」

新西蘭

聯合王國駐在新西蘭辨務長官「サー、トーマス、マッケンジー」

南阿弗利加聯邦

聯合王國駐在南阿弗利加聯邦辨務長官代理「レジナルド、アンドリュ、グランケンバーク」

印度

「ダービー」伯

丁抹國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄丁抹國特命全權公使「ヘルマン、アンケル、ベルンホフト」

佛蘭西共和國大統領

内閣議長外務大臣「アレキサンドル、ミルラン」

伊太利國皇帝陛下

參議院議員「マッジョリーノ、フエラーリス」

四

日本國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄日本國特命全權大使松井慶四郎

諾威國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄諾威國特命全權公使男爵「ヴエデル、ヤールスベルグ」

和蘭國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄和蘭國特命全權公使「ヨーン、ラウドン」

瑞典國皇帝陛下

佛蘭西國駐劄瑞典國特命全權公使伯爵「エーレンスヴールド」

右各員ハ其ノ全權委任狀ヲ示シ之カ良好妥當ナルヲ認メタル後左ノ如ク協定セリ

第一條

締約國ハ熊島即チ「ペーレン、アイランド」ト共ニ綠威東經十度乃至三十五度、北緯七十四度乃至八十一度ノ間ニ存在スル一切ノ島嶼殊ニ西「スピッツベルゲン」島、北東島、「パーレンツ」島、「エッジ」島、「ウイッヘ」諸島、ホッ島即チ「ホーベン、アイランド」、「ブランヌ、シャル」島並附屬ノ島嶼及岩礁ヲ包含スル「スピッツベルゲン」群島ニ對スル諾威國ノ完全無缺ナル主權ヲ本條約ノ規定ニ從ヒ承認スルコトニ一致ス（附屬地圖參照）

第二條

一切ノ締約國ノ船舶及國民ハ第一條所掲ノ地域及其ノ領水内ニ於ケル漁獵權ノ行使ヲ均等ニ許容セラルヘシ

五

諸威國ハ右地域及其ノ領水内ニ於ケル地方動植物ノ保存ヲ及必要アルトキハ其ノ繁殖ヲ確保スルニ適當ナル措置ヲ維持シ、採用シ又ハ命令スルノ權能ヲ有ス尤モ此等ノ措置ハ一切ノ締約國ノ國民ニ常ニ均等ニ適用セラルヘク其ノ中ノ或一國ノ利益ノ爲直接又ハ間接ニ何等ノ免除、特權又ハ恩典ヲ設クヘカラサルモノトス

土地占有者ニシテ第六條及第七條ノ規定ニ依リ其ノ權利ヲ承認セラレタルモノハ(一)地方警察規則ノ條件ニ從ヒ住宅、家屋、倉庫、工場及土地開發ノ目的ヲ以テ爲サレタル設備ノ附近ニ於テ(二)企業又ハ開發事業ノ本據ヨリ十古米ノ圈内ニ於テ其ノ有スル土地ノ上ニ排他的狩獵權ヲ享有スヘシ但シ右孰レノ場合ニ於テモ諸威國政府ノ本條ニ準據シテ制定スル規則ヲ遵守スヘキモノトス

第三條

一切ノ締約國ノ國民ハ事由及目的ノ如何ヲ問ハス第一條所掲ノ地域内ノ水域、峽江及港灣ニ到リ及之ニ寄航スルノ自由ヲ均等ニ有スヘシ右國民ハ當該地方ノ法令規則ヲ遵守スル限リ完全ナル均等ノ基礎ニ於テ海事上、工業上、礦業上及商業上ノ一切ノ作業ニ何等ノ障礙ヲ受クルコトナク從事スルコトヲ得ヘシ

右國民ハ陸上ニ於テモ領水内ニ於テモ海事上、工業上、礦業上及商業上ノ一切ノ企業ヲ實行經營

スルコトヲ同シク均等條件ノ下ニ許サルヘク企業ノ如何ヲ問ハス獨占權ハ決シテ之ヲ設定スヘカラサルモノトス

沿岸貿易ニ關スル諸威國現行ノ法規ノ如何ニ拘ラス第一條所掲ノ地域ヲ發シ又ハ之ニ向フ締約國船舶ハ右地域ヨリ來リ若ハ之ニ向フ旅客若ハ貨物ヲ搭載シ若ハ陸揚スル爲ニ又ハ其ノ他ノ目的ノ爲ニ往航復航共諸威國港灣ニ寄航スルノ權利ヲ有スヘシ

一切ノ締約國ノ國民並其ノ船舶及貨物ハ一切ノ點ニ關シ殊ニ輸出、輸入及通過ニ關シ諸威國ニ於テ最惠國待遇ヲ享受スル國民、船舶及貨物ニ適用セラレサル何等ノ負擔又ハ制限ヲ課セラルコトナカルヘク諸威國ノ國民並其ノ船舶及貨物ハ之カ爲他ノ締約國ノモノト同一視セラレ何レノ點ニ付テモ一層ノ優遇ヲ享ケサルヘキモノトス

締約國中ノ或一國ノ領域ニ仕向ケラルル貨物ノ輸出ニ課スル負擔及制限ハ他ノ締約國(諸威國ヲ含ム)又ハ別國ノ領域ニ仕向ケラルル同種ノ貨物ノ輸出ニ課スルモノト異リ又ハ之ヨリ重キモノニ非サルコトヲ要ス

第四條

諸威國政府ノ認許ニ依リ又ハ其ノ經營ノ下ニ第一條所掲ノ地域内ニ既ニ設置セラレ又ハ將來設置

セラルヘキ公衆用無線電信局ハ千九百十二年七月五日ノ無線電信條約又ハ同條約ニ代フル爲締結セラルヘキ國際條約ノ定ムル條件ニ從ヒ各國ノ船舶及締約國ノ國民ノ通信ノ爲完全ナル均等ノ基礎ニ於テ常ニ之ヲ公開スルコトヲ要ス

不動産ノ所有者ハ自己ノ用務ノ爲ニ常ニ無線電信裝置ヲ架設利用スルコトヲ得ヘク該無線電信裝置ハ私用ノ爲ニ他ノ固定又ハ移動無線電信局（船舶上及航空機上ニ設ケラレタルモノヲ含ム）ト通信スルノ自由ヲ有スヘシ但シ戰爭狀態ヨリ生スル國際義務ニ從フモノトス

第五條

締約國ハ第一條所掲ノ地域内ニ國際測候所ヲ設置スルノ有益ナルコトヲ承認ス其ノ構成ハ後日ノ條約ニ依リ之ヲ規定スヘシ

右ノ地域内ニ於テ科學的研究ヲ行フノ條件モ亦條約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

第六條

締約國ノ國民ニ屬スル既得權ハ有效ト認メラルヘシ但シ本條ノ規定ヲ留保ス

本條約署名前ニ於ケル土地ノ占有又ハ先占ニ基ク權利ニ關スル請求ハ本條約附屬書ノ規定ニ從ヒテ處理セラルヘク該附屬書ハ本條約同一ノ效力ヲ有スヘシ

第七條

諸威國ハ第一條所掲ノ地域内ニ於ケル所有權（鑛業權ヲ含ム）ノ取得、享有及行使ノ方法ニ關シテハ締約國ノ一切ノ國民ニ對シ完全ナル均等ヲ基礎トシ且本條約ノ規定ニ準據スル待遇ヲ許與スルコトヲ約ス

公用徵收ハ公共ノ利益ヲ目的トシ且正當ナル補償金ノ支拂ヲ以テスルニ非サレハ之ヲ行フコトヲ得サルヘシ

第八條

諸威國ハ主トシテ各種ノ税金、課金又ハ料金並勞働ノ一般的及特別的條件ノ見地ヨリ締約國（諸威國ヲ含ム）中ノ一國又ハ其ノ國民ノ爲ノ一切ノ特權、獨占權又ハ恩典ヲ排斥シ且各種ノ有給從業員ニ對シ其ノ身體上、道德上及智能上ノ福祉ニ必要ナル給料及保障ノ保障ヲ確保スヘキ鑛業法規ヲ第一條所掲ノ地域ニ付制定スルコトヲ約ス

徵收スヘキ税金、課金及手数料ハ専ラ右地域内ノ費途ニ供セラルヘク且其ノ目的上正當ト認メラルル限度ヲ超過スルコトヲ得サルヘシ

特ニ鑛物ノ輸出ニ關シテハ諸威國政府ハ輸出稅ヲ設クルノ權能ヲ有スヘシ尤モ該稅ハ十萬噸以內

ニ付テハ輸出礦物ノ最高價格ノ百分ノ一ヲ超ユルコトヲ得サルヘク其ノ超過噸數ニ付テハ遞減率ニ從フヘシ價格ハ本船積込噸段ノ平均ヲ計算シテ航行可能季終了ノ際之ヲ決定スヘシ
諸威國政府ハ鑛業法規ノ草案ヲ同法實施ノ爲定メタル日ヨリ三月前ニ他ノ締約國ニ通知スルコトヲ要ス右ノ期間内ニ其ノ一國又ハ數國カ該規則ノ施行前其ノ修正ヲ爲スコトヲ提議シタルトキハ諸威國政府ハ締約國ノ各一名ノ代表者ヨリ成ル委員會ノ審議決定ニ付スル爲右ノ提議ヲ他ノ締約國ニ通知スヘシ該委員會ハ諸威國政府ニ依リテ招集セラルヘク且其ノ招集ノ日ヨリ三月ノ期間内ニ決定ヲ爲スコトヲ要ス委員會ノ決定ハ表決ノ過半数ニ依ルヘシ

第九條

諸威國ハ其ノ國際聯盟加入ニ基キテ生スル同國ノ權利及義務ニ從フノ外第一條所掲ノ地域内ニ海軍根據地ヲ設置セス及其ノ設置ヲ容認セス且築城ヲ構設セサルコトヲ約ス前記地域ハ戰爭ノ目的ノ爲ニ之ヲ利用スルコトヲ得ザルモノトス

第十條

締約國カ露西亞國政府ヲ承認ニルノ結果露西亞國ヲシテ本條約ニ加入スルコトヲ得シムルニ至ル迄ノ間露西亞國ノ國民及會社ハ締約國ノ國民ト同一ノ權利ヲ享有スヘシ

右ノ國民及會社カ第一條所掲ノ地域内ニ於テ主張スルコトアルヘキ請求ハ第六條及本條約附屬書ノ定ムル條件ニ從ヒテ抹國政府ノ仲介ニ由リ提出セラルヘク同政府ハ之カ爲周旋ヲ爲スコトニ同意ス

本條約ハ佛蘭西語及英吉利語ノ本文ヲ以テ正文トシ批准ヲ要ス
批准書ノ寄託ハ成ルヘク速ニ巴里ニ於テ之ヲ爲スヘシ

政府カ歐羅巴以外ノ地ニ在ル國ハ巴里ニ於ケル自國ノ外交代表者ニ由リ佛蘭西共和國政府ニ對シ單ニ其ノ批准濟ノ旨ヲ通報スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ成ルヘク速ニ批准書ヲ送付スルコトヲ要ス

本條約ハ第八條ノ規定ニ關スル限リ各署名國ノ批准後直ニ實施セラルヘク其ノ他ノ點ニ關シテハ同條ニ規定スル鑛業法規ト同時ニ實施セラルヘシ

第三國ハ正當ニ批准セラレタル本條約ニ對スル加入ヲ佛蘭西共和國政府ニ依リテ招請セラルヘシ右ノ加入ハ佛蘭西國政府宛ノ通告ニ依リ行ハルヘク同政府ハ之ヲ他ノ締約國ニ通知スヘキモノトス

右證據トシテ前記各全權委員ハ本條約ニ署名ス

千九百二十年二月九日巴里ニ於テ本書ニ通ヲ作成シ一通ハ之ヲ諸威國政府ニ送付シ他ノ一通ハ之ヲ佛蘭西共和國政府ノ記録ニ寄託保存スヘク本書ノ認證謄本ハ之ヲ各署名國ニ交付スヘシ

ヒュー、シー、ウオレス

ダービー

ジョージ、エッチ、バーレー

アンドリュウ、フィッシャー

トーマス、マッケンジー

アール、エー、ブランケンバーク

ダービー

ハー、アー、ベルンホフト

(印) (印) (印) (印) (印) (印) (印)

アー、ミルラン

マッジョリーノ、フエラーリス

松井慶四郎

グエデル、ヤールスベルグ

イエー、ラウドン

ジエー、エーレンスヴエルド

(印) (印) (印) (印) (印) (印) (印)

附 屬 書

一 本條約署名前既ニ諸國政府ニ提出セラレタル一切ノ土地ノ請求ハ請求者ノ本國政府ヨリ該請求ノ審理ヲ擔當スル委員ニ對シ本條約實施ノ日ヨリ三月ノ期間内ニ之ヲ通告スヘシ右委員ハ必要ナル資格ヲ有スル丁抹國民タル裁判官又ハ法律家ニシテ丁抹國政府ノ選任ニ係ルモノタルヘシ

二 該通告ハ請求地域ノ限界ヲ明確ニスヘク且請求地域ヲ明示スル百萬分一ヲ下ラサル梯尺ノ地圖ヲ之ニ添附スルコトヲ要ス

三 該通告ト同時ニ請求審理費用支辨ノ爲請求地域一「エーカー」(四十「アール」)ニ付一「片」ノ金額ヲ供託スルコトヲ要ス

四 委員ハ其ノ必要ト認ムル他ノ一切ノ文書、證書又ハ情報ノ提出ヲ請求者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

五 委員ハ右通告アリタル請求ヲ審理スヘク之カ爲其ノ必要ト認ムル専門家ノ助力ヲ受ケ且必要

ニ應シ實地調査ヲ行フコトヲ得ヘシ

六 委員ノ報酬ハ丁抹國政府及他ノ關係國政府協議シテ之ヲ定ムヘシ委員ハ其ノ使用ヲ必要ト認ムル補助員ノ報酬ヲ自ラ定ムヘシ

七 請求ノ審理後委員ハ直ニ承認スヘキモノト認ムル請求ト異議其ノ他ノ事由ノ爲後ニ掲クル仲裁裁判ニ付スヘキモノト認ムル請求トヲ精細ニ記載シタル報告書ヲ作成スヘク右報告書ノ謄本ハ該委員之ヲ關係國政府ニ送付スヘシ

八 第三號ニ基ク供託金ノ額カ請求審理費用ヲ支辨スルニ足ラサル場合ニ於テ委員カ當該請求ヲ理由アリト認ムルトキハ右委員ハ請求者ノ拂込ムヘキ追加金額ヲ直ニ指定スヘシ右金額ハ請求者ノ權原カ正當ト認メラレタル土地ノ面積ニ應シテ決定セラルヘシ

第三號ニ基ク供託金ノ額カ前記費用ノ額ヲ超過スルトキハ右差額ハ後ニ掲クル仲裁裁判ノ費用ニ之ヲ充ツヘシ

九 諾威國政府ハ委員カ正當ト認ムル請求ヲ爲シタル請求者ニ對シ當該土地ニ對スル排他的所有權ヲ之ニ確保スヘキ有效ナル權原證書ヲ付與スル爲本節第七號ニ掲クル報告書ノ日附ヨリ三月ノ期間内ニ必要ナル措置ヲ執ルヘシ尤モ本條約第一條所掲ノ地域内ニ於テ既ニ實施セラレ又ハ

將來實施セラルヘキ法令及規則ニ從フヘク且同條約第八條所掲ノ鑛業法規ヲ留保ス

尤モ本節第八號ニ基キ追加金額ノ拂込ヲ必要トスル場合ハ假權原證書ノ付與ニ止ムヘク該證書ハ當該請求者カ諾威國政府ノ定ムル相當ノ期間内ニ右拂込ヲ了シタル時ヨリ確定的ト爲ルモノトス

二

第一節所掲ノ委員カ證據ノ如何ヲ問ハス理由アリト認メサリシ請求ハ次ノ規定ニ從ヒテ處理セラ

一 承認セラレサリシ請求ヲ爲シタル請求者ノ本國政府ハ前節第七號ニ掲クル報告書ノ日附ヨリ三月ノ期間内ニ各一名ノ仲裁裁判官ヲ選任スヘシ

委員ハ斯ク構成セラレタル裁判所ノ裁判長タルヘク可否同數ノ場合ニハ決定表決權ヲ有スヘシ委員ハ本節第二號ニ掲クル書類ノ受理ト裁判所ノ開廷ニ必要ナル手續ノ執行トヲ擔當スヘキ書記一名ヲ選任スヘシ

二 第一號ニ掲クル書記ノ任命ノ日ヨリ一月ノ期間内ニ請求者ハ其ノ請求ヲ明細ニ記載シタル覺書ヲ各自ノ本國政府ヲ經由シテ右ノ書記ニ送付スヘク該覺書ニハ請求者カ援用セムト欲ス

ルコトアルヘキ文書及論證ヲ添附スヘシ

一八

三 裁判所ハ其ノ付託セラレタル請求ヲ審理スル爲第一號ニ掲クル書記ノ任命ノ日ヨリ二月ノ期間内ニ「コーペンハーゲン」ニ開廷スヘシ

四 裁判所ノ用語ハ英吉利語タルヘシ文書又ハ論證ハ關係當事者ヨリ自國語ヲ以テ裁判所ニ之ヲ提出スルコトヲ得ヘシ但シ常ニ英吉利語ノ譯文ヲ添附スルコトヲ要ス

五 請求者ハ希望ヲ表示スルニ於テハ自身又ハ辯護人ヨリ裁判所ニ意見ヲ陳述スルノ權利ヲ有スヘク裁判所ハ其ノ必要ト認ムル補充的ノ説明書、文書又ハ論證ノ提出ヲ請求者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

六 事件ノ辯論開始前ニ於テ裁判所ハ裁判費用中各當事者ノ分擔額ノ支辨ニ必要ト認ムル金額ノ供託又ハ擔保ヲ當事者ニ求ムルコトヲ要ス裁判所ハ右金額ヲ決定スルニ當リテハ主トシテ請求地域ノ面積ヲ基礎トスヘシ尙裁判所ハ特別ノ費用ヲ要スル事件ニ付テハ供託金ノ追加ヲ當事者ニ求ムルコトヲ得ヘシ

七 裁判官ノ報酬額ハ月俸トシ關係國政府之ヲ決定スヘク書記及裁判所ノ使用スル其ノ他ノ人員ノ給料ハ裁判長之ヲ決定スヘシ

八 本附屬書ノ規定ニ從フノ外裁判所ハ自ラ其ノ手續ヲ定ムルノ充分ナル權能ヲ有スヘシ

九 裁判所ハ請求ノ審理ニ當リ左ノ點ニ付考量スルコトヲ要ス

(イ) 適用シ得ヘキ國際法ノ法規

(ロ) 正義及衡平ノ一般原則

(ハ) 左ノ事情

(一) 請求ノ土地カ請求者又ハ其ノ前主ニ依リ最初ニ占有セラレタル日

(二) 請求カ請求者ノ本國政府ニ通告セラレタル日

(三) 請求者又ハ其ノ前主カ右請求ノ土地ヲ開發經營セル程度右ニ關シ裁判所ハ千九百十四年乃至千九百十九年ノ戰爭狀態ニ基キ請求者カ其ノ事業ノ遂行ヲ妨ケラルルニ至リタル事情又ハ制限ヲ參酌スルコトヲ要ス

十 裁判ノ一切ノ費用ハ裁判所ノ定ムル割合ニ從ヒ請求者間ニ分擔セシメラルヘシ第六號ノ規定ニ依ル供託金ノ額カ裁判費用ノ額ヲ超過スルトキハ其ノ差額ハ請求ノ承認ヲ受ケタル當事者ニ對シ裁判所ノ衡平ト認ムル割合ニ從ヒ還付セラルヘシ

十一 裁判所ハ其ノ判定ヲ關係國政府ニ及一切ノ場合ニ於テ諸威國政府ニ通知スヘシ

一九

諸威國政府ハ裁判所ニ依リ請求ノ承認ヲ受ケタル請求者ニ對シ判定受領後三月ノ期間内ニ有
效ナル權原證書ヲ付與スル爲必要ナル措置ヲ執ルヘシ尤モ本條約第一條所掲ノ地域内ニ於テ
既ニ實施セラレ又ハ將來實施セラレヘキ法令及規則ニ從フヘク且同條約第八條所掲ノ續業法
規ヲ留保ス該權原證書ハ又請求者カ裁判費用中自己ノ負擔部分ヲ諸威國政府ノ定ムル相當ノ
期間内ニ拂込ミタル後ニ非サレハ確定的ト爲ルコトナカルヘシ

三

第一節第一號ニ從ヒ委員ニ通告セラレサリシ請求又ハ委員ノ承認ヲ得ス第二節ニ從ヒ裁判所ニ付
託セラレサリシ請求ハ終局的ニ消滅シタルモノト看做サルヘシ

このコマには 図面
表等がありますから下
記の原本をみてください。

請求番号 2A 12 ⑧ 1533

TRAITÉ CONCERNANT LE SPITSBERG

SIGNÉ À PARIS, LE 9 FÉVRIER 1920

TREATY RESPECTING SPITSBERGEN

SIGNED AT PARIS, FEBRUARY 9, 1920

LE PRÉSIDENT DES ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE,
SA MAJESTÉ LE ROI DE GRANDE-BRETAGNE ET
D'IRLANDE ET DES TERRITOIRES BRITANNIQUES
AU DELÀ DES MERS, EMPEREUR DES INDES, SA
MAJESTÉ LE ROI DE DANEMARK, LE PRÉSIDENT
DE LA RÉPUBLIQUE FRANÇAISE, SA MAJESTÉ LE
ROI D'ITALIE, SA MAJESTÉ L'EMPEREUR DU JAPON,
SA MAJESTÉ LE ROI DE NORVÈGE, SA MAJESTÉ
LA REINE DES PAYS-BAS, SA MAJESTÉ LE ROI DE
SUÈDE,

Désireux, en reconnaissant la souveraineté de la Norvège
sur l'archipel du Spitzberg, y compris l'île aux Ours, de voir
ces régions pourvues d'un régime équitable propre à en as-
surer la mise en valeur et l'utilisation pacifique,

Ont désigné pour leurs plénipotentiaires respectifs en
vue de conclure un Traité à cet effet:

LE PRÉSIDENT DES ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE:

M. Hugh CAMPBELL WALLACE, Ambassadeur extraordi-
naire et plénipotentiaire des États-Unis d'Amérique à
Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE GRANDE-BRETAGNE ET
D'IRLANDE ET DES TERRITOIRES BRITANNIQUES
AU DELÀ DES MERS, EMPEREUR DES INDES:

— 2 —

THE PRESIDENT OF THE UNITED STATES OF
AMERICA; HIS MAJESTY THE KING OF GREAT BRIT-
AIN AND IRELAND AND OF THE BRITISH DOMIN-
IONS BEYOND THE SEAS, EMPEROR OF INDIA; HIS
MAJESTY THE KING OF DENMARK; THE PRESI-
DENT OF THE FRENCH REPUBLIC; HIS MAJESTY
THE KING OF ITALY; HIS MAJESTY THE EMPER-
OR OF JAPAN; HIS MAJESTY THE KING OF
NORWAY; HER MAJESTY THE QUEEN OF THE NE-
THERLANDS; HIS MAJESTY THE KING OF SWEDEN,

Desirous, while recognising the sovereignty of Norway
over the Archipelago of Spitzbergen, including Bear Island, of
seeing these territories provided with an equitable régime, in
order to assure their development and peaceful utilisation,

Have appointed as their respective Plenipotentiaries with
a view to concluding a Treaty to this effect:

THE PRESIDENT OF THE UNITED STATES OF
AMERICA:

Mr. Hugh CAMPBELL WALLACE, Ambssador Extraordi-
nary and Plenipotentiary of the United States of
America at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF GREAT BRITAIN AND
IRELAND AND OF THE BRITISH DOMINIONS BE-
YOND THE SEAS, EMPEROR OF INDIA:

— 3 —

Le Très Honorable Comte de DERBY, K. G., G. C. V. O.,
C. B., Ambassadeur extraordinaire et plénipotentiaire
de S. M. Britannique à Paris;

Et,

pour le DOMINION du CANADA:

L'Honorable Sir George HALSEY PERLEY, K. C. M. G., Haut
Commissaire du Canada dans le Royaume-Uni;

pour le COMMONWEALTH d'AUSTRALIE:

Le Très Honorable Andrew FISHER, Haut Commissaire de
l'Australie dans le Royaume-Uni;

pour le DOMINION de la NOUVELLE-ZÉLANDE:

Le Très Honorable Sir Thomas MACKENZIE, K. C. M. G.,
Haut Commissaire de la Nouvelle-Zélande dans le
Royaume-Uni;

pour l'UNION SUD-AFRICAINE:

M. Reginald Andrew BLANKENBERG, O. B. E., faisant
fonction de Haut Commissaire de l'Union Sud-Africaine
dans le Royaume-Uni;

pour l'INDE:

Le Très Honorable Comte de DERBY, K. G., G. C. V. O.,
C. B.;

The Right Honourable the Earl of DERBY, K. G., G. C. V.
O., C. B., His Ambassador Extraordinary and Plenipo-
tentiary at Paris;

And

for the DOMINION of CANADA:

The Right Honourable Sir George HALSEY PERLEY, K. C.
M. G., High Commissioner for Canada in the United
Kingdom;

for the COMMONWEALTH of AUSTRALIA:

The Right Honourable Andrew FISHER, High Commis-
sioner for Australia in the United Kingdom;

for the DOMINION of NEW ZEALAND:

The Right Honourable Sir Thomas MACKENZIE, K. C. M.
G., High Commissioner for New Zealand in the United
Kingdom;

for the UNION of SOUTH AFRICA:

Mr. Reginald Andrew BLANKENBERG, O. B. E., Acting
High Commissioner for South Africa in the United
Kingdom;

for INDIA:

The Right Honourable the Earl of DERBY, K. G., G. C. V.
O., C. B.;

SA MAJESTÉ LE ROI DE DANEMARK:

M. Herman Anker BERNHOFT, Envoyé extraordinaire et
Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Danemark
à Paris;

LE PRÉSIDENT DE LA RÉPUBLIQUE FRANÇAISE:

M. Alexandre MILLERAND, Président du Conseil, Ministre
des Affaires étrangères;

SA MAJESTÉ LE ROI D'ITALIE:

L'Honorable Maggiorino FERRARIS, Sénateur du Royaume;

SA MAJESTÉ L'EMPEREUR DU JAPON:

M. K. MATSUI, Ambassadeur extraordinaire et Plénipo-
tentiaire de S. M. l'Empereur du Japon à Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE NORVÈGE:

M. le Baron de WEDEL JARLSBERG, Envoyé extraordinaire
et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Norvège
à Paris;

SA MAJESTÉ LA REINE DES PAYS-BAS:

M. John LOUDON, Envoyé extraordinaire et Ministre Plé-
nipotentiaire de S. M. la Reine des Pays-Bas à Paris;

SA MAJESTÉ LE ROI DE SUÈDE:

M. le Comte J.-J.-A. EHRENSVÄRD, Envoyé extraordinaire

HIS MAJESTY THE KING OF DENMARK:

Mr. Herman Anker BERNHOFT, Envoy Extraordinary and
Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Denmark
at Paris;

THE PRESIDENT OF THE FRENCH REPUBLIC:

Mr. Alexandre MILLERAND, President of the Council,
Minister for Foreign Affairs;

HIS MAJESTY THE KING OF ITALY:

The Honourable Maggiorino FERRARIS, Senator of the
Kingdom;

HIS MAJESTY THE EMPEROR OF JAPAN:

Mr. K. MATSUI, Ambassador Extraordinary and Plenipo-
tentary of H. M. the Emperor of Japan at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF NORWAY:

Baron WEDEL JARLSBERG, Envoy Extraordinary and
Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Norway
at Paris;

HER MAJESTY THE QUEEN OF THE NETHERLANDS:

Mr. John LOUDON, Envoy Extraordinary and Minister
Plenipotentiary of H. M. the Queen of the Netherlands
at Paris;

HIS MAJESTY THE KING OF SWEDEN:

Count J.-J.-A. EHRENSVÄRD, Envoy Extraordinary and

et Ministre Plénipotentiaire de S. M. le Roi de Suède à Paris;

Lesquels, après avoir échangé leurs pleins pouvoirs, reconnus en bonne et due forme, sont convenus des stipulations ci-après:

ARTICLE PREMIER.

Les Hautes Parties Contractantes sont d'accord pour reconnaître, dans les conditions stipulées par le présent Traité, la pleine et entière souveraineté de la Norvège sur l'archipel du Spitsberg comprenant, avec l'île aux Ours ou Beeren-Eiland, toutes les îles situées entre les 10° et 35° de longitude Est de Greenwich et entre les 74° et 81° de latitude Nord, notamment: le Spitsberg occidental, la terre du Nord-Est, l'île de Barents, l'île d'Edge, les îles Wiche, l'île d'Espérance ou Hopen-Eiland et la terre du Prince-Charles, ensemble les îles, ilots et rochers qui en dépendent (Voir la carte annexée).

ARTICLE 2.

Les navires et ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes seront également admis à l'exercice du droit de pêche et de chasse dans les régions visées à l'article 1^{er} et leurs eaux territoriales.

Il appartiendra à la Norvège de maintenir, prendre ou édicter les mesures propres à assurer la conservation et, s'il y a lieu, la reconstitution de la faune et de la flore dans lesdites régions et leurs eaux territoriales, étant entendu que ces mesures devront toujours être également applicables aux ressortissants

Minister Plenipotentiary of H. M. the King of Sweden at Paris;

Who, having communicated their full powers, found in good and due form, have agreed as follows:

ARTICLE 1.

The High Contracting Parties undertake to recognise, subject to the stipulations of the present Treaty, the full and absolute sovereignty of Norway over the Archipelago of Spitsbergen, comprising, with Bear Island or Beeren-Eiland, all the islands situated between 10° and 35° longitude East of Greenwich and between 74° and 81° latitude North, especially West Spitsbergen, North-East Land, Barents Island, Edge Island, Wiche Islands, Hope Island or Hopen-Eiland, and Prince Charles Foreland, together with all islands great or small and rocks appertaining thereto (see annexed map).

ARTICLE 2.

Ships and nationals of all the High Contracting Parties shall enjoy equally the rights of fishing and hunting in the territories specified in Article 1 and in their territorial waters.

Norway shall be free to maintain, take or decree suitable measures to ensure the preservation and, if necessary, the re-constitution of the fauna and flora of the said regions, and their territorial waters; it being clearly understood that these measures shall always be applicable equally to the nationals of all the High Contracting Parties without any exemption,

de toutes les Hautes Parties Contractantes, sans exemptions, privilèges et faveurs quelconques, directs ou indirects, au profit de l'une quelconque d'entre elles.

Les occupants dont les droits seront reconnus selon les termes des articles 6 et 7 jouiront du droit exclusif de chasse sur leurs fonds de terre: 1° à proximité des habitations, des maisons, des magasins, des usines, des installations aménagées aux fins de l'exploitation du fonds de terre, dans les conditions fixées par les règlements de la police locale; 2° dans un rayon de 10 kilomètres autour du siège principal des entreprises ou exploitations; et dans les deux cas sous réserve de l'observation des règlements édictés par le Gouvernement norvégien dans les conditions énoncées au présent article.

ARTICLE 3.

Les ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes auront une égale liberté d'accès et de relâche pour quelque cause et objet que ce soit, dans les eaux, fjords et ports des régions visées à l'article 1^{er}; ils pourront s'y livrer, sans aucune entrave, sous réserve de l'observation des lois et règlements locaux, à toutes opérations maritimes, industrielles, minières et commerciales sur un pied de parfaite égalité.

Ils seront admis dans les mêmes conditions d'égalité à l'exercice et à l'exploitation de toutes entreprises maritimes, industrielles, minières ou commerciales, tant à terre que dans les eaux territoriales, sans qu'aucun monopole, à aucun égard et pour quelque entreprise que ce soit, puisse être établi.

Nonobstant les règles qui seraient en vigueur en Norvège

privilege or favour whatsoever, direct or indirect, to the advantage of any one of them.

Occupiers of land whose rights have been recognised in accordance with the terms of Articles 6 and 7 will enjoy the exclusive right of hunting on their own land: (1) in the neighbourhood of their habitations, houses, stores, factories and installations, constructed for the purpose of developing their property, under conditions laid down by the local police regulations; (2) within a radius of 10 kilometres round the headquarters of their place of business or works; and in both cases, subject always to the observance of regulations made by the Norwegian Government in accordance with the conditions laid down in the present Article.

ARTICLE 3.

The nationals of all the High Contracting Parties shall have equal liberty of access and entry for any reason or object whatever to the waters, fjords and ports of the territories specified in Article 1; subject to the observance of local laws and regulations, they may carry on there without impediment all maritime, industrial, mining and commercial operations on a footing of absolute equality.

They shall be admitted under the same conditions of equality to the exercise and practice of all maritime, industrial, mining or commercial enterprises both on land and in the territorial waters, and no monopoly shall be established on any account or for any enterprise whatever.

Notwithstanding any rules relating to coasting trade

relativement au cabotage, les navires des Hautes Parties Contractantes en provenance ou à destination des régions visées à l'article premier auront le droit de relâcher, tant à l'aller qu'au retour, dans les ports norvégiens, pour embarquer ou débarquer des voyageurs ou des marchandises en provenance ou à destination desdites régions, ou pour toute autre cause.

Il est entendu qu'à tous égards, et notamment en tout ce qui concerne l'exportation, l'importation et le transit, les ressortissants de toutes les Hautes Parties Contractantes, leurs navires et leurs marchandises, ne seront soumis à aucune charge ni restriction quelconque, qui ne sera pas appliquée aux ressortissants, aux navires ou aux marchandises, jouissant en Norvège du traitement de la nation la plus favorisée, les ressortissants norvégiens, leurs navires et leurs marchandises étant dans ce but assimilés à ceux des autres Hautes Parties Contractantes, et ne jouissant d'un traitement plus favorable à aucun égard.

L'exportation de toutes marchandises destinées au territoire d'une quelconque des Puissances contractantes ne devra être frappée d'aucune charge ni restriction qui puissent être différentes ou plus onéreuses que celles prévues à l'exportation de marchandises de la même espèce à destination du territoire d'une autre Puissance contractante (y compris la Norvège) ou de tout autre pays.

ARTICLE 4.

Toute station publique de télégraphie sans fil établie ou à établir, avec l'autorisation ou par les soins du Gouvernement

which may be in force in Norway, ships of the High Contracting Parties going to or coming from the territories specified in Article 1 shall have the right to put into Norwegian ports on their outward or homeward voyage for the purpose of taking on board or disembarking passengers or cargo going to or coming from the said territories, or for any other purpose.

It is agreed that in every respect and especially with regard to exports, imports and transit traffic, the nationals of all the High Contracting Parties, their ships and goods shall not be subject to any charges or restrictions whatever which are not borne by the nationals, ships or goods which enjoy in Norway the treatment of the most favoured nation; Norwegian nationals, ships or goods being for this purpose assimilated to those of the other High Contracting Parties, and not treated more favourably in any respect.

No charge or restriction shall be imposed on the exportation of any goods to the territories of any of the Contracting Powers other or more onerous than on the exportation of similar goods to the territory of any other Contracting Power (including Norway) or to any other destination.

ARTICLE 4.

All public wireless telegraphy stations established or to be established by, or with the authorisation of, the Norwegian

norvégien, dans les régions visées à l'article 1^{er}, devra toujours être ouverte sur un pied de parfaite égalité aux communications des navires de tous pavillons et des ressortissants des Hautes Parties Contractantes dans les conditions prévues par la Convention radio-télégraphique du 5 juillet 1912 ou de la Convention internationale qui serait conclue pour être substituée à celle-ci.

Sous réserve des obligations internationales résultant d'un état de guerre, les propriétaires d'un bien-fonds pourront toujours établir et utiliser pour leurs propres affaires des installations de télégraphie sans fil, qui auront la liberté de communiquer pour affaires privées avec des stations fixes ou mobiles, y compris les stations établies sur les navires et les aéronefs.

ARTICLE 5.

Les Hautes Parties Contractantes reconnaissent l'utilité d'établir dans les régions visées à l'article premier une station internationale de météorologie, dont l'organisation fera l'objet d'une Convention ultérieure.

Il sera pourvu également par voie de convention aux conditions dans lesquelles les recherches d'ordre scientifique pourront être effectuées dans lesdites régions.

ARTICLE 6.

Sous réserve des dispositions du présent article, les droits acquis appartenant aux ressortissants des Hautes Parties Contractantes seront reconnus valables.

Les réclamations relativement aux droits résultant de

Government within the territories referred to in Article 1 shall always be open on a footing of absolute equality to communications from ships of all flags and from nationals of the High Contracting Parties, under the conditions laid down in the Wireless Telegraphy Convention of July 5, 1912, or in the subsequent International Convention which may be concluded to replace it.

Subject to international obligations arising out of a state of war, owners of landed property shall always be at liberty to establish and use for their own purposes wireless telegraphy installations, which shall be free to communicate on private business with fixed or moving wireless stations, including those on board ships and aircraft.

ARTICLE 5.

The High Contracting Parties recognise the utility of establishing an international meteorological station in the territories specified in Article 1, the organisation of which shall form the subject of a subsequent Convention.

Conventions shall also be concluded laying down the conditions under which scientific investigations may be conducted in the said territories.

ARTICLE 6.

Subject to the provisions of the present Article, acquired rights of nationals of the High Contracting Parties shall be recognised.

Claims arising from taking possession or from occupation

prises de possession ou d'occupation antérieures à la signature du présent Traité seront réglées d'après les dispositions de l'Annexe ci-jointe, qui aura même force et valeur que le présent Traité.

ARTICLE 7.

Dans les régions visées à l'article 1^{er}, la Norvège s'engage à accorder à tous les ressortissants des Hautes Parties Contractantes, en ce qui concerne les modes d'acquisition, la jouissance et l'exercice du droit de propriété, y compris les droits miniers, un traitement basé sur une parfaite égalité et conforme aux stipulations du présent Traité.

Il ne pourra être effectué d'expropriation que pour cause d'utilité publique et contre le versement d'une juste indemnité.

ARTICLE 8.

La Norvège s'engage à pourvoir les régions visées à l'article 1^{er} d'un régime minier qui, notamment au point de vue des impôts, taxes ou redevances de toute nature, des conditions générales et particulières du travail, devra exclure tous privilèges, monopoles ou faveurs tant au profit de l'État, qu'au profit des ressortissants d'une des Hautes Parties Contractantes, y compris la Norvège, et assurer au personnel salarié de toute catégorie les garanties de salaire et de protection nécessaires à leur bien-être physique, moral et intellectuel.

Les impôts, taxes et droits qui seront perçus devront être exclusivement consacrés auxdites régions et ne pourront être établis que dans la mesure où ils seront justifiés par leur objet.

of land before the signature of the present Treaty shall be dealt with in accordance with the Annex hereto, which will have the same force and effect as the present Treaty.

ARTICLE 7.

With regard to methods of acquisition, enjoyment and exercise of the right of ownership of property, including mineral rights, in the territories specified in Article 1, Norway undertakes to grant to all nationals of the High Contracting Parties treatment based on complete equality and in conformity with the stipulations of the present Treaty.

Expropriation may be resorted to only on grounds of public utility and on payment of proper compensation.

ARTICLE 8.

Norway undertakes to provide for the territories specified in Article 1 mining regulations which, especially from the point of view of imposts, taxes or charges of any kind, and of general or particular labour conditions, shall exclude all privileges, monopolies or favours for the benefit of the State or of the nationals of any one of the High Contracting Parties, including Norway, and shall guarantee to the paid staff of all categories the remuneration and protection necessary for their physical, moral and intellectual welfare.

Taxes, dues and duties levied shall be devoted exclusively to the said territories and shall not exceed what is required for the object in view.

En ce qui concerne spécialement l'exportation des minerais, le Gouvernement norvégien aura la faculté d'établir une taxe à l'exportation; toutefois cette taxe ne pourra être supérieure à 1 p. 100 de la valeur maxima des minerais exportés jusqu'à concurrence de 100,000 tonnes, et au-dessus de cette quantité la taxe suivra une proportion décroissante. La valeur sera déterminée à la fin de la saison navigable en calculant le prix moyen franco-bord.

Trois mois avant la date prévue pour sa mise en vigueur, le projet de régime minier devra être communiqué par le Gouvernement norvégien aux autres Puissances contractantes. Si, dans ce délai, une ou plusieurs desdites Puissances proposaient d'apporter des modifications à cette réglementation avant qu'elle soit appliquée, ces propositions seraient communiquées par le Gouvernement norvégien aux autres Puissances contractantes, pour être soumises à l'examen et à la décision d'une Commission composée d'un représentant de chacune desdites Puissances. Cette Commission sera réunie par le Gouvernement norvégien et devra statuer dans un délai de trois mois à dater de sa réunion. Ses décisions seront prises à la majorité des voix.

ARTICLE 9.

Sous réserve des droits et devoirs pouvant résulter pour la Norvège de son adhésion à la Société des Nations, la Norvège s'engage à ne créer et à ne laisser s'établir aucune base navale dans les régions visées à l'article 1^{er}, à ne construire aucune fortification dans lesdites régions, qui ne devront jamais être utilisées dans un but de guerre.

So far, particularly, as the exportation of minerals is concerned, the Norwegian Government shall have the right to levy an export duty which shall not exceed 1% of the maximum value of the minerals exported up to 100,000 tons, and beyond that quantity the duty will be proportionately diminished. The value shall be fixed at the end of the navigation season by calculating the average free on board price obtained.

Three months before the date fixed for their coming into force, the draft mining regulations shall be communicated by the Norwegian Government to the other Contracting Powers. If during this period one or more of the said Powers propose to modify these regulations before they are applied, such proposals shall be communicated by the Norwegian Government to the other Contracting Powers in order that they may be submitted to examination and the decision of a Commission composed of one representative of each of the said Powers. This Commission shall meet at the invitation of the Norwegian Government and shall come to a decision within a period of three months from the date of its first meeting. Its decisions shall be taken by a majority.

ARTICLE 9.

Subject to the rights and duties resulting from the admission of Norway to the League of Nations, Norway undertakes not to create nor to allow the establishment of any naval base in the territories specified in Article 1 and not to construct any fortification in the said territories, which may never be used for warlike purposes.

ARTICLE 10.

En attendant que la reconnaissance par les Hautes Parties Contractantes d'un Gouvernement russe permette à la Russie d'adhérer au présent Traité, les nationaux et sociétés russes jouiront des mêmes droits que les ressortissants des Hautes Parties Contractantes.

Les réclamations qu'ils auraient à faire valoir dans les régions visées à l'article 1^{er} seront présentées, dans les conditions stipulées par l'article 6 et l'Annexe du présent Traité, par les soins du Gouvernement danois, qui consent à prêter, dans ce but, ses bons offices.

LE PRÉSENT TRAITÉ, dont les textes français et anglais feront foi, sera ratifié.

Le dépôt des ratifications sera effectué à Paris, le plus tôt qu'il sera possible.

Les Puissances dont le Gouvernement a son siège hors d'Europe, auront la faculté de se borner à faire connaître au Gouvernement de la République française, par leur représentant diplomatique à Paris, que leur ratification a été donnée et, dans ce cas, elles devront en transmettre l'instrument aussitôt que faire se pourra.

Le présent Traité entrera en vigueur, en ce qui concerne les stipulations de l'article 8, dès qu'il aura été ratifié par chacune des Puissances signataires, et, à tous autres égards, en même temps que le régime minier prévu audit article.

ARTICLE 10.

Until the recognition by the High Contracting Parties of a Russian Government shall permit Russia to adhere to the present Treaty, Russian nationals and companies shall enjoy the same rights as nationals of the High Contracting Parties.

Claims in the territories specified in Article 1 which they may have to put forward shall be presented under the conditions laid down in the present Treaty (Article 6 and Annex) through the intermediary of the Danish Government, who declare their willingness to lend their good offices for this purpose.

THE PRESENT TREATY, of which the French and English texts are both authentic, shall be ratified.

Ratifications shall be deposited at Paris as soon as possible.

Powers of which the seat of the Government is outside Europe may confine their action to informing the Government of the French Republic, through their diplomatic representative at Paris, that their ratification has been given, and in this case, they shall transmit the instrument as soon as possible.

The present Treaty will come into force, in so far as the stipulations of Article 8 are concerned, from the date of its ratification by all the signatory Powers; and in all other respects on the same date as the mining regulations provided for in that Article.

Les tierces Puissances seront invitées par le Gouvernement de la République française à adhérer au présent Traité dûment ratifié. Cette adhésion sera effectuée par voie de notification adressée au Gouvernement français, à qui il appartiendra d'en aviser les autres Parties Contractantes.

En foi de quoi, les Plénipotentiaires susnommés ont signé le présent Traité.

Fait à Paris, le neuf février 1920, en deux exemplaires, dont un sera remis au Gouvernement de Sa Majesté le Roi de Norvège et un restera déposé dans les archives du Gouvernement de la République française et dont les expéditions authentiques seront remises aux autres Puissances signataires.

(L.S.) HUGH C. WALLACE.
(L.S.) DERBY.
(L.S.) GEORGE H. PERLEY.
(L.S.) ANDREW FISHER.
(L.S.) TH. MACKENZIE.
(L.S.) R. A. BLANKENBERG.
(L.S.) DERBY.
(L.S.) H. A. BERNHOFT.
(L.S.) A. MILLERAND.
(L.S.) MAGGIORINO FERRARIS.
(L.S.) K. MATSUI.
(L.S.) WEDEL JARLSBERG.
(L.S.) J. LOUDON.
(L.S.) J. EHRENSVÄRD.

Third Powers will be invited by the Government of the French Republic to adhere to the present Treaty duly ratified. This adhesion shall be effected by a communication addressed to the French Government, which will undertake to notify the other Contracting Parties.

In witness whereof the above-named Plenipotentiaries have signed the present Treaty.

Done at Paris, the ninth day of February, 1920, in duplicate, one copy to be transmitted to the Government of His Majesty the King of Norway, and one deposited in the archives of the French Republic; authenticated copies will be transmitted to the other Signatory Powers.

ANNEXE.

§1.

1° Dans un délai de trois mois à dater de la mise en vigueur du présent Traité, toutes les revendications territoriales qui auraient déjà été formulées auprès des Gouvernements des diverses Puissances antérieurement à la signature du présent Traité devront être notifiées par le Gouvernement du réclamant à un Commissaire chargé d'examiner ces revendications. Ce Commissaire sera un juge ou un jurisconsulte de nationalité danoise possédant les qualités nécessaires et désigné par le Gouvernement danois.

2° Cette notification devra comprendre une délimitation exacte de l'étendue du terrain revendiqué, et être accompagnée d'une carte, qui sera établie à l'échelle d'au moins 1/1,000,000, et sur laquelle sera indiqué clairement le terrain revendiqué.

3° La notification devra être accompagné du dépôt de la somme d'un penny (1 d.) par acre (40 ares) de terrain revendiqué, pour couvrir les frais occasionnés par l'examen des revendications.

4° Le Commissaire pourra requérir des réclamants la production de tous autres documents, actes ou informations qu'il jugerait nécessaires.

5° Le Commissaire examinera les revendications ainsi notifiées. A cette fin, il pourra recourir à telle assistance

ANNEX.

1.

(1) Within three months from the coming into force of the present Treaty, notification of all claims to land which had been made to any Government before the signature of the present Treaty must be sent by the Government of the claimant to a Commissioner charged to examine such claims. The Commissioner will be a judge or juriconsult of Danish nationality possessing the necessary qualifications for the task, and shall be nominated by the Danish Government.

(2) The notification must include a precise delimitation of the land claimed and be accompanied by a map on a scale of not less than 1 1,000,000 on which the land claimed is clearly marked.

(3) The notification must be accompanied by the deposit of a sum of one penny for each acre (40 ares) of land claimed, to defray the expenses of the examination of the claims.

(4) The Commissioner will be entitled to require from the claimants any further documents or information which he may consider necessary.

(5) The Commissioner will examine the claims so notified. For this purpose he will be entitled to avail himself

technique qu'il jugerait nécessaire et, le cas échéant, faire procéder à une enquête sur place.

6 La rémunération du Commissaire sera fixée d'un commun accord par le Gouvernement danois et les autres Gouvernements intéressés. Le Commissaire fixera lui-même la rémunération des adjoints qu'il jugera nécessaire d'employer.

7 Après examen des réclamations, le Commissaire préparera un rapport indiquant avec précision les réclamations qui, d'après lui, doivent être immédiatement reconnues fondées et celles qui, par suite de contestation ou pour toute autre cause, devraient, à son avis, être soumises à l'arbitrage comme il est dit ci-après. Des copies de ce rapport seront transmises par le Commissaire aux Gouvernements intéressés.

8 Si le chiffre des sommes déposées en vertu de l'alinéa 3 ne suffit pas à couvrir les frais occasionnés par l'examen des revendications, le Commissaire, si la revendication lui paraît fondée, indiquera immédiatement le supplément à verser par le réclamant. Le montant de cette somme sera fixé d'après l'étendue du terrain sur lequel les titres du réclamant auront été reconnus justifiés.

Si le montant des sommes déposées en vertu de l'alinéa 3 venait à dépasser celui desdits frais, le solde en serait affecté au paiement des frais de l'arbitrage prévu ci-après.

9 Dans un délai de trois mois à dater du rapport prévu à l'alinéa 7 du présent paragraphe, le Gouvernement norvégien prendra les mesures nécessaires pour conférer au réclamant dont le Commissaire aura reconnu la réclamation

of such expert assistance as he may consider necessary, and in case of need to cause investigations to be carried out on the spot.

(6) The remuneration of the Commissioner will be fixed by agreement between the Danish Government and the other Governments concerned. The Commissioner will fix the remuneration of such assistants as he considers it necessary to employ.

(7) The Commissioner, after examining the claims, will prepare a report showing precisely the claims which he is of opinion should be recognised at once and those which, either because they are disputed or for any other reason, he is of opinion should be submitted to arbitration as hereinafter provided. Copies of this report will be forwarded by the Commissioner to the Governments concerned.

(8) If the amount of the sums deposited in accordance with clause (3) is insufficient to cover the expenses of the examination of the claims, the Commissioner will, in every case where he is of opinion that a claim should be recognised, at once state what further sum the claimant should be required to pay. This sum will be based on the amount of the land to which the claimant's title is recognised.

If the sums deposited in accordance with clause (3) exceed the expenses of the examination, the balance will be devoted to the cost of the arbitration hereinafter provided for.

(9) Within three months from the date of the report referred to in clause (7) of this paragraph, the Norwegian Government shall take the necessary steps to confer upon claimants whose claims have been recognised by the Com-

justifiée, un titre valable lui assurant la propriété exclusive sur le terrain en question, d'accord avec les lois et les règlements qui sont ou seront en vigueur dans les régions visées à l'article 1^{er} du présent Traité et sous réserve des règlements miniers visés à l'article 8 dudit Traité.

Toutefois, dans le cas où un versement complémentaire serait nécessaire en vertu de l'alinéa 8 ci-dessus, il ne sera délivré qu'un titre provisoire qui deviendra définitif dès que le réclamant aura effectué ledit versement dans tel délai convenable, que pourra fixer le Gouvernement norvégien.

§ 2.

Les réclamations que, pour une raison quelconque, le Commissaire, prévu au paragraphe 1^{er}, n'aura pas reconnues fondées, seront réglées d'après les dispositions suivantes:

1 Dans un délai de trois mois à dater du rapport prévu à l'alinéa 7 du paragraphe précédent, chacun des Gouvernements auxquels ressortissent les réclamants dont les réclamations n'ont pas été admises, désignera un arbitre.

Le Commissaire présidera le tribunal ainsi constitué. Il aura voix prépondérante en cas de partage. Il désignera un secrétaire chargé de recevoir les documents visés à l'alinéa 2 du présent paragraphe et de prendre les mesures nécessaires pour la réunion du tribunal.

2 Dans le délai d'un mois à dater de la nomination du

missionner a valid title securing to them the exclusive property in the land in question, in accordance with the laws and regulations in force or to be enforced in the territories specified in Article 1 of the present Treaty, and subject to the mining regulations referred to in Article 8 of the present Treaty.

In the event, however, of a further payment being required in accordance with clause (8) of this paragraph, a provisional title only will be delivered, which title will become definitive on payment by the claimant, within such reasonable period as the Norwegian Government may fix, of the further sum required of him.

2.

Claims which for any reason the Commissioner referred to in clause (1) of the preceding paragraph has not recognised as valid will be settled in accordance with the following provisions:

(1) Within three months from the date of the report referred to in clause (7) of the preceding paragraph, each of the Governments whose nationals have been found to possess claims which have not been recognised will appoint an arbitrator.

The Commissioner will be the President of the Tribunal so constituted. In cases of equal division of opinion, he shall have the deciding vote. He will nominate a Secretary to receive the documents referred to in clause (2) of this paragraph and to make the necessary arrangements for the meeting of the Tribunal.

(2) Within one month from the appointment of the

secrétaire prévu à l'alinéa 1°, les réclamants feront parvenir à ce dernier, par l'intermédiaire de leurs Gouvernements respectifs, un mémoire indiquant avec précision leurs revendications, accompagné de tous documents et argumentations qu'ils pourraient désirer faire valoir à l'appui.

3° Dans le délai de deux mois à dater de la nomination du secrétaire prévu à l'alinéa 1°, le Tribunal se réunira à Copenhague à l'effet d'examiner les revendications qui lui auront été soumises.

4° La langue employée par le Tribunal sera l'anglais. Tous documents ou arguments pourront lui être présentés par les parties intéressées dans leur propre langue, mais devront être accompagnés en tout cas d'une traduction en anglais.

5° Les réclamants auront le droit, s'ils en expriment le désir, d'être entendus par le Tribunal, soit personnellement, soit par des conseils, et le Tribunal aura le droit de demander aux réclamants toutes explications et tous documents ou argumentation complémentaires qu'il jugerait nécessaires.

6° Avant d'entendre la cause, le Tribunal devra requérir des parties un dépôt ou une garantie de toute somme qu'il pourra juger nécessaire pour payer la part de chaque réclamant dans les dépenses du Tribunal. Pour en fixer le montant, le Tribunal se basera principalement sur l'étendue du terrain revendiqué. Il pourra aussi demander aux Parties un complément de dépôt dans les affaires impliquant des dépenses spéciales.

7° Le chiffre des honoraires des arbitres sera déterminé par mois, et fixé par les Gouvernements intéressés. Le prési-

Secretary referred to in clause (1) the claimants concerned will send to him through the intermediary of their respective Governments statements indicating precisely their claims and accompanied by such documents and arguments as they may wish to submit in support thereof.

(3) Within two months from the appointment of the Secretary referred to in clause (1) the Tribunal shall meet at Copenhagen for the purpose of dealing with the claims which have been submitted to it.

(4) The language of the Tribunal shall be English. Documents or arguments may be submitted to it by the interested parties in their own language, but in that case must be accompanied by an English translation.

(5) The claimants shall be entitled, if they so desire, to be heard by the Tribunal either in person or by counsel, and the Tribunal shall be entitled to call upon the claimants to present such additional explanations, documents or arguments as it may think necessary.

(6) Before the hearing of any case the Tribunal shall require from the parties a deposit or security for such sum as it may think necessary to cover the share of each party in the expenses of the Tribunal. In fixing the amount of such sum the Tribunal shall base itself principally on the extent of the land claimed. The Tribunal shall also have power to demand a further deposit from the parties in cases where special expense is involved.

(7) The honorarium of the arbitrators shall be calculated per month, and fixed by the Governments concerned. The

dent fixera les appointements du secrétaire et de toutes autres personnes employées par le Tribunal.

8° Sous réserve des stipulations de la présente Annexe, le Tribunal aura plein pouvoir pour régler sa propre procédure.

9° Dans l'examen des revendications le Tribunal devra prendre en considération :

- a) Toutes règles applicables du droit des gens;
- b) les principes généraux de justice et d'équité;
- c) les circonstances suivantes :

1) la date à laquelle le terrain revendiqué a été occupé pour la première fois par le réclamant ou ses auteurs;

2) la date à laquelle la revendication a été notifiée au Gouvernement du réclamant;

3) la mesure, dans laquelle le réclamant ou ses auteurs ont développé et exploité le terrain revendiqué par le réclamant. A cet égard, le Tribunal devra tenir compte des circonstances ou des entraves qui, par suite de l'existence de l'état de guerre de 1914 à 1919, ont pu empêcher les réclamants de poursuivre leur réclamation.

10° Toutes les dépenses du Tribunal seront partagées entre les réclamants dans la proportion fixée par le Tribunal. Dans le cas où le montant des sommes déposées selon les stipulations de l'alinéa 6° viendrait à dépasser celui des frais du Tribunal, le solde en serait remboursé aux personnes dont les réclamations ont été admises, et cela dans la proportion jugée équitable par le Tribunal.

11° Les décisions du Tribunal seront communiquées par ce dernier aux Gouvernements intéressés, et dans tous les cas au Gouvernement norvégien.

salary of the Secretary and any other persons employed by the Tribunal shall be fixed by the President.

(8) Subject to the provisions of this Annex the Tribunal shall have full power to regulate its own procedure.

(9) In dealing with the claims the Tribunal shall take into consideration :

- (a) any applicable rules of International Law;
- (b) the general principles of justice and equity;
- (c) the following circumstances :

(i) the date on which the land claimed was first occupied by the claimant or his predecessors in title;

(ii) the date on which the claim was notified to the Government of the claimant;

(iii) the extent to which the claimant or his predecessors in title have developed and exploited the land claimed. In this connection the Tribunal shall take into account the extent to which the claimants may have been prevented from developing their undertakings by conditions or restrictions resulting from the war of 1914-1919.

(10) All the expenses of the Tribunal shall be divided among the claimants in such proportion as the Tribunal shall decide. If the amount of the sums paid in accordance with clause (6) is larger than the expenses of the Tribunal, the balance shall be returned to the parties whose claims have been recognised in such proportion as the Tribunal shall think fit.

(11) The decisions of the Tribunal shall be communicated by it to the Governments concerned, including in every case the Norwegian Government.

Le Gouvernement norvégien, dans un délai de trois mois après qu'il aura reçu une décision, prendra les mesures nécessaires pour conférer aux réclamants, dont les revendications auront été admises par le Tribunal, des titres valables conformément aux lois et règlements, qui sont ou seront en vigueur dans les régions visées à l'article 1^{er} du présent Traité, et sous réserve des règlements miniers, dont il est parlé à l'article 8 dudit Traité. Toutefois, les titres ne deviendront définitifs que lorsque le demandeur aura versé sa quote-part des frais du Tribunal, dans tel délai convenable que pourra fixer le Gouvernement norvégien.

§ 3.

Toute réclamation qui n'aura pas été notifiée au Commissaire conformément à l'alinéa 1^{er} du paragraphe 1^{er}, ou qui, n'ayant pas été admis par lui, n'aura pas été soumise au Tribunal conformément au paragraphe 2, sera considérée comme définitivement éteinte.

The Norwegian Government shall within three months from the receipt of each decision take the necessary steps to confer upon the claimants whose claims have been recognised by the Tribunal a valid title to the land in question, in accordance with the laws and regulations in force or to be enforced in the territories specified in Article 1, and subject to the mining regulations referred to in Article 8 of the present Treaty. Nevertheless, the titles so conferred will only become definitive on the payment by the claimant concerned, within such reasonable period as the Norwegian Government may fix, or his share of the expenses of the Tribunal.

3.

Any claims which are not notified to the Commissioner in accordance with clause (1) of paragraph 1, or which not having been recognised by him are not submitted to the Tribunal in accordance with paragraph 2, will be finally extinguished.

外 四 五 号

和ニ機密第一六三號

大正十三年十一月二十九日

外務大臣男爵 敬

主務省ニ返付

内閣總理大臣子爵 加藤 高明 殿

「スピッツベルゲン」條約御批准ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ九月三十日附和ニ機密第百二十號ヲ以テ申進置候
處更ニ右條約ニ對スル露國ノ加入ニ關シ目下締約國間ニ於テ別紙
添付ノ如キ議定書作成ノ件協議中ニ有之候右議定書ニ對シテハ帝
國代表者ニ於テハ未タ署名ヲ了セサルモ右内容ハ締約國ノ全部力

外 甲 一 〇 七

外 務 省

法務局

和

大正十三年

外務大臣男爵 幣原 喜重



内閣總理大臣子爵 加藤 高明 殿

「スビツベルゲン」條約御批准ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ九月三十日附和二機密第二百二十號ヲ以テ申進置候
處更ニ右條約ニ對スル露國ノ加入ニ關シ目下締約國間ニ於テ別紙
添付ノ如キ議定書作成ノ件協議中ニ有之候右議定書ニ對シテハ帝
國代表者ニ於テハ未タ署名ヲ了セサルモ右内容ハ締約國ノ全部力

外甲 一〇七

外務省

已覽用紙

未タ露國政府ノ承認ヲ了セサルモ之ニ對シ「スビツツベルゲン」
條約ニ加入ヲ許可セムトスルモノニシテ之ニ依リ何等露國政府ノ
承認ノ效力ヲ發生セサルモノナルニ付帝國政府トシテ之ニ同意致
度右ハ同條約第十條ト關係アルヲ以テ前記機密第百二十號拙信ヲ
以テ及御送付置候「スビツツベルゲン」ニ關スル條約ニ添付致度
候間右可然御取計相成度右議定書譯文及原文各四部相添此段申進
候也

(已覽用紙)

「スピッツベルゲン」ニ關スル條約ニ露西亞國
ノ加入ニ關スル議定書案

千九百二十年二月九日巴里ニ於テ締結セラレタル「スピッツベルゲン」ニ關スル
條約ノ署名國タル亞米利加合衆國、英帝國、丁抹國、佛蘭西國、伊太利國、日本國、諾威
國、和蘭國及瑞典國ノ政府ハ右政府中或モノカ露西亞國ニ於ケル政府ノ存在ヲ
現ニ承認シ及右政府中該政府ヲ承認セサルモノカ露西亞國ノ該條約ニ自今加
入スルコトヲ許容スルコトニ反對セサルコトヲ確認シタルニ依リ

一切ノ締約國カ現ニ露西亞國政府ノ存在ヲ承認シタルニ非サルモ露西亞國カ
其ノ加入ヲ前記條約第十條ノ規定ニ拘ラス許容セラルルコトニ一致セリ
右證據トシテ前記政府ノ全權委員ハ本議定書ニ署名セリ

千九百二十四年 月 日巴里ニ於テ本書二通ヲ作成シ一通ハ之ヲ諾威國
政府ニ送付シ他ノ一通ハ之ヲ佛蘭西共和國政府ノ記錄ニ寄託保存スヘク
本書ノ認證謄本ハ千九百二十年二月九日ノ條約ノ他ノ署名國又ハ其ノ加入國
ニ交付スヘシ

右議定書修正提議

前記議定書案中露西亞國ナル語ヲ使用スルハ後日紛議ヲ生スル虞アリトノ趣
英國政府ヨリ申出アリタルニ付右議定書案提出者タル佛國政府ヨリ露西亞ナ
ル語ノ代リニ「ソヴィエツト」社會主義共和聯合國(L'Union des Républiques socialistes soviéti-
ques)ノ語ヲ使用シ度旨申出アリタリ

PROJET DE PROTOCOLE
RELATIF A L'ADHÉSION DE LA RUSSIE AU
TRAITÉ SUR LE SPITZBERG

Les Gouvernements des Etats-Unis d'Amérique, de l'Empire britannique, du Danemark, de la France, de l'Italie, du Japon, de la Norvège, des Pays-Bas et de la Suède, signataires du Traité conclu à Paris le 9 février 1920 relativement au Spitzberg, ayant constaté que certains d'entre eux reconnaissent actuellement l'existence d'un Gouvernement en Russie et que ceux d'entre eux, qui ne reconnaissent pas ce Gouvernement, ne s'opposent pas à ce que la Russie soit dès à présent admise à adhérer à ce Traité,

Sont tombés d'accord pour que, notwithstanding la stipulation de l'article 10 dudit traité, la Russie soit admise à donner son adhésion, encore que toutes les Hautes Parties Contractantes n'aient pas actuellement reconnu l'existence d'un Gouvernement russe.

En foi de quoi les plénipotentiaires desdits Gouvernements ont signé le présent Protocole.

Fait à Paris le.....1924 en deux exemplaires, dont un sera remis au Gouvernement de S. M. le Roi de Norvège et un restera déposé dans les archives du Gouvernement de la République française et dont les expéditions authentiques seront remises aux autres Puissances signataires du Traité du 9 février 1920 ou y ayant donné leur adhésion.

(signatures)